

子どもを持つ家庭の生活調査資料

2011年3月31日

1. 調査概要

1-1. 概要

目的

子どもを安全かつ安心して生み育てられる生活環境の整備にむけて、
産業界が積極的かつ持続的に安全安心設計のものづくりを推進していく体制の構築が必要となっている。
本調査は、その体制構築に必要な基礎データ・情報を収集し、体系化することを目的とする。

実施内容

[1] 意識調査

webを利用した定量調査を2回実施する。ただし、自由意見も収集し、定性的な要素も加えて実施する。
対象者：子ども(乳幼児から14歳まで)主体とし、成人～高齢者を補足とする。左記は、7:3の割合を目安とする。

- 全国主要都市 サンプル数:100名
- 2回実施の内容／1回目)全体像を把握するため、幅広い範囲での質問項目とする。
2回目)1回目の回答を参考に、深掘りすべきテーマを追跡調査をする。

[2] 生活不具合MAPの作成

被験者宅訪問・レポート調査を実施する。上記(1)でご回答頂いた方の中から、10件～20件を抽出。
間取りや家具の配置などの詳細と、生活の中の不具合をビジュアル化。

1-2. 詳細な内容と実施体制①

[1] 意識調査

<第1回意識調査>

目 的／家電製品自体および家電製品を取り巻く環境下における誤使用、誤操作、怪我や事故の状況・ヒヤリハット事例を広く収集する。
次のステップである「生活不具合MAP作成」を目的とした被験者宅訪問調査対象家庭抽出する

手 法／調査委託先である株式会社 アイ・キューブ(以下、アイ・キューブ)が抱える以下のサイトにおいて、モニターへのWEB調査の実施

- 1)アイ・キューブ「実感空間」実感モニター(N=434 20代～50代主婦中心)……………有効回答 100を想定
- 2)ミキハウス子育て総研「ハッピーノートドットコム ゴーゴーリサーチ」(N=18000 0歳～6歳までのお子様をお持ちのお母様)…有効回答 200を想定

質問内容／自由記述式を中心として質問を組み立てる。

- わが子のまさか！ヒヤリ！体験(家電製品、間取り関係)
 - 我が家の事故対策について(家電製品)
 - 家電製品使用時、収納時における不安
 - 家電製品誤使用体験
 - 家電製品の設置環境や周囲のモノ・人との関係でのヒヤリハット、事故体験
 - 高齢の親のまさか！ヒヤリ！体験(家電製品への要望)
 - 自身の使いにくさ、不安
- *なぜ間違えたのか、なぜ怪我に至ったのかの理由を明確化する事故例、不安例があれば抽出する



◇ミキハウス子育て総研
「ハッピーノートドットコム
ゴーゴーリサーチ」



◇アイ・キューブ「実感空間」

想定回答例(わが子のまさか！ヒヤリ！体験)

- ◆ブラウン管テレビから薄型テレビに買い換えたが、同じスペースに設置していたため、ハイハイをしていた子どもがぶつかって倒れてしまった
- ◆子どもが、DVDプレーヤーのDVDを挿入するところに手を入れてしまい、とれなくなってしまった etc..

<第2回意識調査>

目 的／第1回意識調査で得られた具体例に対して、数量的なデータを構築する。
また、広く収集した情報の中で、深掘りすべき点について、深掘りをする。

手 法／第1回と同じ

質問内容／(案)次のような危険を感じたことがありますか。あった項目に○をつけて下さい。

- 薄型テレビに子どもがよりかかり、倒れてしまう
- DVDやビデオデッキなどの挿入口に手を入れてしまう etc

1-3. 詳細な内容と実施体制②

[2] 生活不具合MAPの作成

目 的／子どもを持つ家庭が住む住居空間において、間取りや家電・家具配置状況などをビジュアル化した上で、事故やヒヤリハットが起きる状況・シーン・心理などを具体的にリアルに把握する。

手 法／被験者宅訪問・レポート調査

(1)の意識調査にご回答頂いたモニター様の中から、より深堀をしたいご家庭を抽出し(子育て層に多い賃貸集合住宅居住者を含める)、実際の被験者宅を調査スタッフが訪問してビジュアル化する。また、事故やヒヤリハットが起きた現場にて、その時の状況や心理などをインタビューする。

2. WEB調査 結果

2-1. 調査概要と対象者属性

■概要

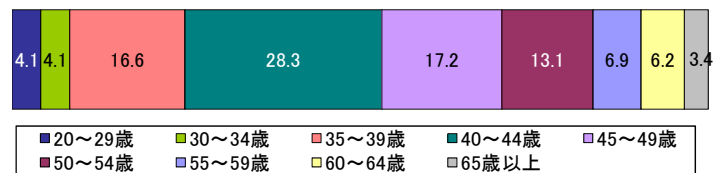
●調査方法 アイ・キューブ実感空間モニターへのインターネット調査/ゴーゴー育児ドットコムへのインターネット調査

●サンプル数 145ならびに200

■対象者属性(実感空間モニター)

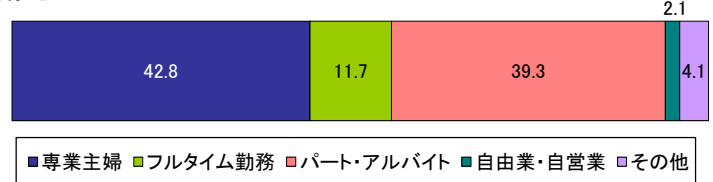
●年齢構成比

N=145(SA)
(%)

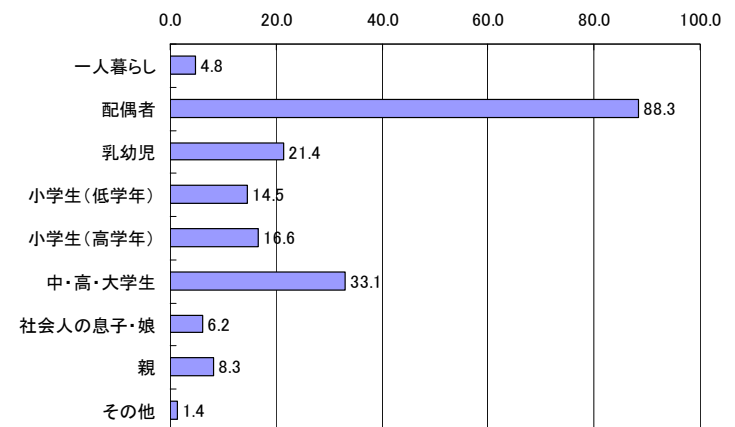


●職業構成比

N=145(SA)
(%)



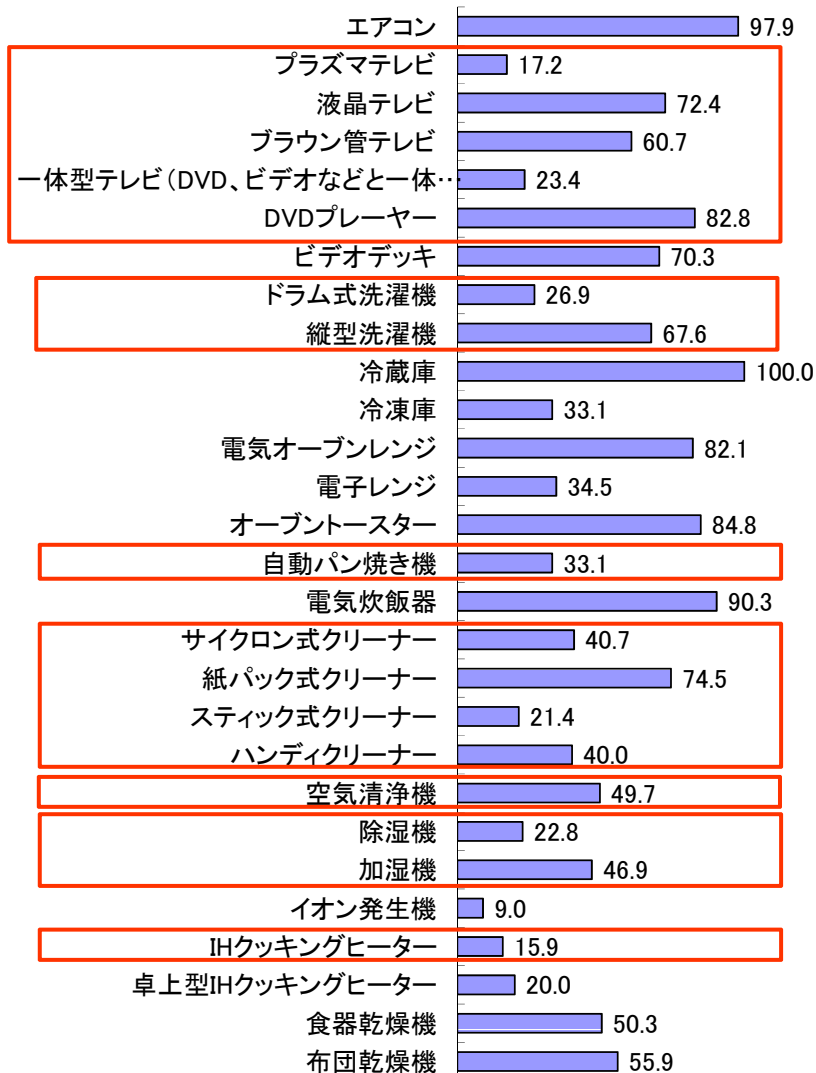
●同居の家族



*自由意見ならびに分析については、子育て育児サイト「ゴーゴー育児ドットコム」において実施したWEBアンケート(未就学児を持つ親200名対象)調査結果も踏まえて行っております。

2-2. 使用している家電製品(過去に使用したものを含む)

N=145(MA) (%)



◇薄型テレビの主流は液晶、一体型は賃貸集合住宅で人気

液晶テレビは72.4%だったが、プラズマテレビは17.2%にとどまり、薄型テレビの主流は、液晶テレビである。一体型テレビは全体では23.4%だったが、住居別にみると、賃貸集合住宅で、32.0%と多い傾向が見られた。コンパクトさと、一台ですべてが揃う手軽さが、魅力なのだろう。

◇ドラム式洗濯機使用は、全体の約1/4

ドラム式洗濯機は3割に満たず、縦型洗濯機が主流である。

◇自動パン焼き機は、3人に1人が使用。子育て世代の所有率が高い

年齢別では、30代後半から40代に多く、4割前後だった。同居の家族別にみると、子どものいる家庭で多く、特に小学生低学年の子供がいる場合は、57.1%に上った。

◇サイクロンクリーナーは4割の人が使用

全体では、紙パック式クリーナーユーザーの方が多いが、20代、30代では半数がサイクロンクリーナーを使用している。

◇空気清浄機は、乳幼児や小学生のいる家庭で所有率が高い

全体では、49.7%だが、同居の家族別にみると、乳幼児、小学生(低学年・高学年)のいる家庭で、6割を超えた。

◇除湿機は、空気清浄機や加湿器と比較して、使用者が少ない

除湿機は、22.8%と使用者が比較的少ない。エアコンのドライ機能で対応できることも一因としてあることが考えられる。

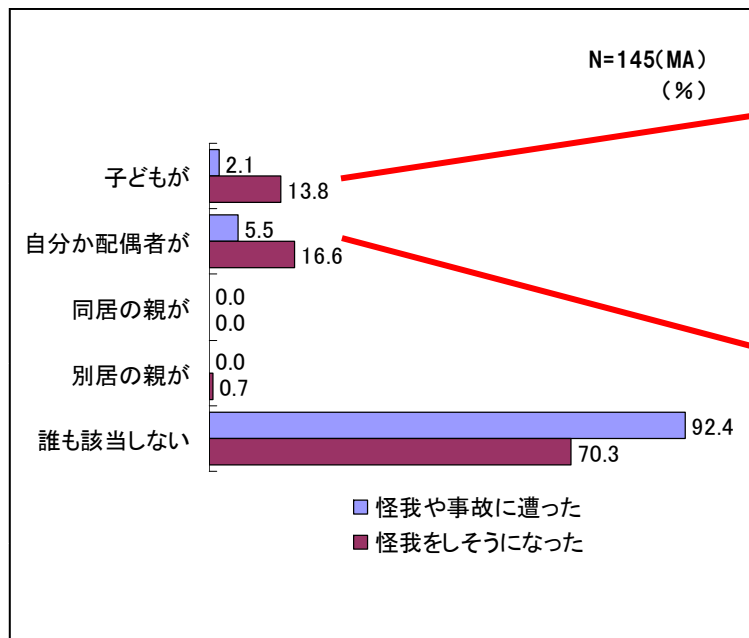
◇IHクッキングヒーターは、15.9%にとどまるが、戸建て住宅で比較的多い

住居形態別に見ると、戸建て住宅(平屋、2階建、3階建計)で、26.6%と高めだった。

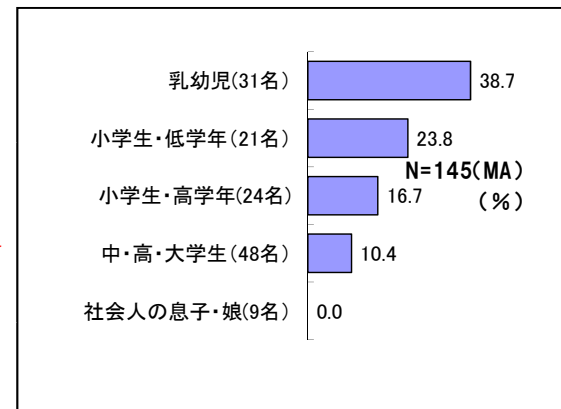
2-3. けがや事故の遭遇経験

乳幼児のいる家庭の4割近くが、子どものヒヤリハットを経験。「危険」は身近に潜んでいる。

■ けがや事故に遭ったことがあるか
けがをしそうになったことがあるか

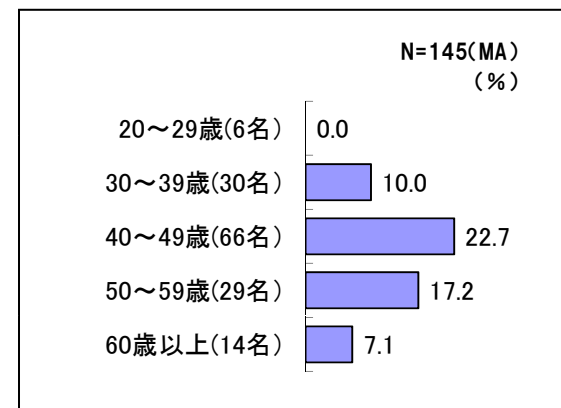


◇ 子どもがけがをしそうになった(同居の家族別)



同居の家族別にみると、乳幼児がいる場合、「子どもがけがをしそうになった」は、38.7%と4割近くに上る。

◇ 自分または配偶者がけがをしそうになった(年齢別)

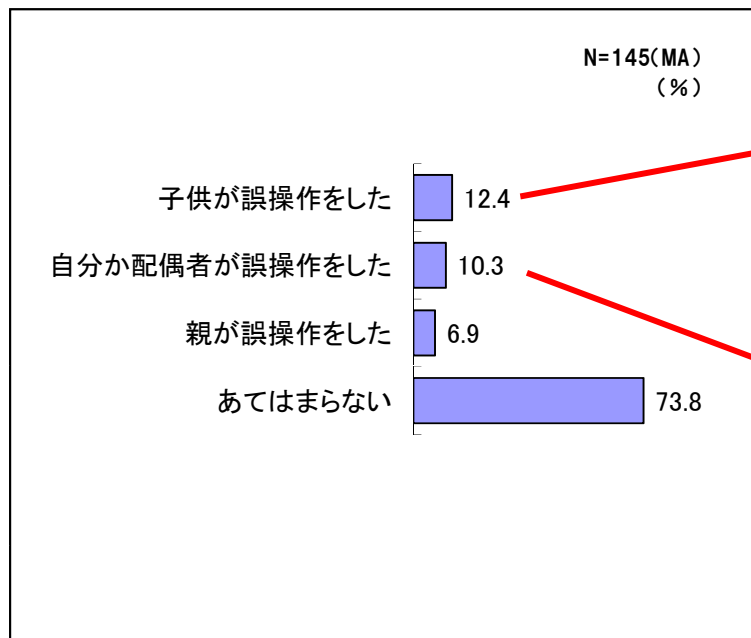


「自分か配偶者がけがをしそうになった」は、40代がピークの山形に分布。

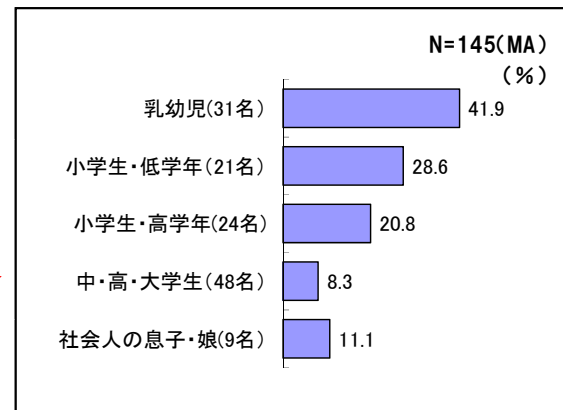
2-4. 誤使用、誤操作の経験

乳幼児家庭の4割強、小学校低学年児家庭の3割弱が、子どもの誤使用、誤操作を経験。

■誤使用、誤操作をしたことがあるか

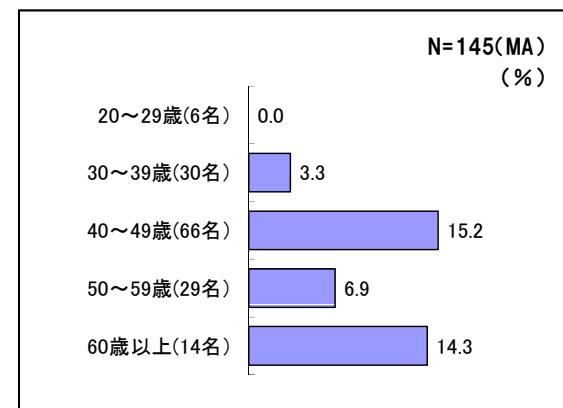


◇子どもが誤操作をした(同居の家族別)



同居の家族別にみると、乳幼児がいる場合、「子どもが誤操作をした」が41.9%と4割を超え、小学校低学年児のいる家庭でも、3割近くに及んでいる。

◇自分か配偶者が誤操作をした(年齢別)



自分または配偶者が誤操作をした経験は、40代から増加する。

2-5. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況① テレビ

コードを引き抜く、テレビを押し倒す、テレビ台に乗るなど、乳幼児期に思いがけない行動をとる。

子どもが押す、ぶつかる場所に設置

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
本体	押すと倒れそう	乳幼児 子ども
	地震などで倒れそう	共通

子どもがリモコンで遊ぶ、シニアには押しにくいボタン

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
リモコン	勝手にチャンネルが変わる、大音量になる	乳幼児 子ども
	キーピッチが狭くチャンネルが変えられない	シニア
主電源	勝手にオフになり、目覚ましのタイマーの設定が切れる	乳幼児

- ・テレビとビデオを繋いでる線を引っ張って、頭を打った。(当時7ヶ月の長男)
- ・長女6歳、長男4歳くらいのとき、部屋で暴れ、ブラウン管テレビが、倒れてきた。27インチなので、下敷きになりそうになった。(当時6歳と4歳)
- ・テレビを押して倒しそうになった(当時1歳)
- ・テレビ台の上によじのぼり、テレビの裏側に回って、線をぶんぶん振って、抜こうとした。(当時1歳)
- ・液晶テレビを子どもが引っ張って倒れてきそうなので怖い。

2-6. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況② DVD・ビデオレコーダー

おもちゃや手・指を入れることが、怪我や機器の故障を引き起こす。

乳幼児や子どもによる「ルール外の挿入」が不安

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
挿入口	異物を入れる	乳幼児 子ども
	指を入れる	乳幼児 子ども

乳幼児・子どもによる挿入口への誤操作が目立つ

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
リモコン	操作が分からず見たいものが録画できない	シニア
	勝手に録画	共通
	モードを切り替えることでテレビも操作できるが、どちらのモードになっているか分からなくなる	大人 シニア
挿入口	向きを間違え、ビデオが詰まる	子ども
	おもちゃを入れる	乳幼児

- ・ビデオデッキのビデオテープを入れるところに手を入れ、軽いけが。(当時3歳の長男)
- ・ビデオデッキに指人形を入れてしまい、それを無理やり取ろうとして、手を入れていた。手を入れたところで、親が気付いたので大事には至らなかった。(当時3歳の息子)
- ・DVDプレーヤーに、DVDを2枚重ねて入れたり無理して突っ込んで、DVDを数枚だめにしました。
- ・DVDプレーヤーのボタンをいろいろ押したり、開け閉めして遊んでしまい壊れてしまいました。
- ・DVDレコーダーの、DVDを入れるトレイのふたの部分を無理やりこじ開けて、ふたをとってしまった。
- ・ビデオのリモコンを勝手に子どもがいたずらしてしまい、巻き戻しになったり、録画のボタンで録画してしまったり、ときどき今でもあります。

2-7. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況③ 冷蔵庫

扉で手を挟んだり頭を打つケースが多く、本人だけでなく、母親が子どもの手を挟んでしまうケースも。

開閉時の動作に危険が潜む

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
扉・引き出し	手を置いているのに気づかず扉や引き出しを閉める	共通
扉・引き出し	立ち上がるときに、開いている上部の扉や引き出しで打撲	乳幼児 子ども 大人

少し開いている程度では警報音が鳴らず、気付にくい

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
引き出し	モノがはさまっていたのに気付かず、冷凍物が溶ける	子ども

- ・引き出し部分を閉めようとしていたとき、次女が側面に手を当てていたのに、ちょうど背の高さで見えず、引き込みそうになった(当時1歳の次女)
- ・上部(冷蔵室)の扉が、重いのできっちり閉まらず開いてきていた。かがんで下部(冷凍室)ものを取り出し終わったとき、扉が空いていたことを忘れて、体を起こし、頭部を扉の下で打ち、打撲。その箇所がへこみ血が出た。(当時42歳ぐらい)

2-8. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況④ 炊飯器

歩き始めの頃から小学生まで、蒸気に対する興味から手を出してしまう。設置位置も課題のひとつ。

蒸気によるやけどの心配が圧倒的多数

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
蒸気	やけど	共通
スイッチ	内釜忘れで炊飯スイッチオン	大人

「設置場所が低い」ことにより、乳幼児がボタンに触れる

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
開閉	炊飯中に開け、蒸気が噴き出す	子ども
	保温中に開け、ごはんが乾燥	乳幼児
スイッチ	保温のつもりが炊飯スイッチオンで焦げた	大人

- ・炊飯器を食器棚の低い位置に置いているので、歩き始めのころ、ちょうど手が届き、炊飯中に蒸気穴のあたりを触りそうになった。(当時1歳の長男)
- ・蒸気に触ってびっくりしていた。危ないのは知っていたが、どんな感じが触ってみたかったとのこと。「すごく熱かった。」そうです。(当時9歳の長男)
- ・炊飯器のふた上部から出ている蒸気に興味があり、手で押さえた。手に中度のやけどを負った。(当時3歳の長男)
- ・半そでで腕が出ている所へ、炊飯器の蒸気が当たってしまい、若干火傷状態でヒリヒリ感が暫らく続いた。(39歳)
- ・私自身が炊飯器の蒸気の上に手を置いてしまい、やけどしそうになった。(38歳)
- ・蒸気の吹き出しのところに腕をやって、やけどをしそうになった。(当時80歳の親)

2-9. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑤ 電気オープンレンジ

「開けてスイッチを押す」という手軽な操作を真似る。やけどの危険だけでなく、おもちゃを入れる場合も。

やけどの危険と勝手に操作してしまうトラブルが多い

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
出し入れ	熱風でやけど	共通
	熱・熱さ(天板、扉、周囲、器、食品)によるやけど	共通
開閉	勝手に開ける	乳幼児 子ども
スイッチ	簡単に押せるので、勝手に作動	乳幼児 子ども
過加熱	食品の爆発	大人 シニア
トレイ誤使用	オーブン用、蒸し用、グリル用など部品を間違える	大人 シニア

ルール外のモノを中に入れての誤使用がほとんど

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
オートでレンジ	オートでレンジを使用して、豆腐やおかずが爆発	大人 シニア
ルール外使用	空のまま操作	子ども
	使用不可のタッパを入れる	大人 シニア
	アルミ箔のものをレンジ操作	大人 シニア
	金箔使いの食器を入れる	大人 シニア

- ・3歳の時に、電気オープンレンジにウルトラマンのフィギュアを入れてチンしてしまった。ウルトラマンがどろどろに溶けてしまった。
- ・出来上がりのピー・ピーという音に反応して勝手にオープンレンジのドアを開けてしまった。レンジ使用時などは、勝手に温めた食器を取ろうとしていた。(3歳の息子)

2-10. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑥ オープントースター

見よう見まねで使い方を覚え、おもちゃなどを入れる。焦げや発火など、危険な事例も見られる。

本体の熱さ、異物の投入の危険が大きい

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
出し入れ	熱・熱さ(扉、金具、食品)によるやけど	共通
	勝手に物を入れて作動させる	乳幼児 子ども
タイマー	過加熱で焦げたり燃えたりする	大人 シニア
プラグ	勝手にコンセントに差し込んで作動させる	乳幼児 子ども

作動しているかどうか気づきにくい

操作部位・内容	誤使用・誤作動・不安の状況	起こしやすい年齢
ルール外使用	空のまま操作	大人 シニア

- ・パンを焼いた後のトースターを触ろうとしたことがありました。早速載せる台を購入し、手の届かない高さにすることにしました。(当時2〜3歳の娘)
- ・娘がトースター内にぬいぐるみを入れたりするのでコンセントは使用時のみ差し込んでいます。ある日TVのリモコンを、娘が奥まで押入れ、それがさらに奥の下(網の下)に落ちていたことに気付かず、パンを焼いていたらやけに焦げ臭く、ふと見ると中が火で包まれていました。(子どもは現在5歳)
- ・2歳の頃、勝手にコンセントをつなげて、中におもちゃを入れて電源ONした。
- ・オープントースターで、4歳のとき、扉が熱くなっているのに気づかず、みみずばれのような火傷をした。
- ・オープントースターで、スイッチが切れてすぐに焼けた物を取り出そうとして、淵に手が当たりやけどして病院に行きました。(60歳)

2-11. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑦ IHクッキングヒーター／自動パン焼き器

本体やパーツの熱によるやけどに対する不安がある。

■IHクッキングヒーター

うっかり手を触れる危険性が高い

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
パネル・グリル	余熱によるやけど	乳幼児 子ども

作動しているかどうか気づきにくい

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
ルール外使用	空焚き	大人 シニア

- ・幼稚園の頃、IHクッキングヒーターで、調理後のまだ上部が高温のときにさわって、やけどをしそうになった。
- ・7歳の頃、魚焼きグリルが熱くなっている付近をさわってやけどをしそうになった。
- ・卓上式タイプのコードを足でひっかけて、あやうくクッキングヒーター上のお鍋をひっくり返してしまうところだった。(52歳)
- ・IHクッキングヒーターにはSTOP機能があるが、STOPまで時間がある。(66歳)

■自動パン焼き器

「想像以上に熱くなる」という声も

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
ふた、本体	熱によるやけど	共通
蒸気	熱によるやけど	共通

初めて使用するときに分かりにくい

操作部位・内容	誤使用・誤作動・不安の状況	起こしやすい年齢
コース選択	「パン」と「パン生地」を間違えた	大人

- ・3歳のとき、焼きたてのパンを取り出した直後、まだ熱い状態のホームベーカリーの蓋をあけて中に手をつっこもうとしていた。
- ・蒸気の出る場所をさわって、やけどしそうになった。(当時5歳の娘)
- ・外部は熱くならないが、フタが簡単に開くので、焼いて熱くなっているときに子どもがさわると火傷をする可能性がある。
- ・焼きたてのパンを取り出そうとして、釜で手首をやけどをした。(30歳)

2-12. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑧ 食器洗い乾燥機

ビルトインタイプは、幼児の手の届く位置にあるため、開閉やスイッチ操作を勝手に行ってしまう。

乳幼児や子どもによる誤操作

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
スイッチ	チャイルドロック機能がなく、スイッチを勝手に押してしまう。	乳幼児 子ども
扉	勝手に開ける。	乳幼児

- ・取っ手が引き出せるのを子どもが知ってしまい、開けようとする。
- ・食器乾燥機(キッチンに備え付けのもの)は、ひざぐらいの高さにあり、子供の手が届く範囲なのに、チャイルドロックみたいな機能がなく、スイッチに触れる状態。今のところ、気がついたら、電源ONになっていたことはないが、今後可能性としてある。(42歳)

2-13. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑨ エアコン

室内ではリモコン、屋外では室外機に危険の芽がある。リモコンの誤作動も多発。

室外機の危険度が高い。リモコンは、電池が出てしまう場合もあり

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
室外機	よじ登る、指を入れる	乳幼児 子ども
リモコン	口に入れる、投げる、押す	乳幼児 子ども

全世代共通で多いのが「冷暖房の切り替え間違い」

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
リモコン	冷房のつもりが暖房、その逆	共通
	タイマーをセットしたつもりがないのに勝手に切れる	シニア
	リモコンで操作したつもりが、本体に届かない(電源、温度設定)	子ども 大人 シニア
	本体稼働中にリモコンの表示画面が消え、本体に向けずリモコンのみに電源を入れるムダな操作	大人
ルール外使用	電源を入れたままで掃除し、故障	大人

- ・2階のベランダにあるエアコンの室外機に登っていた。あやうく下に落下しそうになった。(現在5歳と2歳)
- ・回っている室外機に、指をつこんでいた。怪我は、しなかったが、ひやっとした。(現在6歳)
- ・エアコンのリモコンを勝手にさわって、外出中ずっと寝室の冷房をつけたままだった。(現在4歳)
- ・リモコンを子供がかじり電池のふたが壊れ電池が出てきてばかりで怖かったです。
- ・テレビとエアコンのリモコンはすぐに触りたがり、投げつけたり、ボタンを押したりします。
- ・エアコンのリモコン 暖房、冷房、除湿など個々にボタンがあるタイプで、押して遊んでしまい、夏に暖房をつけられました。(現在3歳)

2-14. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑩ 加湿器／空気清浄機

床置き加湿器や空気清浄機は、蒸気によるやけどや、つかまり立ちによる転倒の危険がつきまとう。

■加湿器

子どもの手が届く、上からのぞく位置で使用

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
本体	熱くなることによるやけど	共通
	置いている床面(畳)が大丈夫なのか	共通
蒸気	手を出したり、のぞきこんだりすることによるやけど	乳幼児 子ども
本体、コード	ぶつかったりひっかかったりすることによる転倒	乳幼児 子ども
メンテナンス	洗ってはいけないところを水洗いし、作動せず	大人 シニア

- ・蒸気の吹き出しを覗き込もうとした。(当時1歳の娘)
- ・加湿機の湯気が出る部分に手を近づけ、熱い！と言って大声で泣き驚きました。幸い大事には至りませんでした。(当時2歳の長女)
- ・加湿器から出てくる湯気に興味があったのか、手をつけてしまい軽いやけど。(当時2歳の長男)
- ・3歳の時加湿機の周りで遊んでいた時に強く当たったようで、加湿器が倒れてしまい本人も畳も水浸しになりました。

■空気清浄機・除湿機・イオン発生機

つかまり立ちに格好の設置状況とサイズ感

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
本体	つかまり立ちをしたり遊んでいて転倒する	乳幼児
吹き出し口	手や指を挟む	乳幼児
	異物を入れる	乳幼児

- ・つかまり立ちをして、製品が急に倒れた。縦約55cm×横約40cm×奥行約22cmのもので、危なかったが、ぎりぎり当たらずに済んだ。重いもので、倒れるだろうとは思ってなかったので、油断していた。(当時0歳の娘)
- ・つかまり立ちのころに、高さがちょうどあって、空気清浄機を支えにして立ち、何度も倒れそうになった。(当時0～1歳の長男)
- ・雨の日の洗濯は室内で除湿機で乾かすのですが、室内で遊んでいた子供が除湿機につまずいて一緒に倒れ、青あざが3箇所くらいできた。
- ・空気清浄機の吹き出し口がパタパタしるのが楽しいみたいで、つかまりだちの8ヶ月ごろパタパタしてて指を挟んで怪我をしたり、勢いあまって転んだりしました。
- ・イオン発生機のイオン出口のところに、水やはちみつなどを入れ、故障した。

2-15. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑪ 洗濯機

大きな扉と空間は、子どもが入り込んでしまいそうな危険性をはらむ。

乳幼児や子どもが「手を入れる」「中に入る」危険が潜む

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
取り出し	回転ロックが解除されても、回り続けるため、手を入れると危険	共通
	乾燥後、取り出し時の熱さによるやけど	大人 シニア
投入口	洗剤と柔軟剤の入れ間違い	大人 シニア
扉	扉が大きいので、中に人が入ってしまいそう	乳幼児
	ドアの開閉で指をはさむ	乳幼児

コース設定時の誤操作が多い

操作部位・内容	誤操作・誤使用の状況	起こしやすい年齢
容量	入れすぎでストップ	大人
コース設定	乾燥のつもりが洗浄	大人 シニア
	洗浄・乾燥のつもりが洗浄のみ	大人 シニア
	コースを変更するたびに、風呂水使用などそれまでの設定項目がすべてリセットされるが、そのことに気付かない	大人 シニア

- ・子どもが2歳のとき、洗濯機に入って遊んでいた。
- ・4歳の子供ですが、洗濯機に乗り上げて、頭から中に落ち込みそうになったことがありました。ちょうど、体が引っかかって、落下の直前で助けましたが、これで頭を打っていたかと思うとヒヤッとしました。
- ・ドラム式洗濯機を使用している。横開きの大きな扉で、チャイルドロックボタンも付いているが、目を離したすきに、小さな子供が入れそうで、少し怖い気がした。(53歳)
- ・回転ロックが解除されても、若干回転しているときがあるので、あわてて手を入れると危険。(63歳)

2-16. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑫ クリーナー

コード、プラグ、フタの開閉など、危険要素が数多い。本体につかまって立とうとする事例もあり。

使用時も収納時も子どもの手が届く場所にある

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
本体	つかまり立ちしようとする	乳幼児
本体(衛生)	クリーナーから紙パックを取り出す	乳幼児
コードリール	巻取りの勢いが強い	共通
スイッチ(スティック型)	スタンドからはずすと作動するので、ぶつかったり子どもが倒すだけでスイッチオン	乳幼児 子ども
コード、プラグ	さわる、コンセントに差し込む	乳幼児 子ども
	接触不良による加熱	大人 シニア
ルール外使用	純正以外の紙パックでほこり	大人 シニア

- ・掃除機のコンセントの巻き込みボタンで遊んでいて、コードを引っ張っては巻き戻しているときにプラグが顔に当たった。
- ・掃除機のプラグを触っていてびっくりしたみたいです。泣いてこちらに逃げてきました。2歳直前ぐらいでした。
- ・1歳半の時に、紙パック式クリーナーの紙パックを掃除機から出してゴミを食べていた。
- ・収納場所がなく部屋の隅に置いているので、1歳3ヶ月の子どもが見つけると、触って、子どもの方に向かって倒れる。(33歳)
- ・スティック型クリーナーのスイッチが、掃除機の持ち手をスタンドからはずし斜めにするによってオン状態になるので、小さな子供が倒したり、ぶつかったりして勝手にスイッチがオンになる可能性がある。(43歳)

■その他(アイロン)

子どもの不注意による「やけど」の危険

操作部位・内容	安全性・誤操作への不安内容	起こしやすい年齢
持ち運び	足に落としてやけど	子ども

2-17. 安全性への不安と、誤操作・誤作動の状況⑬ その他

■床置き製品(加・除湿機、空気清浄機、クリーナー、テレビなど)

つかまり立ちやつまづきなどによる、転倒の危険性が高い。

- ・つかまり立ちをして、製品が急に倒れた。縦約55cm×横約40cm×奥行約22cmのもので危なかったが、ぎりぎり当たらずに済んだ。重いものだったので、倒れるだろうとは思っていなかったので、油断していた。(当時0歳の娘)
- ・つかまり立ちのころに、高さがちょうどあっていようで、空気清浄機を支えにして立ち、何度も倒れそうになった。(当時0～1歳の長男)
- ・長女6歳、長男4歳くらいのとき、部屋で暴れ、ブラウン管テレビが、倒れてきた。27インチなので、下敷きになりそうになった。(当時6歳と4歳)

■電気コード

引っ張る、かじる、接続するなど、様々な行動から、転倒や感電などの事故に繋がる可能性あり。

- ・コードを引っ張ってトースターが落ちてきた。幸いあらず、ガシャンと大きな音がしてびっくりして、泣いただけで良かったです。コードには気をつけています。
- ・除湿機で、7ヶ月のときに、コードをかじっていた。
- ・2歳 の頃、勝手にオーブントースターのコンセントをつなげて、中におもちゃを入れて電源ONした。
- ・掃除機のコンセントの巻き込みボタンで遊んでいて、コードを引っ張っては巻き戻しているときにプラグが顔に当たった。
- ・掃除機のプラグを触っていてびっくりしたみたいです。泣いてこちらに逃げてきました。2歳直前くらいでした。

■リモコン

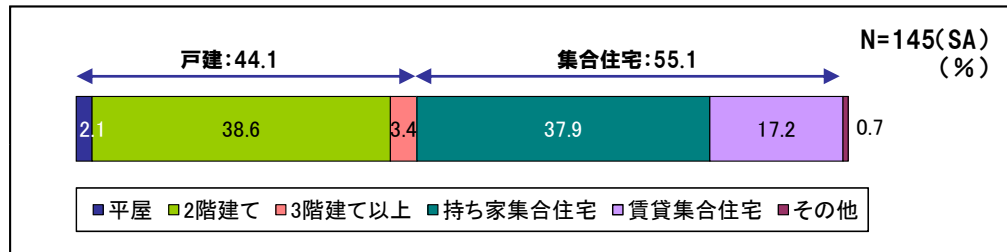
乳幼児の関心が高い。誤操作だけでなく、噛む・電池を取り出すなどの危険な行動も。

- ・よくテレビやエアコンのリモコンをかんだり押したりするので、誤作動をおこします。
- ・リモコンが小さくておもちゃに見えたのか、家じゅうのリモコンを集めて、お風呂の前に置いていたバケツに貯めた水の中に入れていたことがありました。
- ・テレビのリモコンのフタを開けて電池を取り出し、口に入れようとしていてヒヤツとした。

2-18. 自宅の形態と満足度

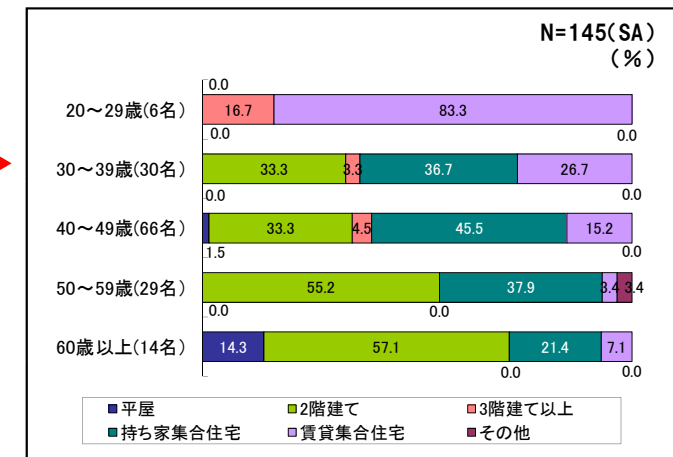
若年層ほど、集合住宅比率が高い。6割近くが自宅にはほぼ満足、不満が最も強いのは40代。

■ 自宅の形態

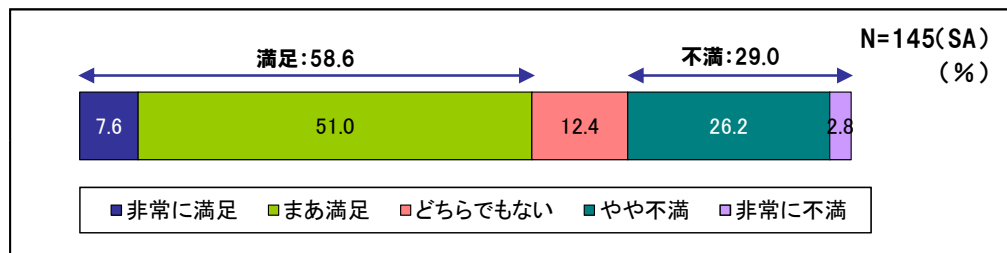


全体でみると、戸建居住者は44.1%、集合住宅居住者は、55.1%。
年齢別にみると、40代までは、集合住宅比率が6割を超え、50代で逆転する。

◇ 自宅の形態(年齢別)

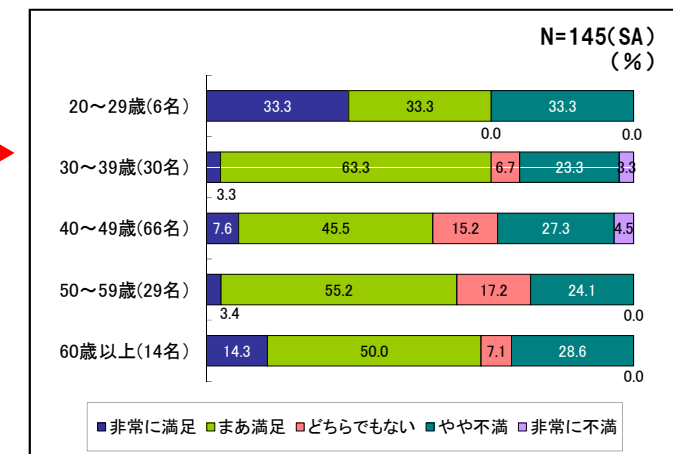


■ 自宅の満足度



6割近くが現在の自宅に満足、約3割が不満を感じている。
年齢別にみると、40代で満足度が低くなっており、子どもの成長に伴い、間取りや広さに対する不満が高まることが想定される。

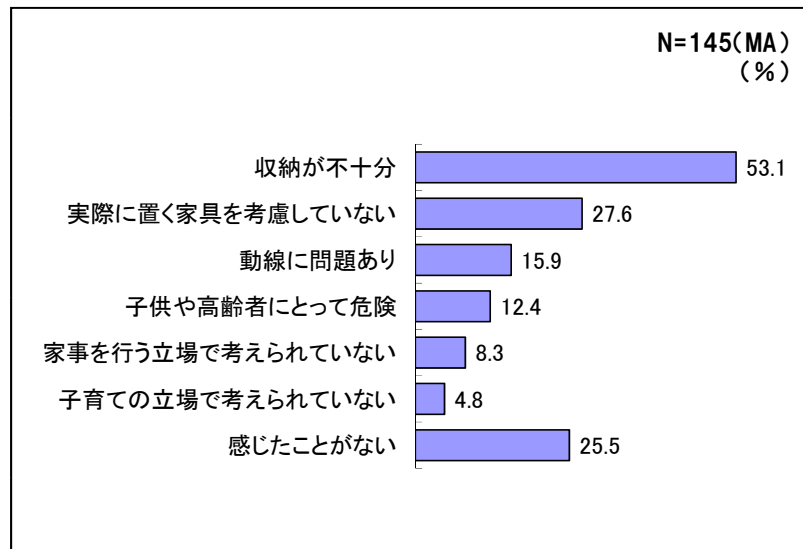
◇ 自宅の満足度(年齢別)



2-19. 自宅について

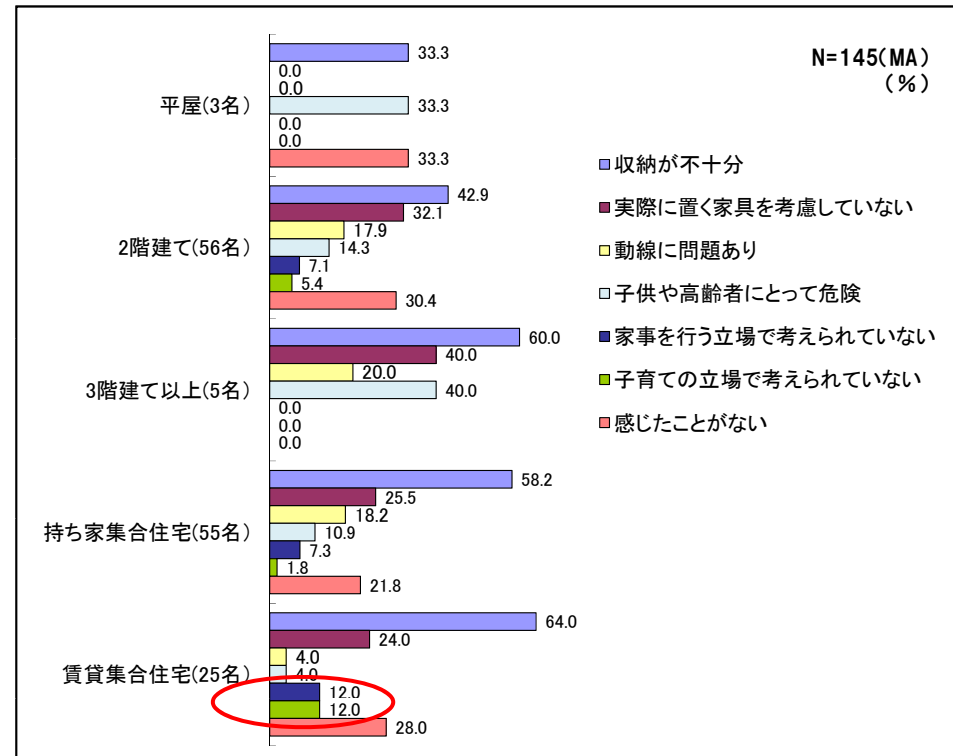
5割以上が収納量不足を実感。賃貸集合住宅居住者は、子育てへの配慮のなさを感じる割合が高い。

◇自宅について感じていること



最も回答が多かったのが、「収納が不十分」で、半数を超えた。
2位以下は、「実際に置く家具を考慮していない」、「動線に問題あり」が続いており、家具の配置や人の動きやすさといった、「住み手にとって、生活しやすい配慮」が足りないと感じられていることが伺える。
「子どもや高齢者にとって危険」と感じる割合も1割を超える結果となった。

◇自宅について感じていること(自宅の形態別)



「2階建て」では、「収納が不十分」の回答が、42.9%と平均を下回る一方で、「実際に置く家具を考慮していない」が、32.1%と平均を上回る。
一方、集合住宅では、持ち家、賃貸ともに「収納が不十分」に6割前後に上った。
また若年層が主流の「賃貸集合住宅」層では「家事を行う立場で考えられていない」や「子育ての立場で考えられていない」が高い。

2-20. 間取りに関する不満①

収納量不足と可変性のなさ、家具・家電の置き場所やサイズが限られることへの不満が圧倒的。

収納スペースが不十分

【家族の変化】 物の増加に対応していない

- 子供が生まれてから、子供服の収納場所に困っている。(20代)
- 子供が成長するにつれて物が増え、収納場所が足りなくなった。(40代)

【季節もの】 容量が足りない

- 季節の電化製品(ストーブや扇風機など)の収納がうまくできない。(40代)
- 客用布団や季節ごとの布団などをしまうスペースがもう少しほしい。(50代)

【生活スタイル】 スタイルに合った収納になっていない

- 浴室の近くに、着替えを収納できるスペースがなく、子育てする上でも不便。(40代)
- リビングに全く収納がなく、不便。(40代)

置かれる家具・家電のことが 考えられていない

【コンセント】 数・位置の不便さ

- テレビ周りや、インターネット用に電話の配線周りに、コンセントがたくさん欲しい。(30代)
- コンセントが少なく、位置も悪く、家具の後ろになってしまいうものがある。(60代)

【キッチン】 使いたい物が置けない

- キッチンに家電製品の設置スペースが少なく困っている。(40代)
- 食器棚を置くスペースが無く、キッチンから離れたところに置いています。(40代)
- 大きめの冷蔵庫は、キッチンに入らないので、リビングに置いている。(30代)

【エアコン】 風向きや配管への配慮

- エアコンの風向きを考えると、コンセントの位置が、不適切。(40代)
- 室外機に通じる配管がエアコンから近すぎて、覆いをするのに手間取った。(40代)

【家具】 配置やサイズが制限される

- 壁面に柱や梁があり、置ける家具の高さ・幅・配置が制限される。(20代)
- 窓があるので家具の配置が限られる。(50代)

動線に問題がある

【洗濯動線】 干す場所へのアクセスが悪い

- 洗濯のあと、干す場所が遠い。また洗濯物を取り入れた後、たたんだりアイロンをする場所が遠い。(40代)
- 洗濯をしてリビングを通過してベランダに出るので、家族がくつろいでいると通りにくい。(50代)

【部屋同士のアクセス】 リビングやキッチンと洗面所の 行き来がしにくい

- リビングから洗面所・洗濯機置き場へ行きにくい。(40代)
- キッチンと洗濯のスペースの行き来がスムーズにできる間取りだと、家事がはかどると思う。(30代)

【廊下】 長い、曲がるなど効率が悪い

- 南北に長い廊下が通っているので、北側の部屋と南側の部屋の行き来が効率悪い。(40代)
- 廊下が曲がりくねっているので、急ぎの時にじれったい。(50代)

2-21. 間取りに関する不満②

「段差・勾配・曲がる・狭い・滑る・見えない」などの「危険の芽」に対する不安が強い。

子どもや高齢者にとって、 やさしくない、危険がある

【段差】 段差がある

- リビングと和室の間に段差があり、子供が転びそうになる。(30代)
- 段差があり、よくつまづく(50代)

【階段】 曲がる・急

- 昇降口が曲がっているの、足を踏みはずすのではないかと心配。(60代)
- 階段の勾配がきつい。(60代)

【廊下】 曲がる・狭い

- 曲がり角が多い。廊下の幅が狭い。(50代)

【浴室】 床が滑る・狭い

- 浴室と脱衣所の段差がある。また、浴室の床が滑りやすい。(50代)
- 浴室がバリアフリーでなく狭い。(60代)

【間取り】 子どもが見えない

- キッチンに入ってしまうと、子どもから目が離れてしまう。(30代)

家事を行う立場で、間取りが 考えられていない

【動線】

キッチン・リビングと洗面・浴室の 行き来がしにくい

- キッチンと浴室は近くにあったほうが家事の途中で行き来しやすいが、離れているために不便を感じます(40代)
- リビングから洗面所・洗濯機置き場へ行きにくい。(40代)

【スペース】

2人で作業しにくいスペース

- 夫に家事を手伝ってもらおうとしても、キッチンとリビングが狭いので、お互いに体がぶつかって、うまくいかない。(50代)

子育てする母親の立場で、 間取りが考えられていない

【子どもとの距離】

見えない、遠い

- 料理しているとリビングで遊ぶ子どもの姿が全く見えない。(30代)
- 洗濯する場所が子どものいる場所から遠い(50代)

【部屋数】

子どもの成長に対応していない

- 子どもが育ち、各々に部屋が欲しくなったときに今の間取りでは足りない。(30代)

【危険に対する配慮】

子どもが危険な場所に行きやすい

- 子どもがコンロなど火の元にアクセスしやすい。(30代)

3. WEB調査からの分析

3-1. 乳児期の発達段階

3ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	1歳	1歳1ヶ月	1歳2ヶ月	1歳3ヶ月	1歳4ヶ月	1歳5ヶ月	1歳6ヶ月
首がすわる	腹ばい姿勢	寝返り	お座り	歯の生え始め	ハイハイ	つかまり立ち 母親の後追い	伝い歩き	ひとり立ち	手先が器用に	何でも挑戦	ひとり歩き	ものの意味が わかり始める	食事を 自分で食べる	階段を上る
														

5ヶ月【腹ばい姿勢】

- ・腹ばいの姿勢で長い時間遊べる
- ・身体のそばにあるものに手を伸ばしてつかもうとする

6ヶ月【寝返り】

- ・音の出るおもちゃを好む
- ・物を両手に持って打ち合わせることができる

7ヶ月【お座り】

- ☆誤飲事故の危険
- 握ったもの、つかんだものを何でも口に入れてしまう



8ヶ月【歯の生え始め】

- ☆やけどの危険
- 「熱い」ということがわからない。ストーブ、カセットコンロ、湯気、蒸気、キッチンでの油はね、熱めのシャワーのお湯、熱い飲み物

10ヶ月【ハイハイ、つかまり立ち、後追い】

- ・イタズラが盛んになり始める、モノの出し入れに興味(ティッシュペーパーや、引き出しの中身を出す)
- ・形にはめる遊びができる(「穴の中にブロックをはめる」という動作が可能に)

11ヶ月【伝い歩き】

- ・真似をする(「バイバイ」「こんにちは」などの動作を真似る、電話・キッチンセット・楽器等のおもちゃで遊ぶ)
- ☆水周り事故の危険
- 風呂場、洗濯機、水槽、バケツ、洗面器など

1歳【ひとり立ち】

- 引っ張って遊ぶおもちゃが好き
- 三輪車やおもちゃの車に乗る

1歳1ヶ月【手先が器用に】

- 紙を破る、なぐり書き、積み木を積む
- ☆誤飲事故の危険
- ビーナツ、ボタン電池、タバコなど

1歳2ヶ月【何でも挑戦】

- ふすまを破る、ゴミ箱をひっくり返す等

1歳4ヶ月【ひとり歩き、言葉の理解】

- 「ママ」「ワンワン」「ブーブー」など簡単な単語が話せる、身振りで意志を伝えようとする

3-2. 幼児期・学童期の発達段階

ひとりでする

親の下で(お手伝いで)する

年齢	2歳	3歳	4歳	5歳	小学校低学年	小学校高学年
発達の様子	第一反抗期 基本的な生活習慣が身につく (食事・排泄・睡眠・衛生・着衣) 全身の運動機能が働く(走る、押す、引張る、投げる、運ぶ、積む、ぶら下がる) 手の指先発達 (はさみて紙を切る、のりづけ、本のページをめくる)	友達遊び、運動が盛ん こつこ遊び、フランク、滑り台、ボール遊び等 3までの数の概念が理解できる (高い・低い、大きい・小さい、多い・少ない等) 時間の経過に対する理解が芽生える	基礎体力が養われる 跳び箱、鉄棒、竹馬、ジャングルジムなど 想像力が発達する 「みたくて遊び」が盛ん(おもちゃ人形遊びなど)	成人の形態に近づく 平衡感覚や手先の器用さも発達 基本的な生活習慣がほぼできるようになる 家事の手伝いなど仕事への参加意欲が増す 遊びや仕事への参加に性差が見られ始める	善悪についての理解と判断ができる	発達の個人差が顕著になる ギャングエイジ(閉鎖的な子ども仲間集団発生、付和雷同的行動)
家電製品の使用			TVのON/OFF、チャンネルを変える 	DVDの再生をする	冷蔵庫を開ける 食洗機の扉を開閉する 食洗機のスイッチを押す 掃除機をかける エアコンのON/OFF ご飯をよそう 電子レンジを操作する オーブントースターを操作する	

3-3. 子どもの成長と家電製品の使用に伴う危険①

		乳児期							幼児期										学童期		中高生	成人	加齢、老化										
		5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	1歳	1歳1ヶ月	1歳2ヶ月	1歳3ヶ月	1歳4ヶ月	1歳5ヶ月	1歳6ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	小学校低学年	小学校高学年												
		腹ばい姿勢 （つかむ）	打ち合わせる （持つ・寝返り）	（口にお座り 入れる）	歯の生え始め	ハイハイ	つかまり立ち・ い・イタズラ（後 進し）	（真似る）	（引張る・乗る）	ひとり歩き	（破る・書く・ 積む）	手先が器用に 引っくり返す	何でも挑戦 （破る）	自分の意味が わかる始める	食事 自分で食べる	階段を上る	第一次反抗期 （指先発達・ 全身運動）	運動・友達遊び・ 対する理解	想像力の発達	手伝いへの意欲、 性差	善悪についての 善悪と判断	発達差の個人差 顕著											
A V 機 器	テレビ			コードを引っ張る（機器の転倒、転落、それによるケガ、破損）							本体を倒す（テレビ台に上る、テレビを押し倒す、ぶつかる）													チャンネルが変えられ ない（キーピッチが狭い）									
	DVD、ビデオレコーダー			リモコンを勝手にさわ り、設定が変わってしま う（大音量になる、目覚 ましタイマーがオフに なる等）																				録画できない									
				挿入口におもちゃや手、 指を入れる																				勝手に録画される									
																								TV/DVDモード切替が わからない									
調 理 家 電	冷蔵庫										扉で指を挟む、頭を打 つ、引き出しに手を引 き込む（自分で、子ど もがいるの気づかず）																						
																					ものが挟まったま で気づかず												
	炊飯器										蒸気によるやけど（吹 き出し口に手を置く、 炊飯中にフタを開け る、うっかり吹き出し 口に手をやってしま う）																						
																					勝手にフタを開け る		スイッチ間違え、内 蓋セット忘れ										
	オーブントースター オープンレンジ										やけど（ヒーター、扉 、天板、食品、庫内 の余熱・予熱等）													過加熱（焦げ、燃 焼、爆発）									
																					勝手に操作する、扉 を開け		空のまま作動			使用不可備品の使 用（タッパ、アルミ 箔、金箔、トレイ間 違い等）							
	IHクッキングヒーター																							空焚き									
自動パン焼き器										蒸気によるやけど（吹 き出し口に手を置く、 うっかり吹き出し口 に手をやってしま う、取り出し時）													スイッチ間違え										
食洗機																				勝手にスイッチを押 す		スイッチ間違え											

- …身体的危険を伴うもの
- …誤操作・誤作動が中心のもの
- …子供の動作

3-4. 子どもの成長と家電製品の使用に伴う危険②

		乳児期							幼児期										学童期		中高生	成人	加・老 齢・化			
		5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	1歳	1歳 1ヶ月	1歳 2ヶ月	1歳 3ヶ月	1歳 4ヶ月	1歳 5ヶ月	1歳 6ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	小学校 低学年	小学校 高学年					
		（つかむ姿勢）	（抱っこ・持ち合わせ）	（口に入れる）	歯の生え始め	ハイハイ	つかまり立ち・後退し入れ・はめる）	（伝い歩き）（真似る）	（ひとり立ち）（引張る・乗る）	（何でも挑戦）（破る・引く）（返す）	ひとり歩き	ものの意味がわかり始める	自分で食べる（食事）	階段を上る	（指先発達・全身運動）	（第一次反抗期）	（友達遊び・運動・時間経過に対する理解）	想像力の発達	手伝いへの意欲、性差	善悪についての理解と判断	発達・個人差顕著（キッキングエイジ）					
空調家電	エアコン																			リモコン操作ミス（冷暖が逆等）						
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									
	加湿器																									

- …身体的危険を伴うもの
- …誤操作・誤作動が中心のもの
- …子供の動作

3-5. 家電製品の使用開始時期(ヒアリング事例)

■対象者プロフィール

●居住地域

大阪市城東区

●住居形態

分譲マンション

●家族構成

本人・30歳・専業主婦
夫・40歳・会社員
長女・8歳2ヶ月
長男・6歳2ヶ月



◇テレビのリモコン操作は、数字が読めるようになった4、5歳から

「それまでも、遊んだりイタズラでさわったりしていましたが、チャンネル切替の操作をするようになったのは、数字が読めるようになった4歳くらいから。チャンネル切替と電源のオンオフは自分でできるようになりました。」

◇DVDは、再生をねだられる忙しさから、母が自ら教える。4歳から使い始め、今では、HDD/DVDを使い分けて使いこなす。

「DVD再生の操作は、私の方から教えました！子どもの番組は1回あたりの時間が短いので、再生を度々ねだられるのですが、忙しくて対応が大変だったので、もう、覚えてもらおうと思って（笑）。やはり、男の子の方が機械が得意なのか、これはお姉ちゃんよりも長男の方が先に4歳の頃に覚えました。『こっちにマークがあるときはHDD、こっちのときはDVD』などと教え、今では完璧に使いこなしています。」



◇エアコンリモコンは、オンオフ操作

「あえてさわらせなかったというよりは、たまたま、置き場所が子どもの手の届かないところにあるので、これまであまり触れていませんでした。最近は、お姉ちゃんには、お出掛けのときに消してもらったり、外出先から帰って先に部屋に入るときにはスイッチを入れておいてもらうように頼んだりしています。」

◇クリーナーは、お手伝いとして

「ごく最近、長女がおやつをこぼしたときに、お手伝い代わりに自分で掃除機をかけてもらいましたが、普段子どもが使うことはありません。」

◇冷蔵庫を開けるのは、6歳前後

「冷蔵庫を自分で開閉、出し入れするようになったのは、ごく最近（幼稚園年長）です。今では、どの扉も引き出しも、自分で開閉できますが、長男は身長が低いので、上の段は開けにくそうです。」

長女（8歳）がドアポケットから取り出す様子→



◇食洗機は、扉の開閉とスイッチに興味津々

「ビルトイン食洗機は見える位置、さわれる位置にあるので、とてもさわりがりました。『やらせて』と言い出すようになったので、5歳の頃から、お手伝いを兼ねて、ときどき、扉を開めてスイッチを押してもらっています。」

長男（6歳）がスイッチを操作→



◇炊飯器からご飯をよそってお手伝い



「私が食事の支度をしているとやりたがることがあるので、5歳頃から、ご飯をよそってもらうことがあります。あまり頻度は高くないですが……。フタも自分で開けています。『熱い〜』など言いながらよそってくれていますが、特に、これまで蒸気でやけどをしたり危険な目にあったという経験はありません。」

◇オーブントースターはまだ不安。今春小学校3年生になる長女にそろそろ使わせる時期かと考え中

「オーブントースターは、まださわらせてことがありません。やはり、熱がこわいので。でも、そろそろお姉ちゃんが自分で出し入れなどする頃かな、と思っています。」

◇2歳まではキッチンにゲートを設置、危険に近寄させない

「キッチンは子どもの手の届く高さに危険なものがたくさんあるので、2歳くらいまではゲートを取り付けて、キッチン内に子どもが入れないようにしていました。」

4. 被験者宅訪問・レポート調査結果

4-0. モニターリスト一覧

No.	氏名 (イニシャル)	年齢	居住地	住居形態	子どもの年齢
1	A.K	38	千葉県船橋市	賃貸マンション	長男(小1)、次男(1歳2ヵ月)
2	Y.S	32	神奈川県川崎市	賃貸マンション	長男(4歳)
3	I.M	28	東京都葛飾区	社宅・官舎	長女(5歳)、長男(2歳)
4	N.K	35	兵庫県宝塚市	賃貸マンション	長男(1歳8ヵ月)
5	Y.Y	31	兵庫県姫路市	賃貸マンション	長男(3歳)、次男(5ヵ月)
6	H.M	30	兵庫県姫路市	賃貸マンション	長女(1歳4ヵ月)
7	M.K	28	兵庫県神戸市	賃貸マンション	長男(2歳)、長女(1歳5ヵ月)
8	K.S	33	兵庫県尼崎市	分譲マンション	長男(1歳3ヵ月)
9	M.S	33	兵庫県西宮市	分譲マンション	長女(4歳)、次女(1歳7ヵ月)
10	J.E	33	大阪府東大阪市	賃貸3階戸建	長女(小1)、次女(3歳)、長男(7ヵ月)
11	K.I	32	千葉県習志野市	賃貸マンション	長男(小1)、長女(5歳)
12	N.A	27	神奈川県川崎市	賃貸マンション	長女(1歳3ヵ月)
13	Y.S	25	神奈川県川崎市	賃貸マンション	長男(1歳1ヵ月)
14	M.H	35	神奈川県川崎市	分譲マンション	長男(1歳3ヵ月)
15	N.O	37	千葉県船橋市	分譲マンション	長女(2歳)
16	S.M	37	神奈川県川崎市	分譲マンション	長男(小1)、次男(1歳0ヵ月)
17	M.T	28	神奈川県川崎市	分譲マンション	長男(1歳1ヵ月)
18	G.K	26	神奈川県川崎市	分譲マンション	長女(1歳1ヵ月)
19	R.U	39	長野県松本市	賃貸戸建	長女(小2)、長男(4歳)
20	K.N	45	大阪府豊能郡	持家戸建	長女(小3)、長男(小1)
21	M.S	41	奈良県大和高田市	持家戸建	長女(小1)、次男・三男双子(3歳)
22	M.T	38	東京都町田市	持家戸建	長女(中1)、次女(小4)、三女(小2)
23	Y.M	37	京都府京都市	持家戸建	長男(1歳2ヵ月)
24	E.I	37	兵庫県神戸市	持家戸建	長男(小1)、次男(5歳)、三男(2歳4ヵ月)
25	F.T	33	兵庫県宝塚市	持家戸建	長女(4歳)、長男(2歳)

4-1-1. モニターNo.1 (A.Kさん) 間取り・家具に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・38歳・会社員
夫・38歳・会社員
(長男・7歳／
次男・1歳2ヵ月・保育園)
- 居住地域 千葉県船橋市
- 住まい 築17年の賃貸マンション、
3階建ての2階、3LDK

長男の遊び場所

柔らかいボールなどを投げて遊ぶことが多いので、なるべく広く取れる場所を選んで遊ぶ。

次男の遊び場所

ほとんど私の姿が見える範囲でしか遊ばない。

私(母親)がよくいる場所

次男が起きている間は、キッチンか、ソファにいたることが多い。

寝る場所

寝室のそれぞれのベッドで寝る。

私(母親)の友人が来た時

少人数ならダイニングの時もあるが、ほとんどはリビングの丸い座卓で。

子どもの友だちが来た時

普段長男が遊んでいる場所で遊ぶ。

浴室入口の段差



ダイニングから一段上がり、さらに浴室入口にも段差があるうえ、浴室も洗面もととても狭い。子どもがひっかかったり、落ちたりしやすい。
またトイレのドアの前にいつの間にか次男がいたりすると、トイレから出てきたときにドアにぶつかったり、ドアの隙間に手を挟んだりしそうで不安。

学習机でけが

次男が学習机の下に入ったボールを拾って立ち上がり、引き出しの裏の補強板の角でおでこを打ったよう(現在はクッションテープを貼った)。血が顎まで流れてびっくり。夜間診療所に駆け込んだ。



学習機のイスでのけが

長男にかまってほしい次男が、宿題をしている長男のところに行ったとき、ハイハイの次男の手の上を、長男がイスの脚のキャスターで轢いてしまわないか、何度もヒヤヒヤした。



キッチン入口で進入を防ぐ

ソファの足置き(オットマン)を移動し、キッチンに次男が入らないように通せんぼ。しかし大きくなるにつれて、隙間から入ったりするので、改善策を検討中。



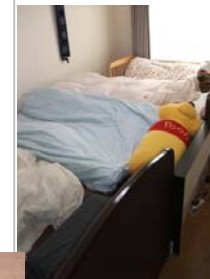
背の高い本棚の転倒

引っ越し前に使用していた「転倒防止つっぱりポール」が、天井の高さが合わないため、ここでは使えない。危険だとはわかっているが、今は何も対処していない状態。

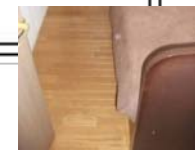


ベッド端からの落下

次男がひとりでベッドから降りられるようになるまでは、ベッド3つを横断してきて夫のベッドの端から落ちたことが2度ある。念のため、座布団など敷いておいたのだけがはなく、良かった。歩くようになった今は、枕元から落ちそうで不安な時もある。



←ベッドガード購入も検討したが、使用時期が限られる上、事故事例などもあり、結局見合わせた。



4-1-2. モニターNo.1 (A.Kさん) 家電製品に関する危険

掃除機の排気とコード

頻繁に使うため、ダイニングに、コンセントを差したまま出しっぱなし。
使用中は、次男が排気口から出る風に当たりたがったり、すぐにコードを巻き取ってしまったりと、何かと妨害される。排気は体に悪そうだし、コンセントから抜けた状態でのコード巻き取りは、ケガしそうなので怖い。



ドアホンの誤作動

次男がすぐに受話器を上げてしまい、家の中の声が外に筒抜けになっていたことがあるので、今は輪ゴムで止めてしまっている。

調理家電棚

一番上にオーブントースター、胸の高さにオープンレンジ、その下に炊飯器とホームベーカリー。炊飯中は、炊飯器を手前に引き出して、レンジに蒸気が当たらないようにする。
子どもはここまで来ないようにしているので、調理家電ではヒヤッとしたことはない。



キッチン入口の冷蔵庫開閉でのけがや指詰め



調理中、キッチンの入口に来ることが多い次男。冷蔵庫の開け閉めの際には、頭を打ったり、指を挟んでしまいそうになることがよくあって怖い。

まだ勝手に冷蔵庫を開けることはない。

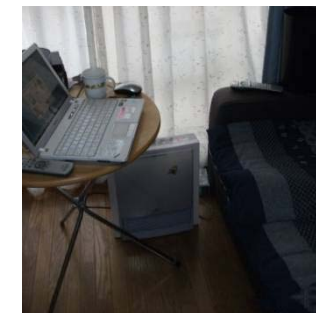
電話台・テレビ周り

転居時から「なんとかしなきゃ」と思いながら、次男が勝手に開けたりしないよう、後付けのチャイルドロックだけ付けて、間に合わせている状態。



暖房(兼空気清浄機)でのけがやけど・誤作動

ソファに座って、ミニテーブル上のノートPCを操作していると、次男が足元に寄ってくる。暖房(空気清浄セラミックファンヒーター)のすぐ近くまで来たり、体で押して倒してしまったりするので、いつかけがややけどをしそうで不安。
また、勝手にボタンを押して遊んでしまうので困る(チャイルドロック機能はない)。



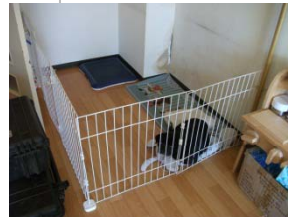
4-2-1. モニターNo.2 (Y.Sさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・32歳・内職
夫・32歳・会社員
(長男・4歳・保育園)
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築18年の賃貸マンション、
5階建ての4階

犬にかまれた

息子が赤ちゃんの頃、柵につかまっていたら、犬の機嫌が悪かったのか、一度だけかまれたことがある。



包丁を取り出す
子どもがキッチン
に入ってきて、気
が付けば包丁を
取り出そうとして
いてびっくりした。



指をはさむ

折戸は、真ん
中で指を挟み
そうで怖い。
この前は、子
どもがふすま
で指を挟んで
出血していた。



吸殻などの誤飲

夫にはいつも灰皿を、パソコン
机に置くようにしてもらっている
が、一度うっかりTV前に置き忘
れたことがあり、それを子ども
が口に含んでしまった。すぐに
うがいさせ、飲み込みはしな
かったのでよかった。
また、ペットのえさを子どもが
食べてしまったこともある。 →



子どもがよくいる場所

リビングにおもちゃ
を置いているので、
そこで遊ぶ。

私(母親)が よくいる場所

リビングのテレビの前がほ
とんど。用事があるときは
キッチンにいる。

寝る場所

和室のマットレスの
上で本人と子が眠り、
となりに夫が布団を
敷いて寝る。



浴槽のふちに子どもが立つ

自分が一足先に上がって、脱衣場にいたとき、
子どもが浴槽のふちに立って遊んでいたようで、
滑って湯船にドボンと沈み、大泣きした。
すぐそばにいたので事故にはならなかったが、
ヒヤッとした。

給湯器から熱いお湯

お湯の出し始め、温度
が安定するまで、一旦
とても熱くなる。
最初ぬるいのは仕方な
いが、熱いのは困る。



時計が落下

賃貸住宅で壁に釘が打てないた
め、粘着フックで時計を固定して
いた。
十分な耐荷重のフックを使用して
いたが、壁紙からはがれて落下。
直接人には当たらなかったのは
幸いだが、床に傷が残った。



ベランダに締め出された

子どもが2歳くらいの時。洗濯物を
干していたら、子どもが鍵をいじ
って施錠してしまった。普段から落
下事故を心配して和室側のサッ
シも施錠していたので、完全に締
め出された。
異変に気付いた隣人が管理人を
呼んでくれて、合い鍵で開けても
らえたが、1時間以上ベランダに
締め出されていた。



4-2-2. モニターNo.2 (Y.Sさん) 設備・家具に関する危険

私(母親)の
友人が来た時

独身の友達が
たまに来る程度

子どもの友だちが
来た時

保育園に入ってから
はあまりないが、
以前はよく来ていた

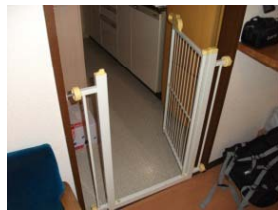
コンロのロック機能

それぞれのスイッチ下に付いているが、面倒で使わない。こまめにガスの元栓を閉めるようにしている。



キッチンのフェンス

犬用に買ったフェンスだが、長男が小さいときにも重宝した。ただ、閉め忘れることも多い。



つっぱり収納が落下

仮住まいなので家具を増やしたくなく、つっぱり収納にしていたら、十分な耐荷量にもかかわらず、落下してきた。誰もいなくてよかったが、片付けが大変。



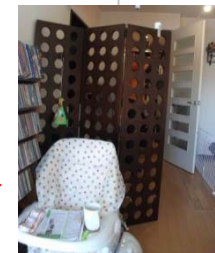
姿見が倒れる

姿見は立てかけただけで、固定していないのでよく倒れる。反対側の壁で止まるので、ガラスが割れるなどの大事に至ることはないが、よくない気がする。



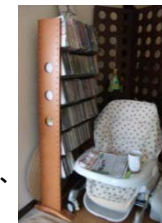
つい立てが倒れる

普段はいちばん右の板が動くだけだが、一度だけ倒れたことがある。



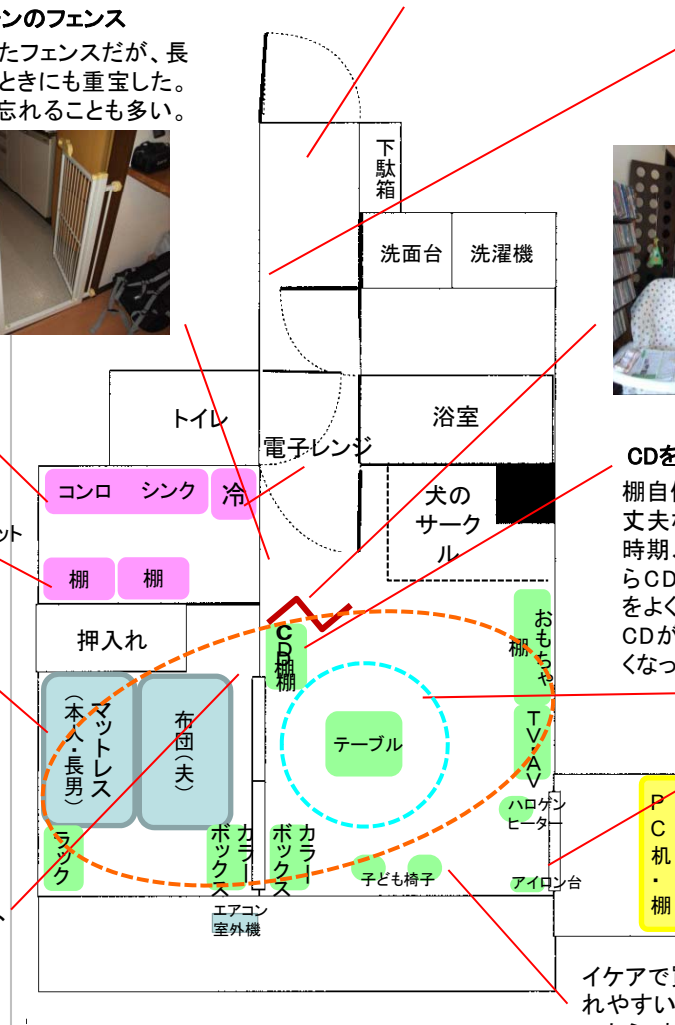
テーブルのガラス板

このテーブルは、ガラス板が上に載せてあるだけ。以前、もう一枚の幅の広いガラス板を載せていたら、子どもが端につかまって立ったため、ガラス板の反対側がもち上がった。けがはなかったが、ヒヤリとした。それ以来、幅の広いほうの板は使っていない。



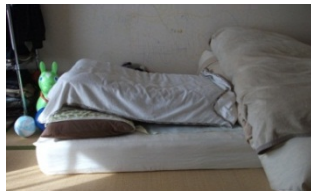
CDを棚から落とす

棚自体は倒れにくい丈夫なものだが、一時期、子どもが棚からCDを落とす遊びをよくすることがあり、CDが割れて聞けなくなったりして困った。



マットレスの下敷きに

風を通すためにマットレスを立てかけていたら、それで子どもが遊びだし、そのうちに倒れて下敷きになってしまった。私が近くにいたからよかったが、一つ間違えれば事故になるかも。



ミシンの針で指を刺した



子どもが2歳くらいの時。内職でミシンを使っていたら、子どもが興味津々に。うっかり出したままにしたときに、自分で針を触って、刺してしまった。大したけがでもなかったし、それ以降、ミシンは危ないものと学んだようなので、この程度で済んでよかった。

アイロン台の脚の付け根で指をはさむ

アイロン台の脚をたたむ様子に興味を持ってしまい、自分で触っていて、指を挟んでかなり血が出るけがとなった。



椅子が後ろに倒れた

イケアで買ったこの椅子は、頑丈そうに見えるが、倒れやすい。以前、子どもが背もたれ向きに椅子に乗っていたら、椅子が後ろに倒れて壁で頭を打った。





冷蔵庫を開け放す

上の引き出しは開けられないが、下の引き出しは開けられるので、知らないうちにおもちやを入れたり、引き出しが開いたままになって、中身が溶けたりした。開け放しを通知するブザーはついていない。



リモコンをいじられる

出かける前、覚えているうちにとエアコンを切ったのはよかったが、リモコンをリモコン置きに戻し忘れてしまった。いつの間にか子どもが操作して電源が入り、外出から帰ってきたら、部屋がひんやり。電気代がいくらかかるのかと、心もひんやりしてしまった。それ以外にもオンタイマーやオフタイマー、運転切り替えなど、さまざまないづらをされた。押すと音がしたり、エアコンが反応するので、子どもも面白がってしまう。



電子レンジ



炊飯器
保温ポット

やや高めの位置に置いているので、特に蒸気などで子どもが危ない思いをしたことはない。



照明のリモコンを触る

やはりリモコンが好きなのか、わざわざ椅子に乗ってでもこれを取りたがる。特に危なくもないので、禁止もしていない。



室外機に乗る

子どもが室外機の上に乗って遊び、落ちたりしていた。ベランダの柵からは距離があり、柵も高めなので、階下へ転落するほどではなかった。



オーディオのつまみが取れる

なぜか、オーディオのつまみが取れてしまう。1歳前の赤ちゃんの頃、つまみをとって口にに入れてヒヤリとした。その後しばらくはつまみをとって、隠しておいた。ほかにモボリュームを上げすぎたり、ビデオデッキに小さなおもちゃを入れて壊したりした。



パソコンを触りたがる

なるべく子どもの親が使う姿をどこかで見ているようで、ものすごく興味を持ってしまう。
届かないところに置いているが、椅子に乗ってでも触りたがる。

4-3-1. モニターNo.3 (I.Mさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・28歳・専業主婦
夫・31歳・公務員
(長女・5歳／長男・2歳)
- 居住地域 東京都葛飾区
- 住まい 築半年の賃貸マンション(官舎)、3LDK、14階建ての6階

長女のよくいる場所

子ども部屋か、リビング・和室で過ごす。

長男のよくいる場所

おもちゃを持ってきて、リビングか和室で過ごす。

私(母親)がよくいる場所

リビング・ダイニングとキッチンを行ったりきたり。

寝る場所

和室に布団を3組敷いて、家族全員で寝ている。

ドアでの指詰め心配

子どもががちゃがちゃ遊んでいるうちに、いつか挟んだりぶつかったりしそう。

特に、玄関のドアはとても重いので、大けがしそうで不安。前の官舎では、支柱側で指を挟んだ。

包丁を出す

調理中に子どももキッチンに来て、開き戸を勝手に開ける。包丁も入っているので、下の子が小さいころは、ロックをつけていた。

エアコンのホースにつかまる

設置後気づいたが、ホースがちょうど掴めるように、隙間が空いている。長女がソファの手すりに乗って、ホースにつかまって遊んでしまう。どうして壁にくっつけて設置してくれなかったのか。

折戸で指を挟む

子どもたちがクローゼットに入って遊んでしまう。その時に折戸の真ん中で指を挟んでしまう。

トイレの手すり

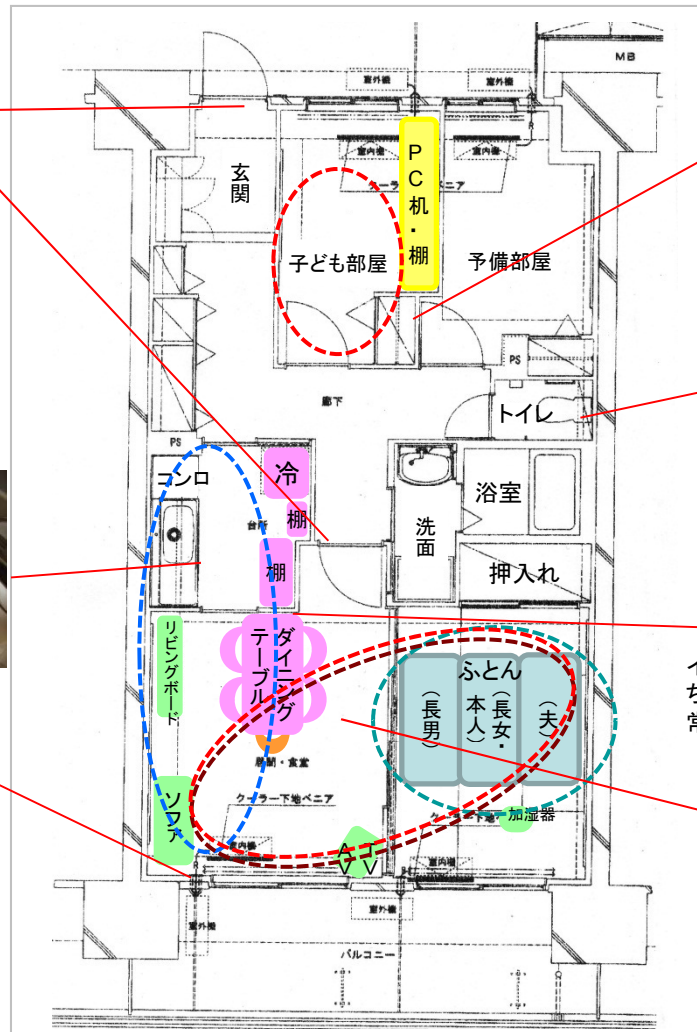
家全体がバリアフリー仕様で、大変使いやすいが、このトイレの手すりは、ちょうど下の端が長男の頭に当たるので、取り外せたらなあと思う。

インターホンの誤作動

イスに乗って、インターホンをおもちゃにして遊んでしまう。いつ非常ボタンを押してしまうかヒヤヒヤ。

床が滑る

リビングに紫のラグを敷いたら、なぜか床全体が滑るようになった。よそのお宅では大丈夫なのに、うちだけ滑るので危ない。特にラグが粉っぽいわけでもないの不思議。



4-3-2. モニターNo.3 (I.Mさん) 家具に関する危険

私(母親)の
友人が来た時

リビング(ダイニング
テーブル)に通ず。

子どもの友だちが
来た時

子ども部屋か和室で
遊んでいる。

開きで指を挟む

子どもたちが自
分で開き戸を開
き、何度も指を挟
んで、痛い思いを
している。けがす
るほどではない。



転倒防止

リビングボードやレンジ
の棚の下(前側)に、転
倒防止シートを挟んで
いる。



釘が打てない

釘を禁止されているの
で、時計もひっかけるだ
けしかできない。固定で
きていないので、少し不
安に思う。



ベランダのゴミ箱

柵側に動かして、上に
乗って転落...ということ
も、ありえないことでは
ないので気を付けている。
子どもだけでベランダに
出ることは、今はない。



チャイルドロック

下の子がもっと小さ
いとき、開きを開けて
食器を出してしまう
ので、吸盤タイプの
ロックをつけていた。



コルクボード

床のキズ防止と、子ども
のけが防止を兼ねて、コルク
ボードを敷いている。



作り付けフック

釘を打つことは禁止されて
いるので、必要そうなところ
に、作り付けでフックなどつ
けてもらっていると助かる。



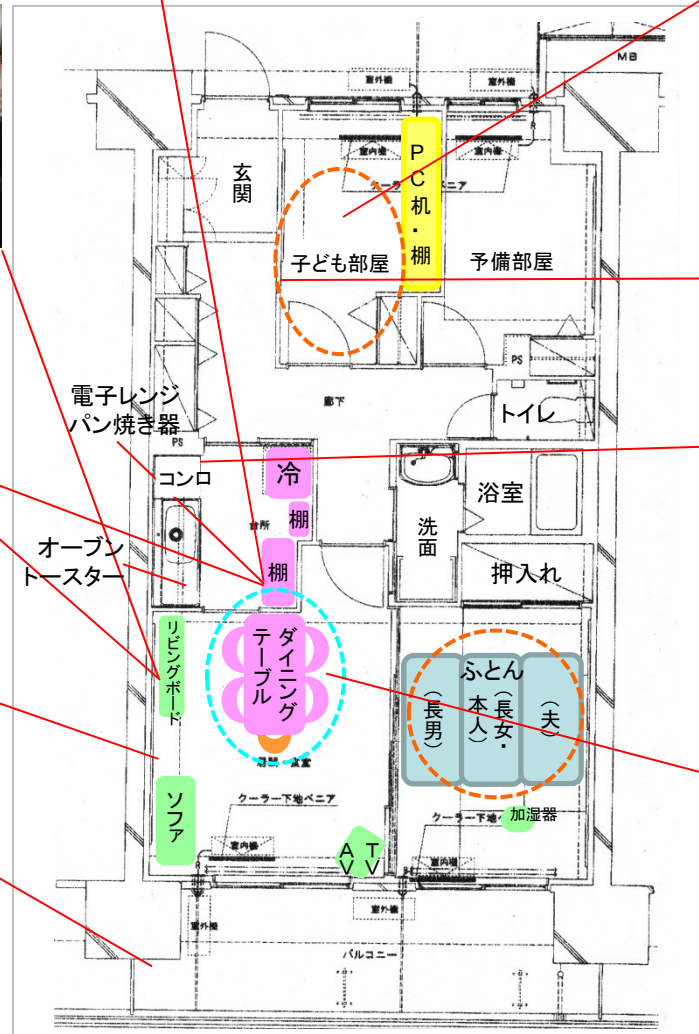
ガスレンジのロック機能

使わないときはロックするよう
にしているものの、結局ガス
レンジ使用中に子どももや
ってくるので、あまり意味が
ない。



倒れにくいイス

うちにあるイスは、後ろに倒れにくいものなのでよかったが、
以前、デパートで長女が展示されている子どもイスに乗った
ら倒れ、おでこを切った。
乗って遊んだうちの子も悪いので、苦情などは言っていない
が、子ども用のイスなのだと思う。



4-3-3. モニターNo.3 (I.Mさん) 家電製品に関する危険

オープンレンジ

やや高めの位置にあるので、子どもがいたずらすることはなくてよかった。



パン焼き器でのやけど

朝焼きあがるようにセットしていたら、夜に音がうるさいので、ソファに掛けて使っていた。すると朝、子どもがふた上部を触って軽いやけどをした。普段はオープンレンジの下にしまっていてあり、使うときはダイニングテーブルに出す。



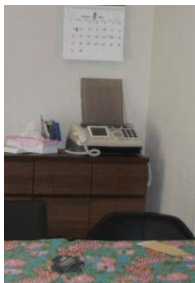
オーブントースター

普段はしまっていて、使うときはシンク横のスペースに出す。



電話をおもちゃに

子どもの手の届かないところに置いてあるが、イスを持ってきて、触って遊ぶ。勝手にあちこちかけたり、受話器を外したままにしたり。



パソコンを触りたがる

子どもはパソコンに興味津々。特にCDのボタンを押して何度も開け閉めするので、壊してしまうのではないかと不安。



リモコン類を触る

エアコンのリモコンなどは、ピッと音がするためおもちゃにしてしまうので、高いところに上げてしまっている。



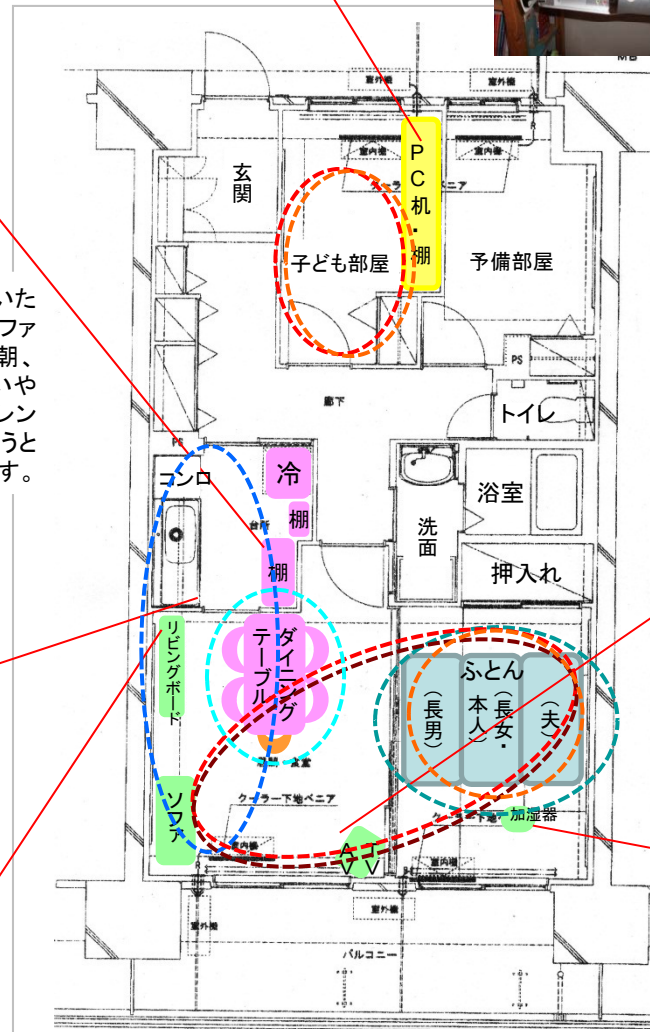
テレビを倒しそう

倒したことはないが、子どもたちが後ろに隠れたり、押す真似をしたり。いつか倒しそうで怖い。掃除のときに、自分がテレビ台に乗って上を拭くのを見ているからかもしれない。



加湿器を倒す

熱くなるタイプではないが、子どもがわざと倒したりする。コードはすぐに取りれるタイプなので、ひっかかって転ぶこともなくてよい。



4-4-1. モニターNo.4 (N.Kさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・35歳・専業主婦(現在妊娠5ヶ月)
夫・42歳・会社員
(長男・1歳8ヵ月)
- 居住地域 兵庫県宝塚市
- 住まい 築40年の賃貸マンション、
3階建ての3階、3LDK

私(母親)が よくいる場所

LDKはパーテーションで区切っているが、調理しているときはDK側、それ以外のときはリビング側にいることが多い。

長男の遊び場所

母親と一緒にいるので、ほとんどLDKのどこかにいる。

長男の友達が来た時

普段長男が遊んでいるLDや寝室で遊ぶ。

私(母親)の 友人が来た時

リビングのこたつ付近。
食事をするときはDK側。

寝る場所

和室の布団で、3人一緒に寝る。

すべりやすい浴槽

10ヵ月のとき、1人で浴槽内にいるときに足が滑り、おぼれかけた。以後、1人で入れないように気をつけている。

浴室の床

去年、お風呂の洗い場の床をタイルから滑らない素材に変えた。タイルのときは、滑らないかヒヤヒヤした。

洗面所の段差



廊下と洗面所の間に7~8cmほど段差があり、上るときも下るときもどちらでもつまづいて危ない。

キッチンの引き出し

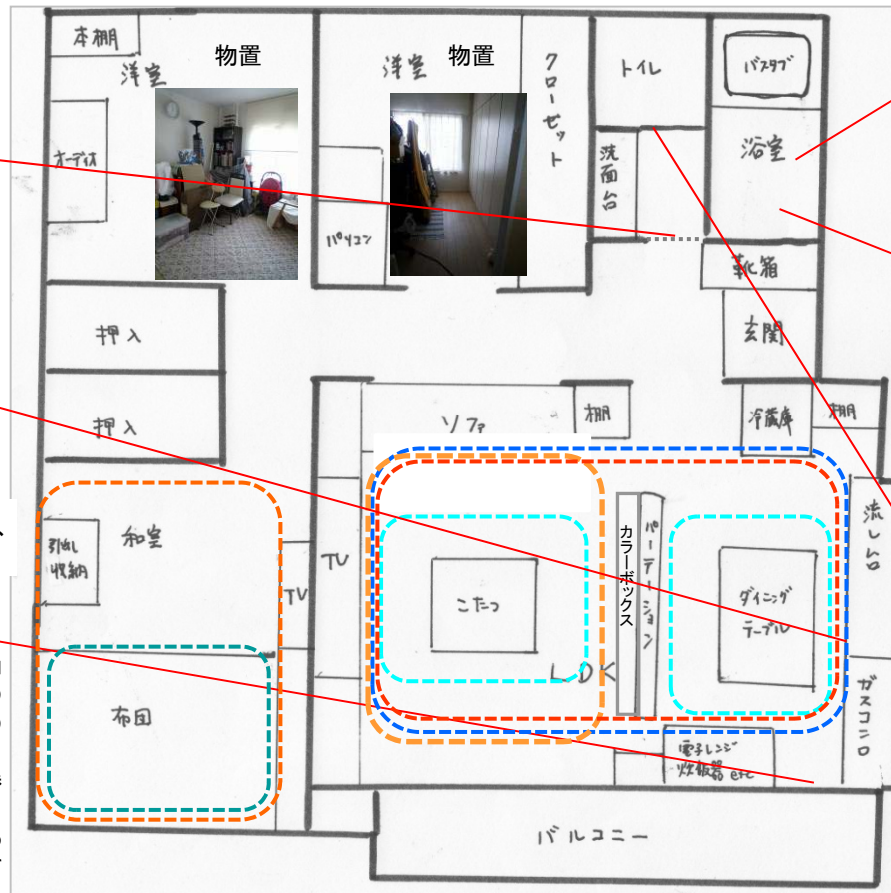


引き出しは横から開け閉めしようとするため、レール部分で指が挟まれそうになり、怖い。

サッシの鍵の位置



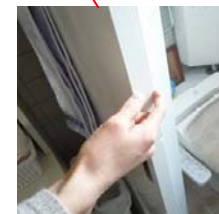
キッチンからバルコニーに出るサッシの鍵は、子どもの顔の部分に位置し、しょっちゅう触り、勝手にバルコニーに出そうで気になる。もっと高い位置にあってほしい。



浴室の段差

洗い場の後ろに、洗濯機置き場があり、一段低く段差になっている。入ると危ないため、シャワーカーテンで隠している。(排水口はなく、浴室に排水が流れる)

トイレの扉



引き戸のすき間に指を挟むことがある。まだ1人でトイレに行くことがないので大事には至っていないが、1人で行き出すと不安。

4-4-2. モニターNo.4 (N.Kさん) 設備・家具に関する危険

オーディオラック、ホットカーペット



ガラスの扉があるラックは、テーブルでガードし、開閉できないようにしている。テーブルの下には、ホットカーペットの電源もあり、子どもの目に触れないようにしている。以前、電源をつけたり消したりしていたため。

間仕切り家具(パーテーション)



収納を兼ねた間仕切り家具の出っ張った角が、ちょうど子どもの頭に当たる。撤去しようかとも考えているが、そのままにしている。



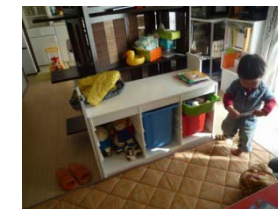
ソファ

ソファの上に立って背にもたれるので、後ろに落ちないように、扉にぴったり付けて設置した。扉の開閉もできなくなるので、ちょうど良い。

DKとLの間のフェンス(再現)



キッチン側に来ると危ないと思ったため、フェンスを取り付けたこともあったが、カラーボックスの上(★)に上って乗り越えてくるため、意味がなくやめた。フェンスが取り付けやすい仕組みが欲しかった。



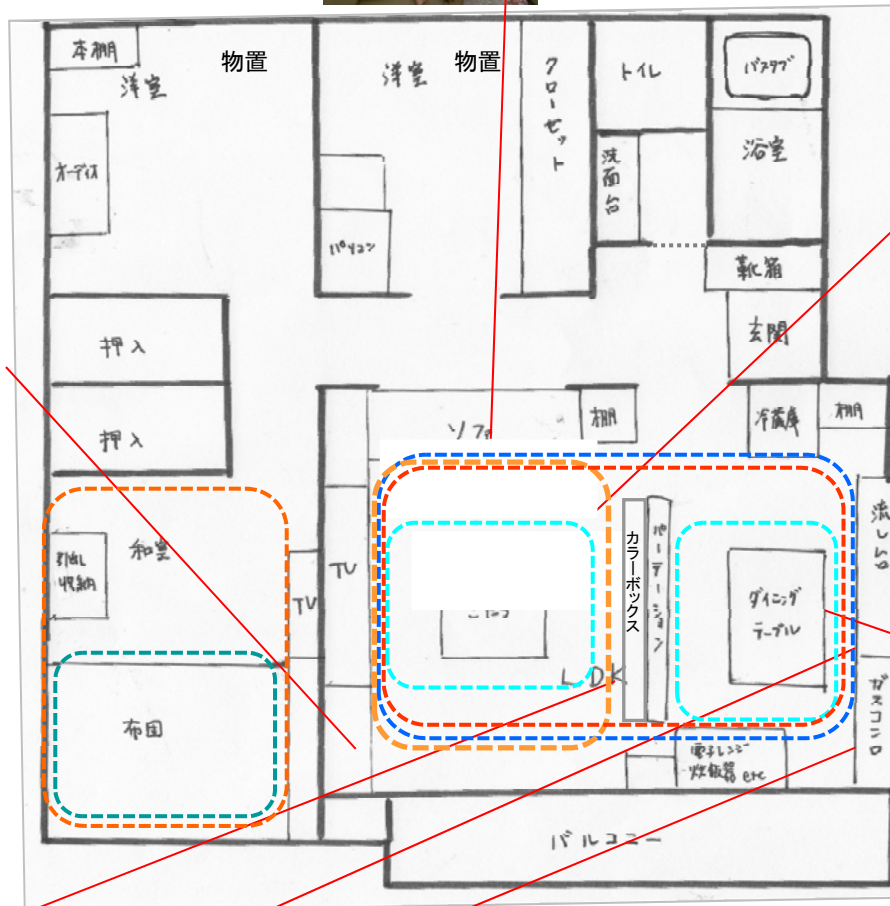
ダイニング椅子、子ども用椅子



←「ダイニングの椅子は回転するもの」と思い、購入したが、子どもがこの上に乗って回るので危険。



子ども用の椅子は、立ち上がって椅子からテーブルへ移動してしまうので危ない。



シンク・コンロ下の収納部

扉のストッパーは、①のタイプは解除できないが、②は外してしまう。月齢により、使えなくなるものがあり、注意がいると思った。

4-4-3. モニターNo.4 (N.Kさん) 間取り・設備に関する危険

クリーナー



クリーナーを触るのが好きで、掃除しているとパイプを持ちたがり、危険と感じことがある。コードを本体に「しゅるしゅる」するのも好きで、勢いよく入るときに手足に当たりそうになる。

リモコン



エアコンやテレビのリモコンは、パーテーションの棚(子どもの手の届かない場所)に置いている。以前、エアコンのリモコンを触って、冬に冷房になっていたことがある。

冷蔵庫



下から2段目に製氷室と冷凍室があるレイアウト。ここは手が届きやすく、扉が軽く開くため、氷は勝手に開けて食べるし、袋の空いた冷凍食品を出して食べていたことがある。使いかけの冷凍食品は、奥の方に隠すようにしている。

加湿機の水タンク



就寝時に加湿機を使っていたが、タンクの出し入れをして、皿が水浸しになったため、使いたいが、今は使っていない。タンクの出し入れは、おもちゃのバズルのようで楽しいようだ。

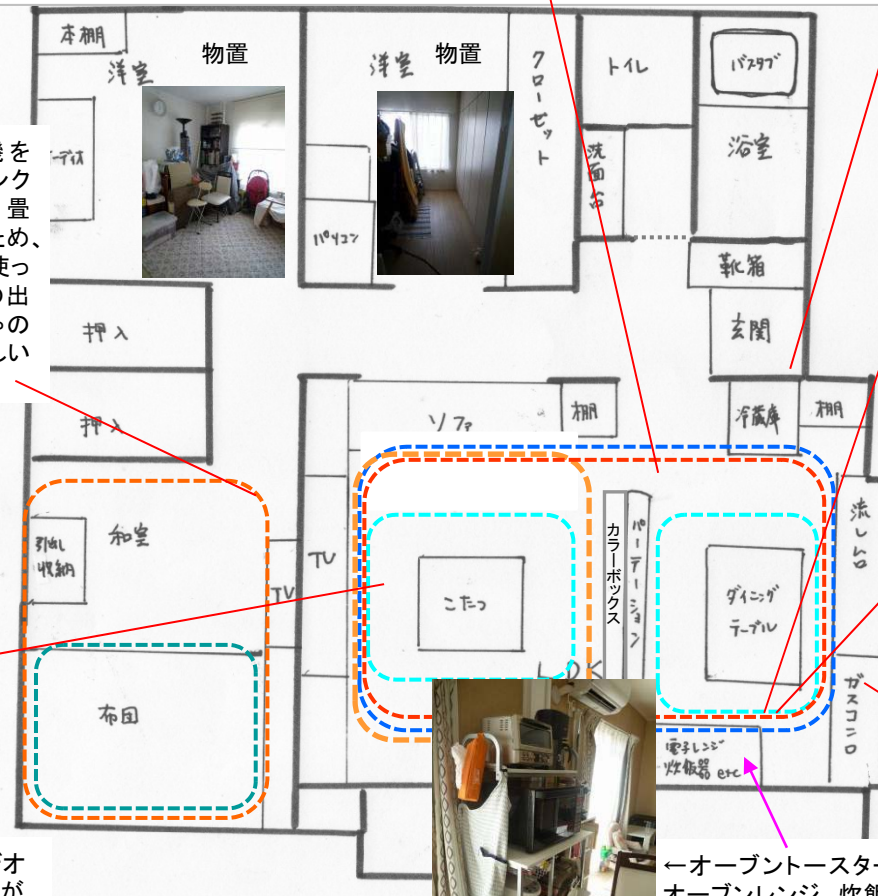
テレビ



台によって前後に揺らそうとしたため、下を固定している。

DVD、ビデオ

10か月の頃、勝手にスイッチオンし、中にビデオを突っ込んで出せなくなった。ガードをつけたが、5cm幅の網目では、手が入るためにあまり効果がないようだ。



炊飯器の内釜部品



椅子の上に立ち、炊飯器のふたを両手で開け、内釜のパーツをとって口に入れたことがある。炊飯時は湯気が熱いとわかっているようだが、炊飯時以外も、触らないように気をつけている。

オーブンレンジの扉の開閉



椅子の上に立ち、扉を開け閉めするようになった。未使用時のため、今は危険を感じたことはないが、今後は心配。

ガスコンロの操作レバー



操作部は、火がついているときは火力調節レバー、ついていないときは押しボタンを触る。グリルを引き出し、石を床にばらまいたことがある。コンロ面は熱いと思われるため触れない。

←オーブントースター、オーブンレンジ、炊飯器、コーヒーメーカーなど。ポットは使用していない。

4-5-1. モニターNo.5 (Y.Yさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・31歳・専業主婦
夫・30歳・会社員
(長男・3歳／次男・5ヵ月)
- 居住地域 兵庫県姫路市
- 住まい 築20年の分譲マンションの賃貸、
6階建の4階、3LDK

私(母親)が よくいる場所

リビングダイニング
かその隣の子どもの
おもちゃが置いて
ある洋室1に
いることが多い。

子どもの よくいる場所

母親と同じく、リビ
ングダイニングか
その隣の子どもの
おもちゃが置いて
ある洋室1に
いることが多い。

寝る場所

寝室にベッドを置
いていて、家族
全員そこで寝て
いる。

私(母親)の 友人が来た時

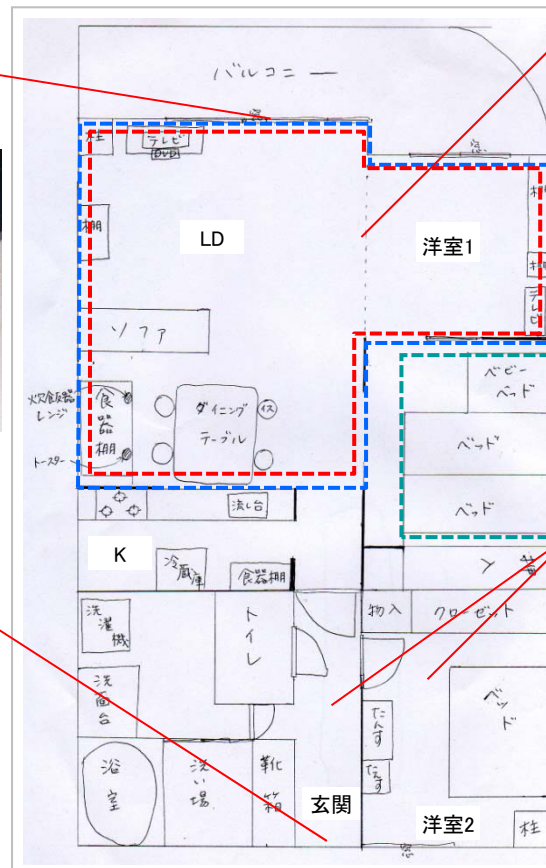
友人が家に来る
ことがない。

子どもの 友人が来た時

友人が家に来る
ことがない。

ベランダの窓・網戸

ベランダの鍵は二重ロックになっており、子どもはそれを知らないで、手の届く位置にはあるが、開けようとはしない。網戸を開けようとするので、網戸用のロックを買ってきて付けている。



リビングと洋室の間の引き戸

元々リビングダイニングと隣の洋室の間には引き戸があったが、洋室を子どものおもちゃ置き場・遊び場にしていて、子どもが頻繁に行き来するため危ないので、取り外してしまった。



床材

洋室2はクッションフロアのような床材で、滑りにくいですが、廊下・LDは合板の木質フローリングになっており、靴下を履いていると、子どもが滑ることがある。



廊下の床

洋室2の床



玄関の鍵

出掛けるとなると嬉しくて自分でロックを外して勝手に出て行ってしまう。鍵は一カ所しかなく、扉自体も軽いので、子どもの体重で押し開いてしまう。二重ロックが欲しい。



4-5-2. モニターNo.5 (Y.Yさん) 間取り・設備に関する危険

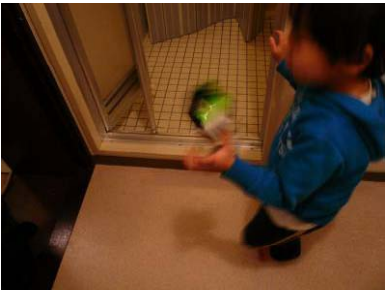
脱衣所の扉

内側から扉を閉めようとする時に、ドアの隙間に手を入れて扉を引っ張ろうとする。指詰め危険がある。



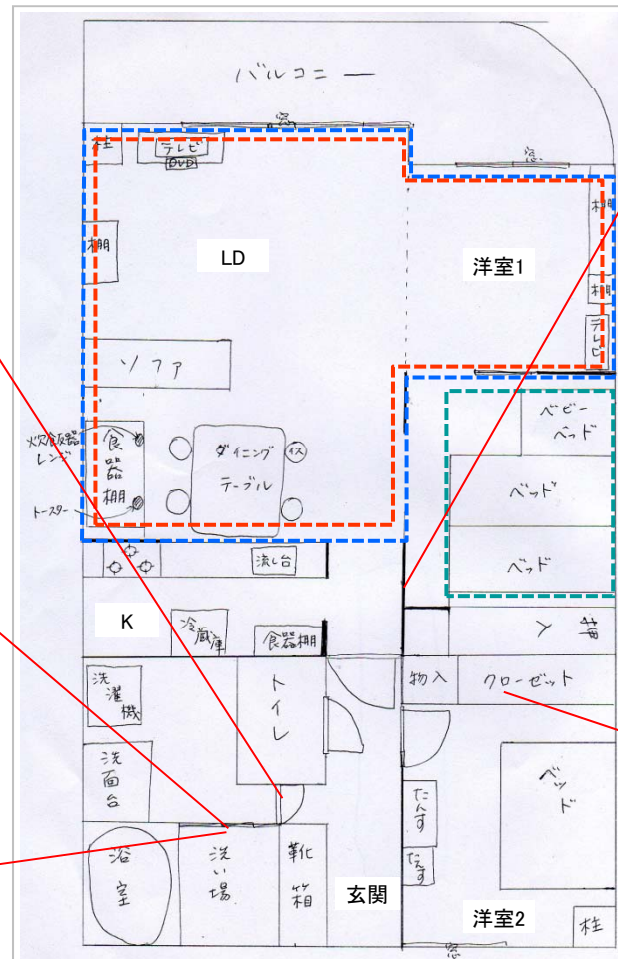
脱衣所と浴室の段差

脱衣所に入る所の段差は大丈夫だが、浴室に入る所でつまづくことがある。



浴室の扉

折れ戸になっている扉を開け閉めしようとして、下の隙間で手を挟んでしまった。



キッチン入口

長男がまだ小さかった頃、キッチンに入らないようにベビーゲートを付けていたが、廊下側から押して倒れてしまったことがあった。突っ張り棒の要領で設置するタイプだったが、しっかりと突っ張れていなくて、子どもが体重をかけた時に倒れた。今は大きくなってきて、外して、子どもがキッチンに入ることができるようになった。廊下とキッチンの段差が7cmと高いが、ここで子どもが引っかかることはあまりない。



クローゼットの扉

扉を勝手に開け閉めしていて、指詰めをしかけた。



4-5-3. モニターNo.5 (Y.Yさん) 設備・家具に関する危険

テレビ台下にある物入れのチャイルドロック

テレビ台の下に付いている物入れの左側に薬を入れており、出してしまったことがある。薬は子どもには触らせたくないで、開かないようにチャイルドロックを付けている。右側は本が入っているの、特に危険はなく、今は開けている。



扉にチャイルドロックを付けていたが、安い物だったせいか、すぐにはがれてしまった。(「アカチャンホンポ」で100円位の物)テレビ台の下に付けているものはもう少し高いものだったので、はがれていない。



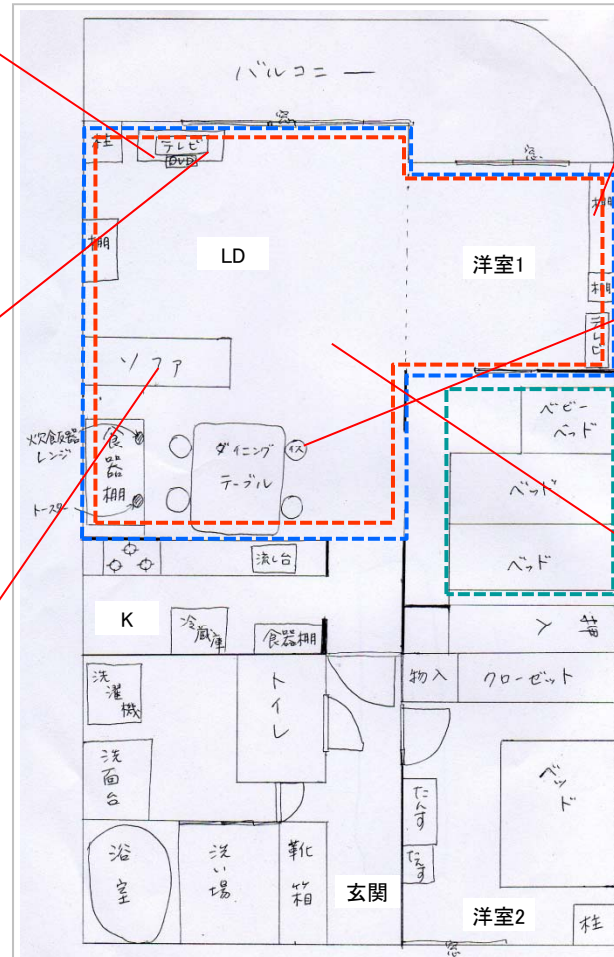
テレビ台

テレビ台の後ろに回ってコードを通す穴からおもちゃを出し入れして遊んでいた。DVDの奥に落ちたおもちゃを前から取り出そうとしてDVD本体を引っ張り、足の上に落ちた。けがはしなかった。



ソファ

本体が重いので、もたれても倒れはしないが、自分でソファに登れるようになった2歳位の頃、後ろ側によく身を乗り出して、落ちそうだったのでつかまえていた。今は後ろに置いているものを踏み台にして、よじ登るので危険。



ダイニングテーブルの椅子

今の季節は寒いので、夫がいない時はリビングにあるテーブルで食事をすることが多い。夫がいる時はダイニングで食べる。ダイニングの椅子に子どもが座るとテーブルが高いため、正座か立て膝をして食事をしているが、バランスが悪く、落ちそうになることがある。



ベビーチェア

今は次男が使用している。まだ寝返りもできず、特に危険を感じない。長男が使用していた頃、離乳食を食べさせるのに背もたれを起こすと肩ベルトをしていないと危ないと思ったことがあった。5点で留めるベルトだが、しっかりしている分留めるのが面倒で、毎日留めていなくて危険を感じたことがある。



4-5-4. モニターNo.5 (Y.Yさん) 家電製品に関する危険

炊飯器

長男が小さい頃は、カウンター上に置いて炊いていた。(下の写真中のティファールポットの位置)今は本来の置き場である家電ラックを引き出して炊いている。ただ、炊飯中に弱い蒸気が出ている時は炊飯中ということが分からないようで、蒸気に気付かず、その周りで遊んでしまっ、やけどをしそうになった。

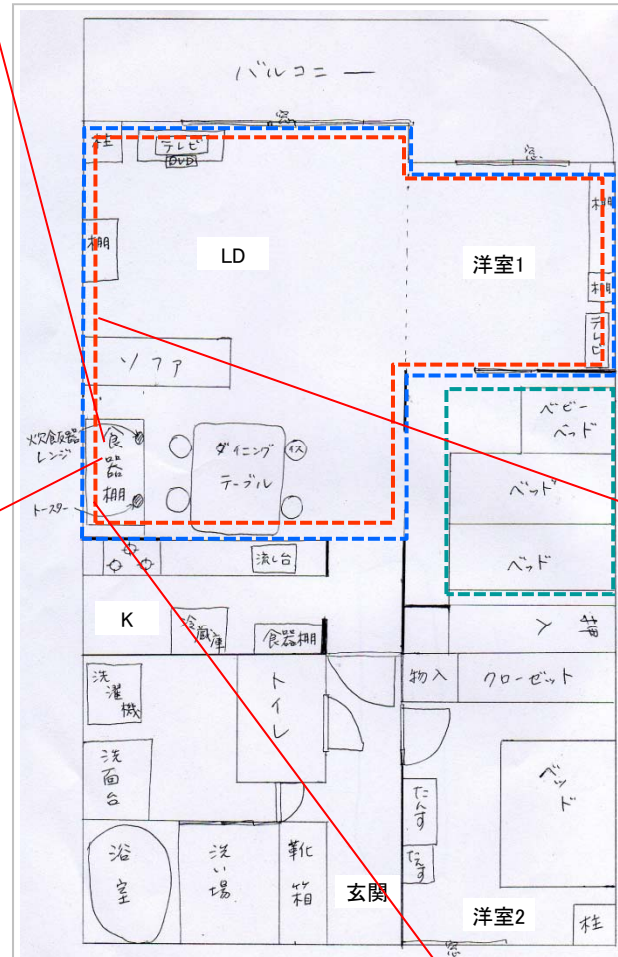


オープンレンジ(ヘルシオ)

ダイニングの椅子に乗ると手が届くので、扉を開け閉めしていた時に手を挟んだ。ボタン・ダイヤルも触る。赤いボタン一つでレンジが動くし、ダイヤルを適当に回しても自動オープンメニューが動いてしまうので、危険。レンジ・オープンが作動する時に「ブーン」と音がするので、勝手に作動させた時は分かる。作動させたら止めに行く。



赤い「レンジあたためスタート」ボタン



キッチン・ダイニング全景→



テレビ

テレビのスピーカー部分の穴にリップクリームの蓋を突っ込んだことがあった。ガムテープを使って取り出した。



ホットカーペットのコード

リビングテーブルの下にはホットカーペットを敷いているが、操作部が子どもが触らないよう、見えないように、下の方に隠している。上に置いた紙袋はゴミ箱代わり。



オーブントースター

椅子を使うと手が届くので、焼けたパンを自分で取ろうとして、熱くて手を引っ込めたりしている。自分でパンを焼こうとする。



4-5-5. モニターNo.5 (Y.Yさん) 家電製品に関する危険

パソコン

以前は洋室1に置いていたが、今はリビングに置いている。
長男がキーボードを触りたがって、キーを全て取ってしまい、
壊れたため、買い替えた。

以前の置き場所



今の置き場所



ティファールのポット

本来の置き場所はオーブンレンジ横だが、その場所で使用すると子どもの手が届き危険なので、そこでは使わず、
使う時はカウンター上で。使用しない時はコードを抜いて、
オーブンレンジ横に置く。



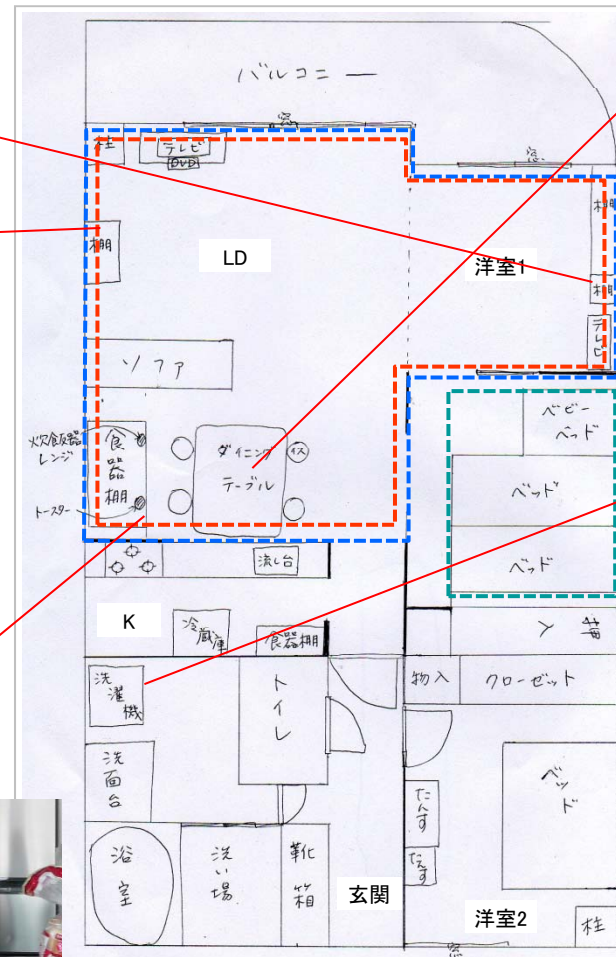
ホットプレート

調理前にダイニングテーブルに置いていたら、勝手にコンセントを入れて、
高温に熱していた。やけどはしなかったけれど、
危ない。



洗濯機

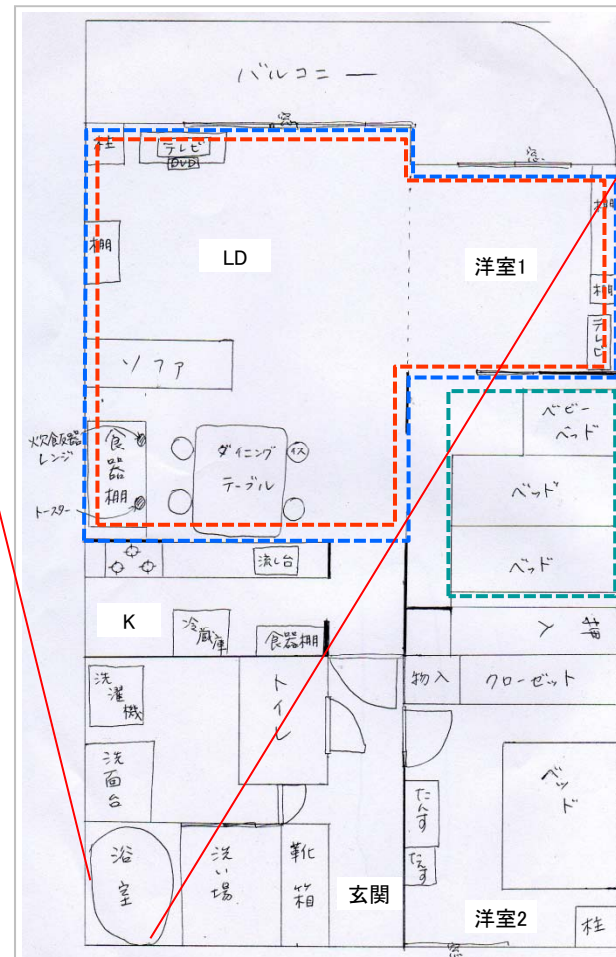
危険なので、コンセントは毎回使用後に抜くようにしている。高い位置にあることもあり、自分では触ろうとはしない。



4-5-6. モニターNo.5 (Y.Yさん) 家電製品に関する危険

浴室給湯の操作盤

入浴中に、子どもが勝手に給湯の操作盤を操作することがある。追い炊きができる機能があり、知らない間に子どもが「あつく」のボタンを押していて、お湯が出てくる口から熱いお湯が出てきて、やけどしそうで驚いた。



浴室の水栓

湯を出す時に、水栓が熱くなってしまうが、その部分を子どもが触るので、やけどが怖い。実家の水栓は湯が流れてくる部分にプラスチックのカバーが付いているので、「今どきの水栓はカバーがあるのだな。」と思った。カバーは必要だと思う。

【自宅の浴室水栓】



【実家の浴室水栓】



4-6-1. モニターNo.6 (H.Mさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・30歳・専業主婦
夫・32歳・会社員
(長女・1歳4ヵ月)
- 居住地域 兵庫県姫路市
- 住まい 築18年の賃貸マンション、
7階建の4階、3LDK

私(母親)が よくいる場所

LDKまたは続きの和室に
いることが多い。

子どもの遊び場所 子どもの友達が来た時 私(母親)の友人が来た時 ほとんどDKか続きの和室 のどこかにいる。

寝る場所

和室の布団で、3人一緒
に寝る。

ドア、扉の指詰め



トイレのドア(左下)をボタン！と閉める
のがブームのようで、ドアノブと逆側の
すき間に指をかけて閉めようとして、危
ない。洗面所の引き戸は閉まる部分に
指をはさみそうで怖い。

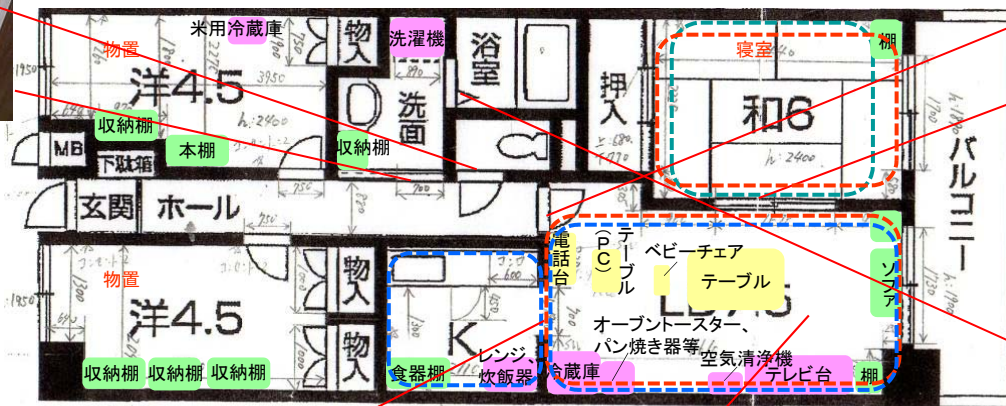
キッチンのレイアウト



キッチンが独立型のため、ダイニ
ングとの間にガードをすると、LD
にいる子どもが見えにくくなり、子
どもも私が見えないと泣き叫ぶと
思う。以前、ダンボールでガードを
したことがあるが、乗り越えてし
まった。また、ガードがあると、私
がそれを乗り越えるのが危険にな
りそうで、今は何もしていない。

床の段差

廊下が一段高くなっていて、子どもがつまづくことが
ある。廊下とLDの間の12cmの段差より、和室とLD
の間の6cmの段差の方が、なぜかつまづきやすい。
お風呂の段差は、出るときより入るときにひかかり
やすい。



床材(クッションフロア)



床はすべりやすく、健康の意味も兼
ねて、ほとんど裸足で過ごさせてい
る。クッションフロアは手入れがしや
すいと思っていたが、ごはん粒など
が落ちると乾燥して固まり、足の裏
を傷つける凶器になる。この素材は
床も傷つきやすく、家具のあともつ
き、あまり良くないと思う。

4-6-2. モニターNo.6 (H.Mさん) 設備に関する危険

玄関ホール



玄関ホールがとにかく狭くて、A型のベビーカーを広げるといっぱいになり、乗るのに一苦労する。外から帰ってきて、荷物が多いときにベビーカーと一緒に玄関に入れない。そばに階段があるので、外にベビーカーを置くのは不安。

浴槽



最近、浴槽の縁に足をかけるようになり、危ない。底は滑るので、基本、お湯は浅くしか入れていない。

風呂の操作部



操作部を触りたがるので、私が操作部側に座るように気を付けている。温度設定は風呂がキッチンより優先なので、温度の部分に触って上げられると、キッチンで熱い湯が出ることになる。追いだきでないタイプなので、熱いお湯を足すときに、水栓が熱くなるので怖い。エレベーターのボタンを押すのを子どもにさせているので、スイッチ類を押したがるのかもしれない。

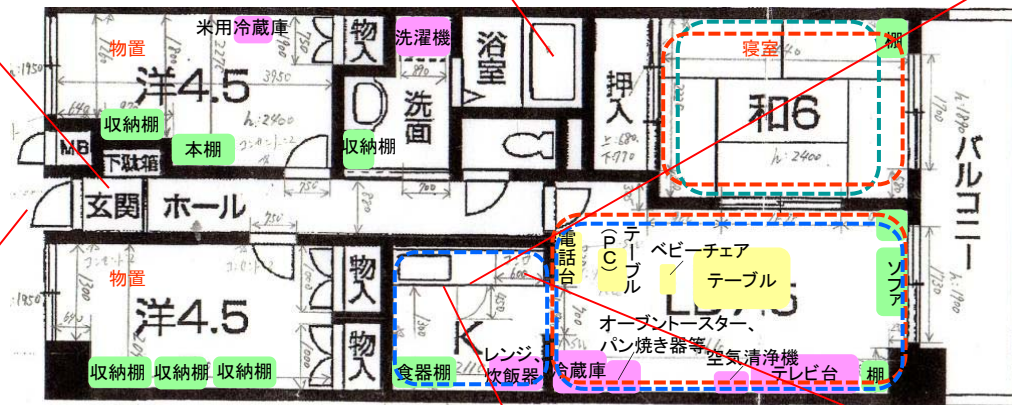
調理台下引き出し



引き出しの中には危険なものが入っていないが、指を詰めないか心配。



包丁が調理台の前に飛び出さないように細心の注意をしている。



玄関扉・玄関外



玄関の出入りをするときに、ドアが固定するようにストッパーをつけているが、ドアが開いた状態で止まっているとき、子どもが飛び出すと、すぐに階段やエレベーターがあり、怖い。また、外壁に約12cmのすき間があり、子どもの体はここから落ちないとは思いますが、意味のわからないすき間はなくしてほしい。

シンク下キャビネット



←まだ実害はないが、いつも怖いと思っているのが包丁入れ。子どもの前で開けないように気を付けている。この部分にカバーが欲しい。

ガス台下のキャビネットには調味料を入れているが、そこから、いつの間にかトマト酢のビンを持ち出し、リビングで落として割った。幸い、ケガはしなかったが、液体がこぼれて大変だった。(開閉を止めるガードができない)

ガス台下キャビネット



4-6-3. モニターNo.6 (H.Mさん) 設備・家具に関する危険

FAX付き電話、パソコン回りの配線



電話台周辺には、パソコンやプリンター、ルーターなどとともにコードが多く、触られたくないので、網で手が入らないようにしている。しかし、外付けハードディスクのジャック部分をなめたことがある。

ゴミ入れ



ゴミ箱からビンや缶を出す。缶で指を切らないか心配なので、ゴミの上にキッチンペーパーをのせて、ゴミが直接見えないようにしている。キッチンペーパーをのせていると、子どもがゴミを出すのにワンクッション加わるので、その間に止められると思っている。

ベビーチェア



マンションでは、上の階の椅子をひく音がすごく響くので、椅子は買っていないが、ベビーチェアだけは買った。最近では、ここに座ることを嫌がり、ベルトをかけても抜け出すようになった。また、3カ月のとき、ここで昼寝をしていたため、そのまま布団をかけて台所仕事をしているとき、泣くために駆け寄ると、床の上に落ちていた。ベルトを締め忘れていたようで、落ちた現場を見ていないだけに、ヒヤッとした。

ダイニングテーブル



二つ折りになるテーブルだが、テーブル中央にモノを置くと子どもの手が届きにくいので、ずっと開いて使っている。下に入るのので、時々、頭を打ったり、角で頭を打つこともある。

和室収納棚



引き出しを開けないように、100円均一で買った太いゴムを輪状に縫い付けて巻いている。

窓の結露

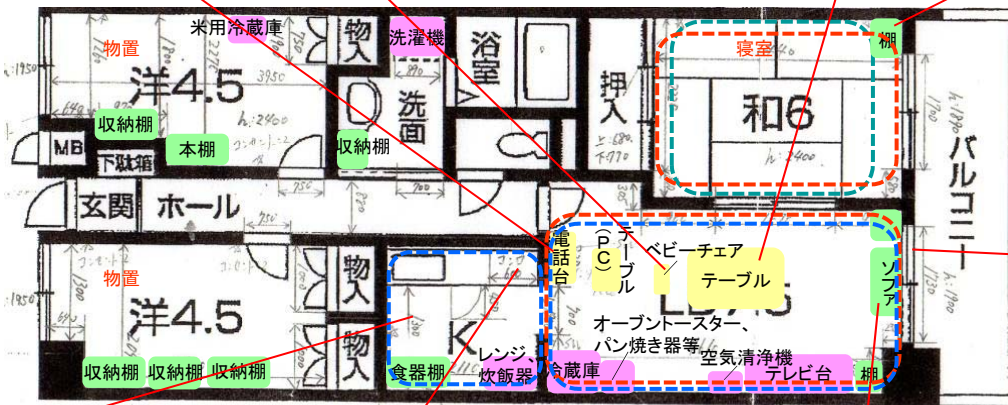


南向きのバルコニーだが、冬の結露がものすごい。子どもはぬれた窓ガラスを触るのが好きで触りに行くが、カビも生えたことがあるので、触ってほしくない。

ソファ



ソファは、窓にくっつけて、子どもがソファの背に勢いよくたれても倒れないようにしている。



ガス台



ガス台の下部



ガス台は、点火のスイッチは押さないが、火力調節レバーは触るので、注意をしている。チャイルドロックは下に付いているが(写真下)、毎回、面倒でロックできない。パツと見たときに、ロックがかかっているかどうか分からないので不便。使い終わるとオートロックになるようできないのか。

4-6-4. モニターNo.6 (H.Mさん) 家電製品に関する危険

ドラム式洗濯乾燥機



普段はふたを閉めたままにしているのですが、出し入れするときにはそばにきて触ろうとする。乾燥の後は熱くなっているのだからやけどをしないか心配。

テレビ



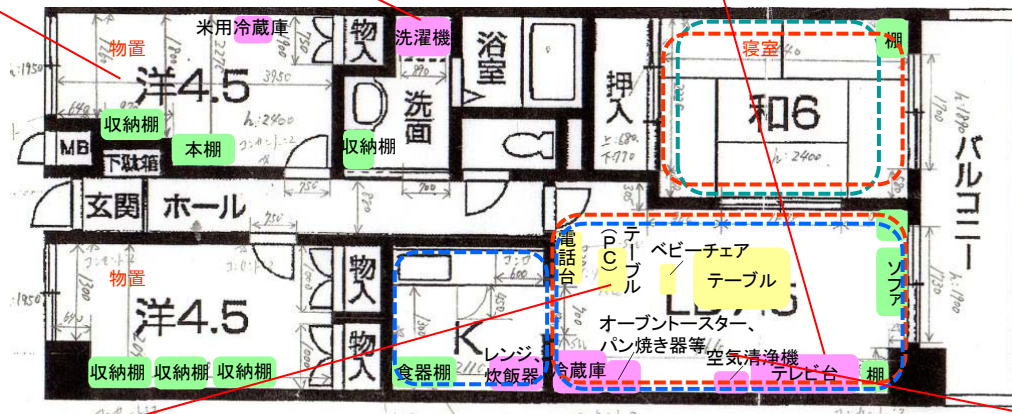
テレビの右横のスイッチが大好きで、1歳1ヵ月ごろからどのボタンも触って困る。DVDのハードに録画しているつもりが、テールタップの元のスイッチを切られていて、録画できていないこともあった。



クリーナー



クリーナーは音が怖いらしく、掃除を始めると泣くので困っている。排気も汚いので心配で、夫が子どもを外に連れだしているときなどにかけるようにしている。



空氣清淨機



パソコン



パソコンは大好きで、開けると飛んできて触るため(○印はシャープペンシルで書いたキズ)、起きているときは開けにくい。一度、キーを触られて、画面が90度回転して表示されたことがあり、驚いた。

プリンター



年末に、年賀状を印刷しようとプリンターをテーブルの下から引き出すと、中にものをいれられて困った。



稼働しているときに、木のお箸を後ろの網目のところに突っ込んだようで、折れたお箸がそのまま中に入っている。ボタンも押すが、あまり害がないのでそのままにしている。

以前は左のように、テレビの前に置いていたが、つかまり立ちの頃にもたれて倒したことがあり、以来、壁際に移動させた。

4-6-5. モニターNo.6 (H.Mさん) 家電製品に関する危険

オーブントースター、
パン焼き器、モッフルメーカー



■オーブントースターのコードを引っ張り、落としそうになったことがある。
■パンは月に3～4回焼くが、子どもが触ると危険なので、使うときは、物置(玄関左)に置いて焼く。
■モッフル(餅で作るワッフル)メーカーは、焼いた後も、かなり長い時間本体が熱くなるので、子どもが寝ているときにしか使わない。

電気のコード

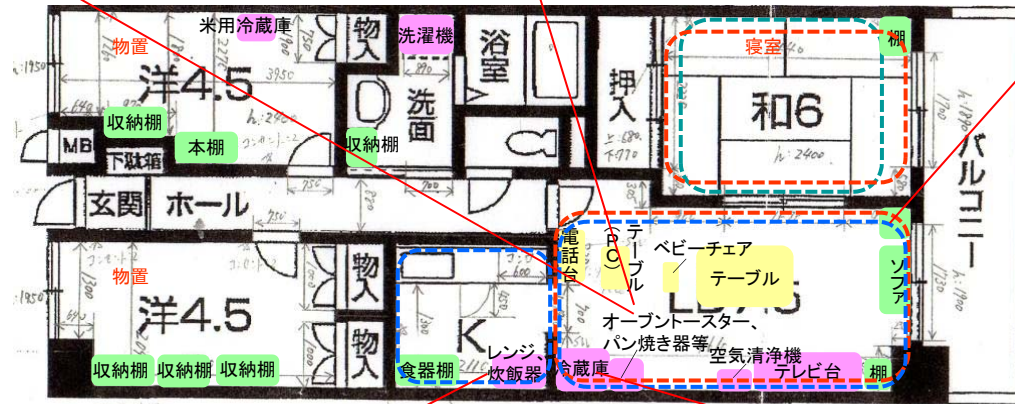


オーブントースターのコードは、インタビュー時は写真左のように、床を横切るように這わせていたが、危険だったと感じたため、取材後、結束バンドで固定した。床にはコードが見えなくなった。

リモコン



リモコンはものすごく行方不明になっている。おもちゃ箱、洗面所など想像外のところから見つかることもしばしば。できるだけ棚の上(写真)に上げるようにはしているが、使った後、うっかりとテーブルに置くこともあり、子どもに触れる。和室は、リモコンがないと照明がつかないため、困る。

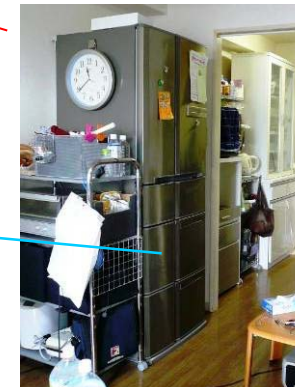


オープンレンジ(ヘルシオ)、
炊飯器



炊飯器は引き出して使っているが、今のところ届かないため、問題なし。
(ヘルシオも同様)

冷蔵庫



冷蔵庫の中段あたり(冷凍室)をよく開けるようになった。スライドさせて開けると、すき間が光るので、ここに手を入れたがって、はさまりそうで怖い。光る必要はあるのだろうか？

4-7-1. モニターNo.7 (M.Kさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・28歳・看護師(小児科)
夫・31歳・小児科勤務医
(長男・2歳／長女・1歳5ヵ月)
- 居住地域 兵庫県神戸市
- 住まい 築30年の賃貸マンション、
15階建ての7階、4DK

私(母親)が よくいる場所

DKまたはDKの奥の和室に
いることが多い。

子どもの遊び場所 子どもの友達が来た時

ほとんどDKか続きの
和室、寝室のどこか
にいる。

私(母親)の 友人が来た時

ダイニングとその続きの
和室。

寝る場所

和室の布団で、4人一緒
に寝る。

ダイニングと和室の間の仕切り



もともとダイニングと和室の間は襖で仕切られていたが、子どもが産まれてからは撤去し、上部をガラスの仕切りにし、下に室内干し用のポールを付けた。

ダイニングのドア



ドアのすき間に指を挟んだことがあったので、ホームセンターで防止のストッパーを購入し、夫が取り付けた。



キッチン

廊下と物置の境にある敷居の木がささくれている、足の裏をケガしたことがある。また、これらの段差は、子どもたちは慣れているので転ぶことはないが、子どもの友達が来ると至る所で転んでいる。

玄関

ドアの下部の鍵(○印)は、長男は自分で開けられ、外に出られるので、必ず上部の鍵もかけるように気をつけている。



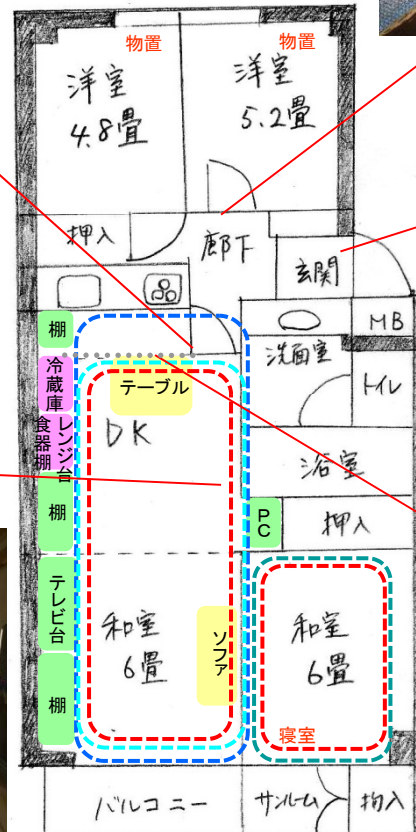
郵便受けのふたは金属製。子どもが郵便や新聞を取りに行ったときに、手前に開けると、ちょうど顔に当たり危ない。

手すり

入居したときから部屋に手すりが付いていたが、ここにぶら下がるので、かえって危ない。また、手すりの受けになっているパッキンを子どもが外し、口に入れていたことがあった。



DK側から和室を見たところ



キッチン

オープンキッチンは、子どもが自由に入出入りして危険なので、長男が1歳半のときにガードを付けた。ダイニングのテーブルと、冷蔵庫の横に置いたダンボールで、ガードを押さえて倒れないようにしている。子どもは入らなくなったが、私もまたがなくては入れなくなり、不便に感じている。



4-7-2. モニターNo.7 (M.Kさん) 家具・設備に関する危険

浴槽



■浴槽の底がすべり、長男がおぼれかけたことがある。イケアでワニのすべり止めシートを見つけて敷いてからは、おぼれなくなった。

■浴槽の中の肘置き(両サイドにある)に乗り、立って、洗い場に滑り落ち、アゴを打ったことがある。

洗面室の給湯部分



温度調節が室内からできないタイプで、レバーをビタリにすると、かなり熱いお湯が出て怖い。いつもレバーは真ん中にあるように注意している。

浴室の給湯部



熱湯と水の両方から同時に給水するタイプのお風呂なので、お湯が出る方のパイプがとても熱くなり、やけどが心配。洗面器を置いてガードしている。

浴室の出入り口



←扉は中折れタイプで、中央の持ち手。端を持ち、指を詰めることがある。

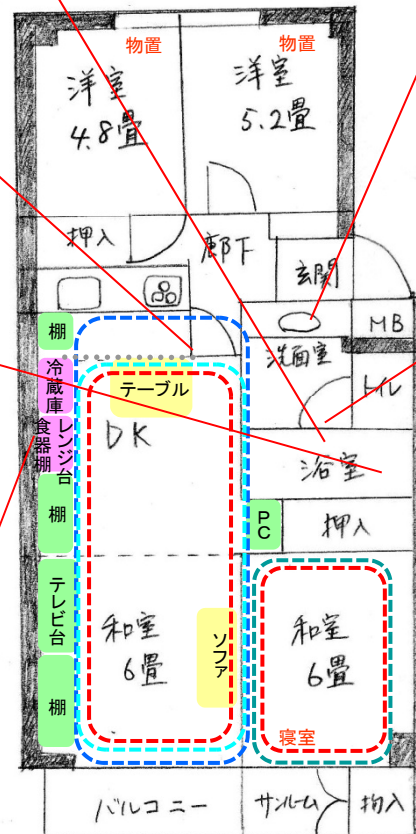
風呂場と洗面室の段差が大きいので、子どもは風呂から出るときに飛んで出る。風呂マットがすべる素材だと転ぶので、滑らないものにしている。↓



レンジ台の引き出し部



かつてこの引き出しには炊飯器を置いていたが、今は触られて困るものは置いていない。が、引き出して閉めるときに指を詰めたことがあり、粘着シートを貼って保護している。



4-7-3. モニターNo.7 (M.Kさん) 家具・設備に関する危険

ドアノブ

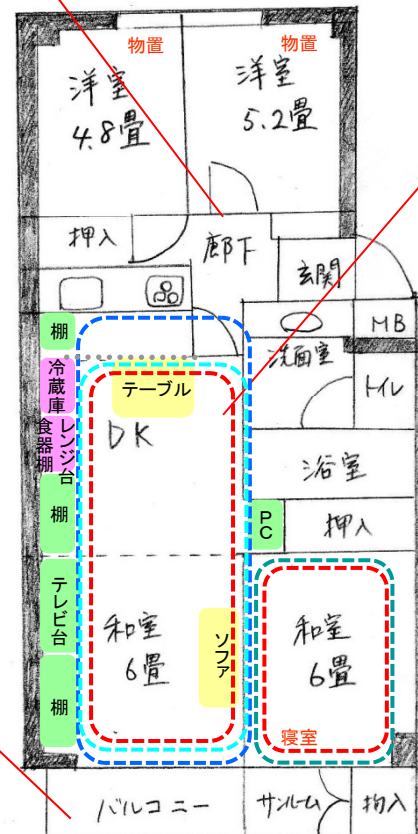


洋室のドアノブは回転させるタイプだが、これは子どもが回せない。そのため、この部屋には、子どもに触れさせたくない掃除機やアイロンなどを入れている。

バルコニー



バルコニーに子どもを出さないように鍵をかけているが、今後の危険として、鍵を開けられるようになったとき、ゴミ箱やエアコンの室外機に上るのではないかと怖い。外にポートライナー（電車）が走っているのが見えるため、長男がそのうちバルコニーに出たがるのではないかと心配している。



子ども用の椅子



子どもは椅子にあまり興味がないようで、この子ども用椅子でもトラブルは起こっていない。子どもが立っても倒れないので、長女にも同じタイプの椅子を買った。大人の椅子は回転するが、今のところ、2人とも、大人の椅子には座ろうとしないので、そのままにしている。

4-7-4. モニターNo.7 (M.Kさん) 家電製品に関する危険

炊飯器



炊飯器は、結婚前にひとり暮らしをしていたときのもので、長男が、1歳半のときに蒸気で人差し指にやけどをした。そのため、蒸気レスの炊飯器が出たときにすぐに購入した。

キッチン家電のレイアウト



以前は、 部に炊飯器とオーブントースターを載せていたが、炊飯器を買い替えてから位置を変更した。

ガスコンロ



長男が1歳半のときにキッチンガードを付ける前は、コンロの魚焼きグリルを触り、やけどをしそうになった。

オーブンレンジ



オーブンレンジは、使用後だとダイヤル部分が作動するため、長男がくるくる回して遊ぶので、作動して怖い。液晶が光って文字が出るのが面白いのかもしれない。そばに来ないように、レンジ前におもちゃを置いて、ガードしているが、チャイルドロックが欲しいと思う。



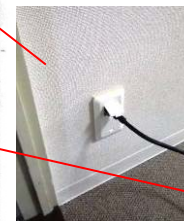
ウォーターサーバー



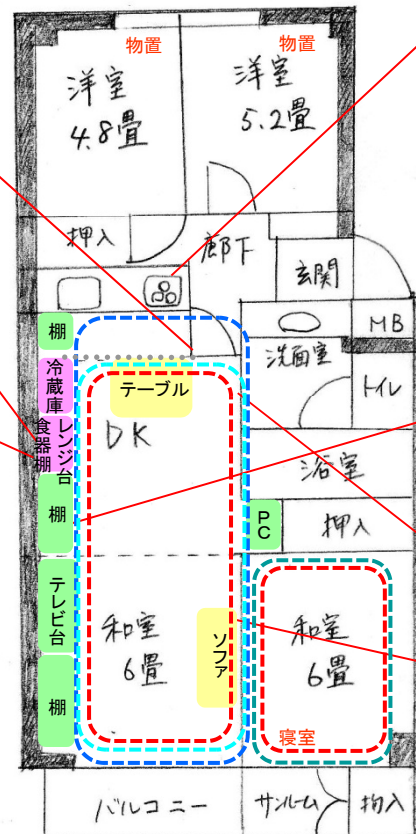
子どもができてから、ポットの使用はやめた。つまみは、お湯だけでなく、水にもロックがかかるタイプを選んだ。



コンセント



長女は、コンセントを勝手に引き抜いてコードをなめることがあるため、簡単に引き抜けないガードを付けた。(赤ちゃん本舗で購入)



4-7-5. モニターNo.7 (M.Kさん) 家電製品に関する危険

リモコン



長男がテレビのリモコンを触って壊れたことがあるので、テレビ、エアコン、DVDのリモコンは、子どもの手が届かないオープンレンジの上に置いている。オープンレンジは使わないので、不都合はない。



洗濯機

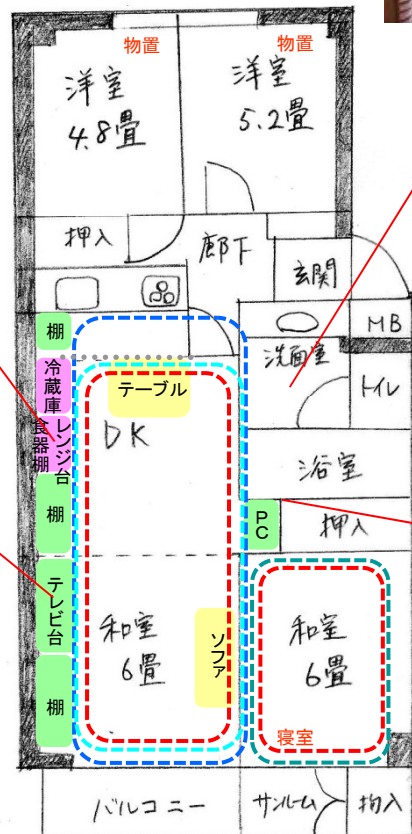
洗濯機は、ふたが開かないようにチャイルドロックが付いているので安心。トラブルも、今のところない。オープンレンジ、炊飯器、リモコンなど、他の家電製品にもこのようなチャイルドロックが欲しい。

テレビ、DVD



■テレビは、夫の考えで、子どもが小さいうちは大きいサイズを買わない主義。14インチが1台だけある。子どもが触らないように台の上に載せているが、つい最近、長男が触って、下の台ごと倒れてきたことがある。

■テレビの下にDVDには、長男が紙のカードを入れて困る。挿入口で指をつめるような危険はない。



パソコン



パソコンは触りたがるので、本体は動かないように固定し、使用していないときは、マウスやキーボードは、上の棚に上げている。

※空気清浄機、加湿機等は使用していない

4-8-1. モニターNo.8 (K.Sさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・33歳・パート
夫・34歳・会社員
(長男・1歳3か月)
- 居住地域 兵庫県尼崎市
- 住まい 築3年の分譲マンション、
7階建ての3階、4LDK



出窓前のカウンター

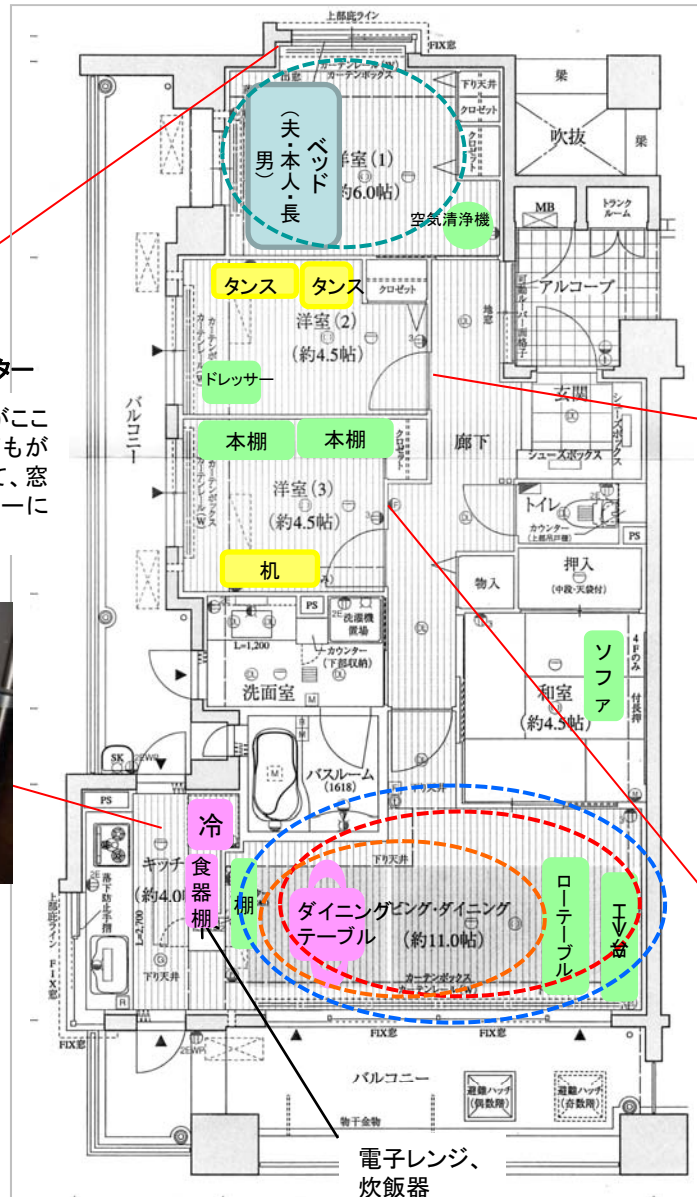
ベッドを置ける場所がここしかないため、子どもがベッドを踏み台にして、窓の前にあるカウンターによじ上ってしまう。



↑LDからはシンクのみが見える

キッチン

リビングからキッチンが見えないので、キッチンに入ると一緒についてくる。できるだけ昼寝の間に包丁や火を使うことは済ませている。
■つたい歩きの頃に、中に入って遊ぶサークルを、入口付近に置いたこともあるが、姿が見えなくなるたびに泣くので、面倒になりやめた。
■今は冷蔵庫にマグネットのおもちゃを貼り、そこで遊ばせながら、簡単な支度をしている。



私(母親)がよくいる場所

リビングダイニングにすることが多い。ノートPCもリビングに置いている。

長男の遊び場所

リビングにおもちゃを置いているので、そこで遊ぶ。

寝る場所

図に書かれたように、寝室のベッドで3人で寝る。

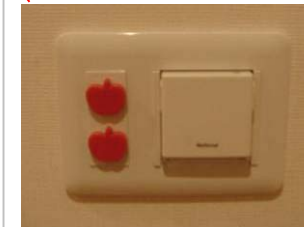
子どもの友だちが来た時 私(母親)の友人が来た時

リビングダイニングで過ごす。子ども連れの場合も、子どもと一緒に過ごす。



ドアの指詰め

リビングのドアは、ストッパー付きで子どもが開け閉めできないようにできるが、洋室と書斎のドアには付いていない。そのため、指詰め防止のクッションを付けている。



コンセント、常備灯(右)

廊下の目に入りやすい場所にあり、特に常備灯は夜になると光るため、子どもが触りたがる。コンセントの穴に指を入れようとするので、コンセントガードを付けている。

4-8-2. モニターNo.8 (K.Sさん) 設備・家具に関する危険

フローリング

ツルツルしていて汚れ落しはしやすいが、靴下を履かせていると滑りやすい。まだ歩き始めで安定しないので危ないと思うときもある。



浴槽

腰掛け用に浅くなっているところで、立ち上がり浴槽の外へ出ようとするので、頭から落ちないか心配。浴槽の中で足を滑らせておぼれそうになったこともある。



ガスコンロ・スパイス収納(右)

■ ちょうど子どもが手をのばした位置にガスのスイッチがあり、調理中はロックができませんので、勝手に触る。

■ スパイス収納の引き出しに取っ手が付いている。子どもが面白がって引き出し、中のスパイスを取り出すので、何も入れられない。



子ども用椅子

■食事が終わると、すぐに椅子の上で立ち上がり、落ちそうになる。

■椅子の後ろ側に、机の位置を調節するバー(写真右、矢印部分)が出っ張っており、ちょうど子どもの顔の高さにある。子どもが気がつかず、目を突かないか心配なので、椅子に近づいているときは目が離せない。



棚の扉

取っ手の代わりに、穴が開いているタイプの扉で、指詰め防止ストッパーで適するものがないが、とりあえず付けている。扉は閉まっているので、中のものを取り出される心配はないが、穴に手を入れてそのまま引っ張り、隙間に手を挟みそうになるので、あまり近寄らせないようにしている。

4-8-3. モニターNo.8 (K.Sさん) 家電製品に関する危険

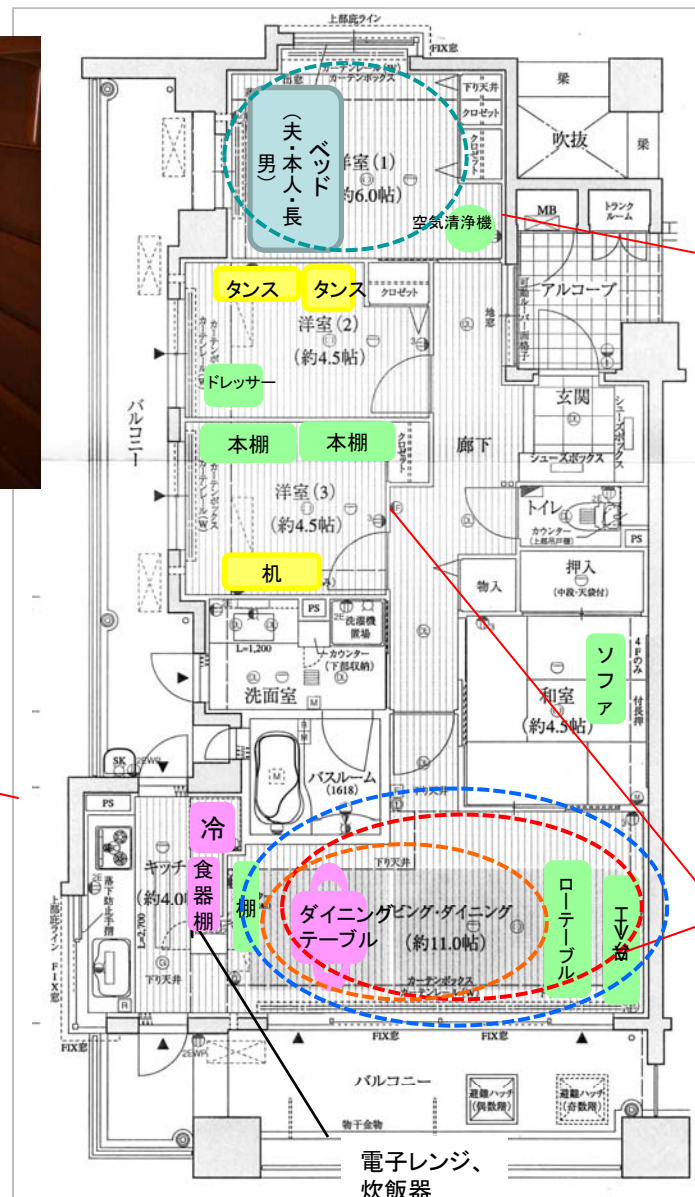
掃除機

収納スペースがなく、タンスと壁の隙間に入れ、目立たないようにしているが、子どもが見つけると、触って、子どもの方に向かって倒れる。



食器棚(炊飯器、電子レンジ)

■食器棚の低い位置が、炊飯器置き場になっているため、子どもの手が、ボタンにも蒸気吹き出し口にも届く。場所を変えたいが、ほかに置く場所がない。
■電子レンジは手が届かないので、心配はない。



空気清浄機

■コードが出たままになり、子どもが足をひっかける。裏側に巻きつけるところがあるが、子どもが取ってしまう。
■チャイルドロック機能を使っているが、ボタンを押すと音がなるのを面白がって、何度も押すので壊れないか心配。



テレビ・テレビ台

子どもがTV台によじのぼったり、TVの画面をたたくので、TVに近づけないように、周りを柵で囲った。(子どもが中に入って遊ぶサークル用の柵で代用)

4-9-1. モニターNo.9 (M.Sさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・33歳・会社員(産休中)
夫・34歳・会社員
(長女・4歳・次女・1歳7ヵ月)
- 居住地域 兵庫県西宮市
- 住まい 築3年の分譲マンション、
8階建ての2階、3LDK

私(母親)が よくいる場所

リビングダイニングと
和室。PCもリビングダイ
ニングに置いている。

長女・次女の 遊び場所

リビングダイニング
と和室。おもちゃや
絵本も置いている。

寝る場所

ベッドには夫。その
横に布団を敷いて、
本人と子どもの3人
で寝る。

私(母親)の 友人が来た時

リビングダイ
ニングで過ごす。

長女の友だちが 来た時

母親同伴で来るの
で、リビングダイ
ニングと和室で遊ぶ。



↑キッチンからLDと和室が見渡せる



↑LDからもキッチンが見やすい

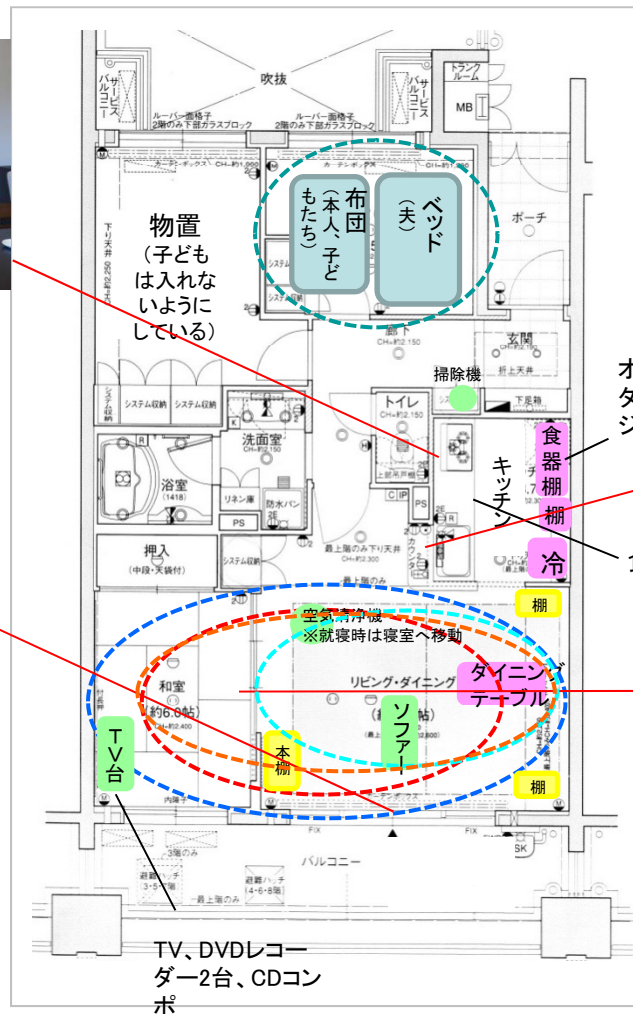
カウンターキッチン

キッチンからLDや和室で遊んでいる子どもが見えるので安心して調理ができる。子どもからもキッチンにいる自分の姿が見えるので、遊びに集中しているときはキッチンについてくることはない。



バルコニーへの入口

クレセントは高さ約110cmの位置に取り付けられているので、今は子どもの手が届かない。指詰めも回避できる構造の扉なので助かる。



カウンター

- 次女がカウンターの下に入って、頭をよくぶつけている。
- カウンターの上にリモコンを置いて、次女の目につかないようにしているが、長女が使ったあとに、次女の手に渡り、遊んでいる。



和室の引き戸の溝

次女のおもちゃは和室に置いているので、リビングと行き来することが多く、間の溝でつまづいている。

間取りに関する要望

しつけのためにも、長女が保育園から帰ってきて、自分で制服やバッグをかけられるような玄関収納が欲しい。

4-9-2. モニターNo.9 (M.Sさん) 設備・家具に関する危険

浴室

■長女も次女も、浴槽で滑っておぼれそうになったことがある。浴槽に滑り止めが付いているが、あって役立ったと思ったことはない。

■給湯器のボタンを勝手に押すので、お湯が水に切り替わったり、温度が変更されたりする。危険なことではないが、チャイルドロックが付いていれば便利なのと思う。

■浴槽の栓がボタン式なので、勝手に水が抜かれていることが多い。



↑ ガスコンロの反対側の棚

ガスコンロ

火力を調節するレバーを触って、勝手に火力が変わっていたことが何度もある。調理中に子どもを近寄らせないように、反対側の棚にお菓子を置いて、気をそらせている。



食洗機

■開閉時に、正面ではなく側面を持つので、指をはさむ。

■チャイルドロック機能が付いていないので、ボタンは押し放題。気をつけているが、万が一稼働すると危ないものなので付けてほしい。

LDの床

LDの床のみ、コーティング加工をしており、子どもが食べ物をこぼしたりしても水拭きできるので便利。靴下を履かせているとすべりやすいのが難点。

子ども用椅子

■椅子の上で立ち上がった時、ガードの下からすり抜けようとするときに、頭が挟まり、危ない。座面の高さを変える調節幅とガードの位置が子どものサイズとぴたり合わないの、座面の高さを変える「刻み」がもう少し細かく設定されていたらと思う。

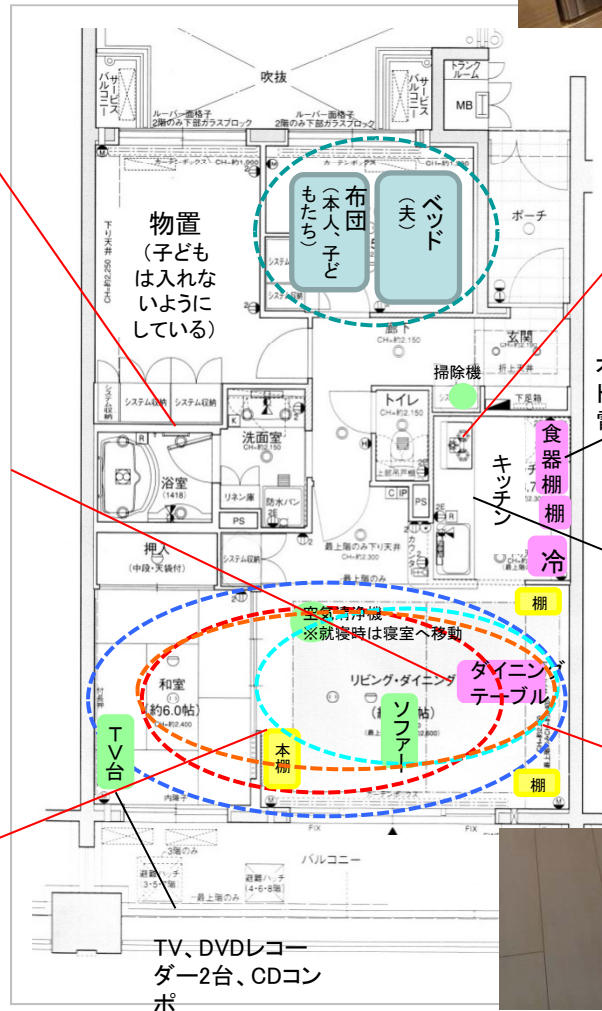
■素材がツルツルしているので、靴下を履いていると足やおしりがすべりやすい。



←長女用はガードなしで使っている

本棚

次女が、椅子を自分で持ってきて、2段目の棚部分に足をかけて、よじのぼろうとして、何度か落ちたことがある。



4-9-3. モニターNo.9 (M.Sさん) 家電製品に関する危険



掃除機

稼働中に、掃除機の上に馬乗りになったり、コード収納時に手を伸ばしたりして危ないと思う。



空氣清淨機

吹出し口におもちゃを入れるので困る。ボタンは子どもが押しづらいもののようで、押しても効かないのでチャイルドロックは使用していない。



ドラム式洗濯機

洗濯後に中を乾燥させたいので、扉を少し開けているが、子どもがおもちゃや使用後のオムツを入れたのに気が付かず、洗浄をしてしまったことがある。特にオムツは、中のゼリーが槽全体に溶け出し、3回洗浄をしても取れなくて困った。



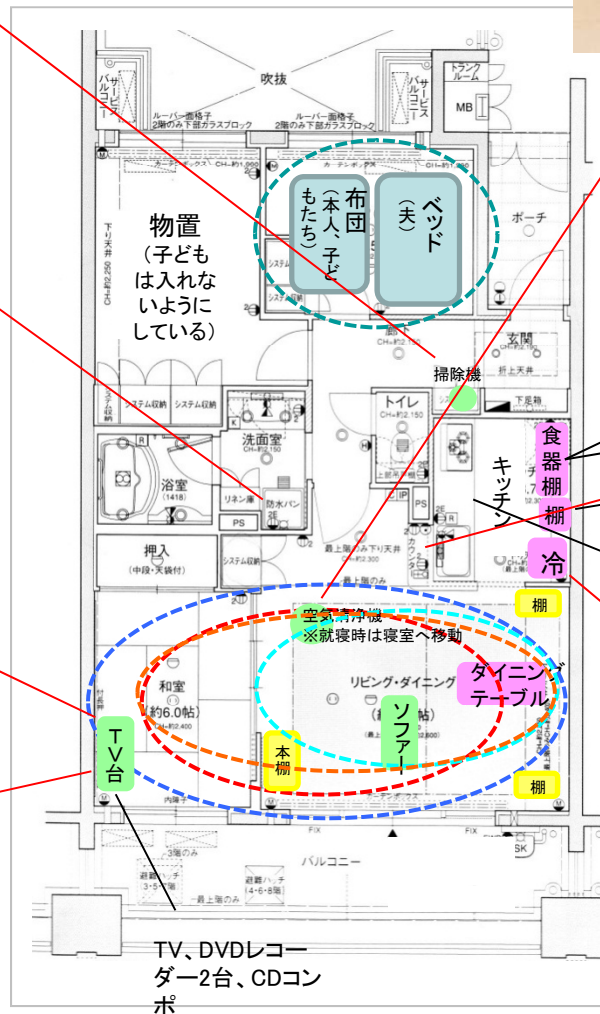
TV

TV台は高さがあるものだが、自分で椅子を持ってきた、上によじのぼり、TVの裏側に回って、本体の電源ボタンを押したり、TVをか不安になる。



DVDレコーダー

- 次女が、挿入口を開けて、手を入れたまま閉じるボタンを押すので、指がはさまれた。
- DVDを3枚重ねて入れ、出し入れができなくなったことがある。
- 長女は2歳ごろに、自分でディスクを入れたが、3歳ごろから、機械を触って遊ぶことがなくなり、自分で操作できるようになった。



オーブントースター、
電子レンジ



炊飯器

ももとは、食器棚に設置できるようにしているが、低い位置なので、危ないと思い、手の届かない高い位置に設置場所を変えた。



冷藏庫

長女が牛乳などを取り出すのを見て、次女も真似をして冷蔵庫を開けるようになった。自分で椅子を持ってきて、中央の野菜室を開け、取っ手にぶらさがるので、危ない。製氷室や冷凍室が手の届く下の方にあり、困る。

4-10-1. モニターNo.10 (J.Eさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・33歳・専業主婦
夫・33歳・会社員
(長女・7歳・小1／次女・3歳／
長男・7ヵ月)
- 居住地域 大阪府東大阪市
- 住まい 築20年の賃貸戸建、3階建て、4DK

私(母親)が よくいる場所

1階のダイニングキッチン
(DK)にいることがほとんど。
子どもたちのおもちゃも置
いて、遊ばせながら、料理
など家事をする。

長女・次女の よくいる場所

1階のDKか中2階の子
ども部屋。長女が家
にいない時は、次女も
DKにいる。

長男の よくいる場所

1階のDKにベビー
ラックを置いている。

寝る場所

図に書かれたように、
寝室のベッド2つに
家族5人で寝る。

DK

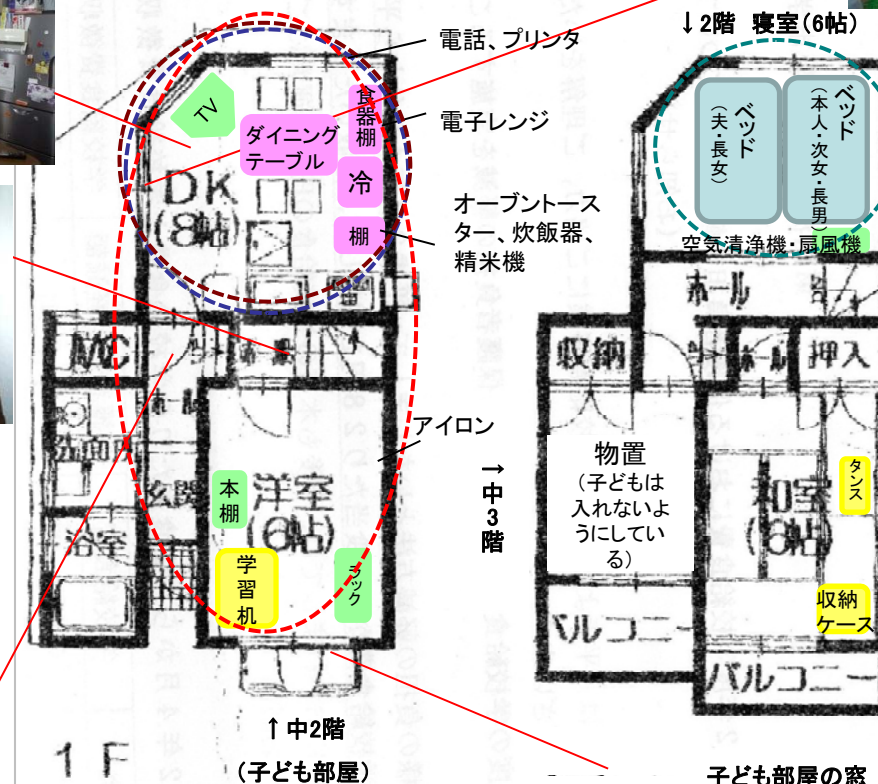
家族の生活の場がこ
このので、キッチン周
りのものから、TVや
PCなど情報機器、子
どものおもちゃまで
何でも置いていて、
スペースがない。

階段

階段に手すりがなく、カーブ
も急なので、子どもは壁を
つたって昇り降りしている。
次女が2階の寝室で寝て
いるときに、長女の見送りで
外出したことがあり、帰宅
すると、1階で次女が顔にか
すり傷とたんこぶを作って泣
いていた。カーブの階段幅
が狭いところで足を踏み外
したのだと思う。

DKと子ども部屋の入口

次女が小さいときには子
どもたちが勝手に階段の
方へ行かないように、入
口にゲートを設置して
いた。2階の寝室にも設置
したかったが、引き戸に
なっているため、できな
かった。



DKから庭への出入口

- 次女が網戸の中央の仕切り部分にぶらさがって、そのまま外側に倒れたことがあった。持つところがなければぶらさがれないのと思う。
- DKから庭へ出る際に高い段差があり、危険を感じる。

子ども部屋の窓

腰窓の前に台があり、長女がこ
こに立ち、窓を開けて外に身を乗
り出していた。窓の外側の柵も低
いので、不安。

4-10-2. モニターNo.10 (J.Eさん) 設備に関する危険

私(母親)の
友人が来た時

DKで。子ども連れの場合は、大人はDKで、子どもは中2階の子ども部屋で遊ぶ。

長女の友だちが
来た時

子ども部屋で遊ぶ。



トイレ

- 長女がなかなかトイレから出てこないのを見に行くと、便器のフタの上に立ち、踊っていたことがある。ケガも故障もなかったが驚いた。
- 次女はおむつをトイレで替えているが、壁に向かって立たせると、ウォッシュレットのパネルに頭が当たる。



浴室

- 実家の母親に手伝ってもらわないと、3人のお風呂に入れるのは難しいので、自宅ではほとんど入らず、近くの実家に行っている。
- 長女がタイルで滑ったことがある。脱衣所と浴室の間には段差があり、浴槽が深くなっているので危ないと思っている。



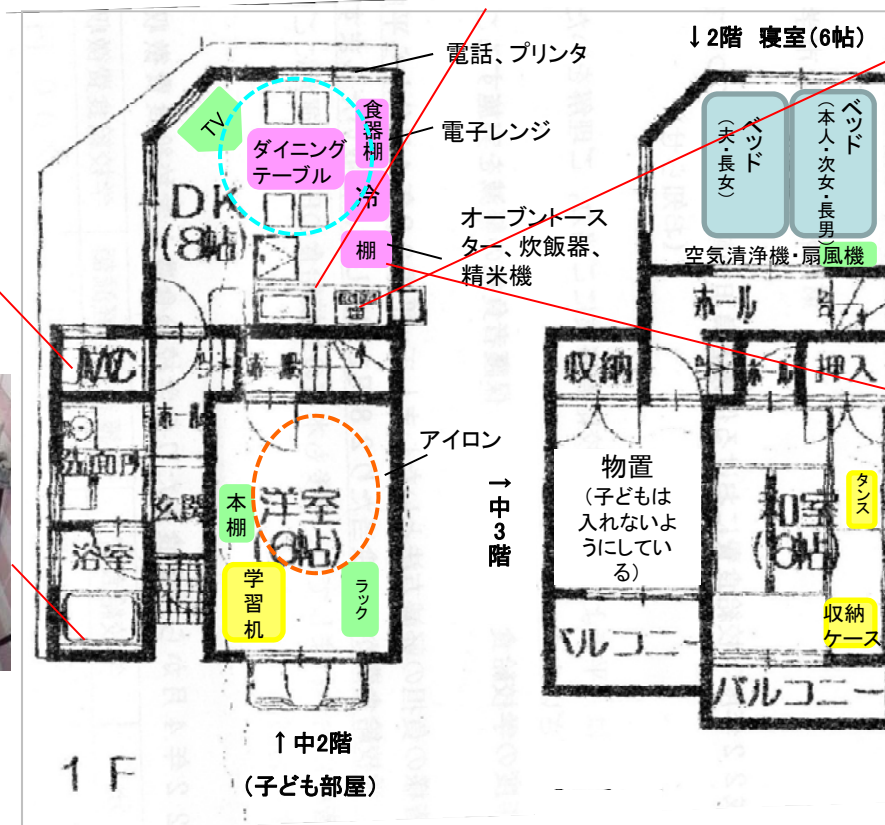
キッチンカウンターの扉

ストッパーを付けていないときに、長女が勝手に中から包丁を取り出していたので、すべての扉にストッパーを取り付けた。



ガスコンロ

魚焼きグリルを開けて、魚をお皿に移す時に、のぞきこんで触ろうとする。熱くなっているのでやけどが心配。



コンセント

DKのコンセント口が高い位置にあり、コードが長く垂れたままになっており、子どもがひっぱるので、低い位置にあれば隠せるのになと思う。コンセント口は子どもが触るので、設置できる場所はコンセントカバーを付けている。

4-10-3. モニターNo.10 (J.Eさん) 家電製品に関する危険



TV周り

スチールラックの上にTVを置いて、子どもたちの手がTVに届かないようにはしているが、ラック自体に手をかけ、ぶらさがるので、いつかラックごと倒れないか不安。ビデオデッキは棚の一番上に置いて、触れないようにしている。



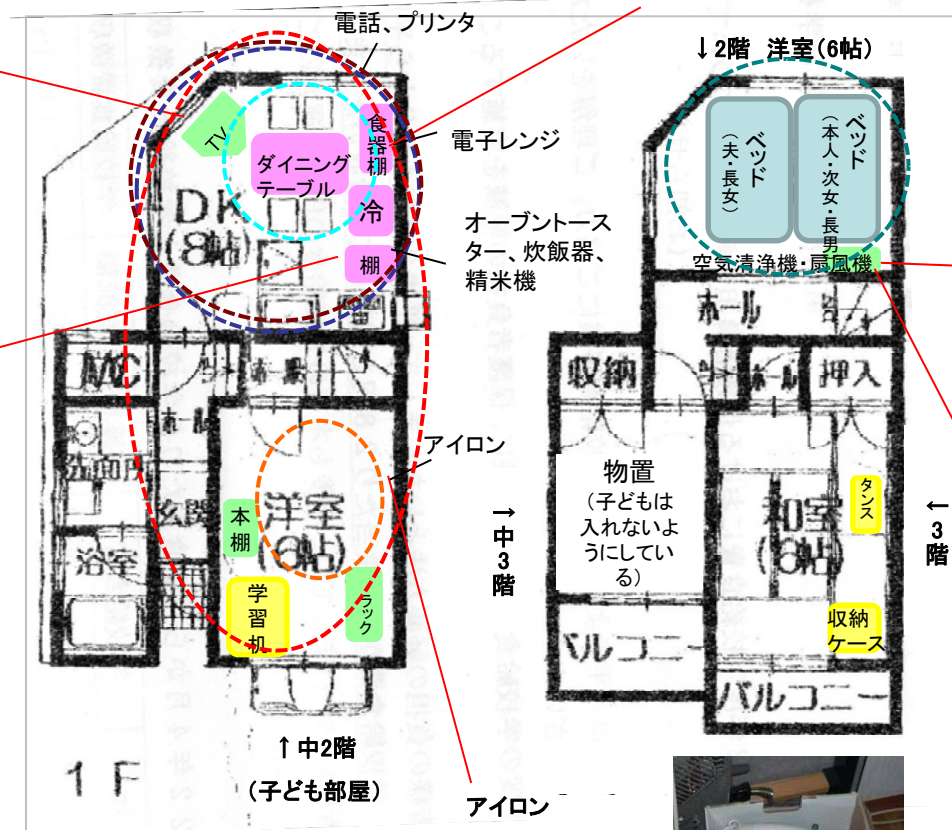
調理家電棚

一番上にオーブントースター、胸の高さに炊飯器、一番下に精米機を置いている。小学生になった長女には、ごはんをよそったり、パンを焼いたり、お手伝いをさせたいが、次女が真似をしたがるので困る。(写真は次女。椅子を自分で持ってきて届かないところも触ろうとする)



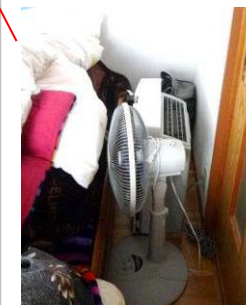
電子レンジ

扉を開けると、ちょうど次女の頭くらいの高さに降りてくるので、よくぶつける。長女にはお手伝いのために温め機能を使わせているが、次女も真似をしたがり困る。



空気清浄機

吹出口に子どもがおもちゃを入れたことがある。



扇風機

稼動中も停止中も、指を入れようとする。ケガにはまだなっていないが、危険だと思う。



4-11-1. モニターNo.11 (K.さん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・32歳・非常勤講師
夫・35歳・会社員
(長男・7歳／長女・5歳)
- 居住地域 千葉県習志野市
- 住まい 築30年の分譲マンションの賃貸、
3LDK、4階建ての1階

私(母親)が よくいる場所

子どもが家にいる
時間(14時～)は、
キッチンにすることが
多い。子ども就
寝後はリビングで
PCを操作している。

子どもの よくいる場所

玩具が置いてある
和室かリビングにい
る。長男は勉強時
は自室の机で。

寝る場所

それぞれの寝室
(長男は自分の部
屋のベッド。その他
は寝室で。)

私(母親)の 友人が来た時

ダイニングが多い
が、赤ちゃん連れ
のお友達がきた
場合はリビングで
過ごす。

子どもの 友人が来た時

玩具が置いてある
和室およびリビング
で遊んでいる。

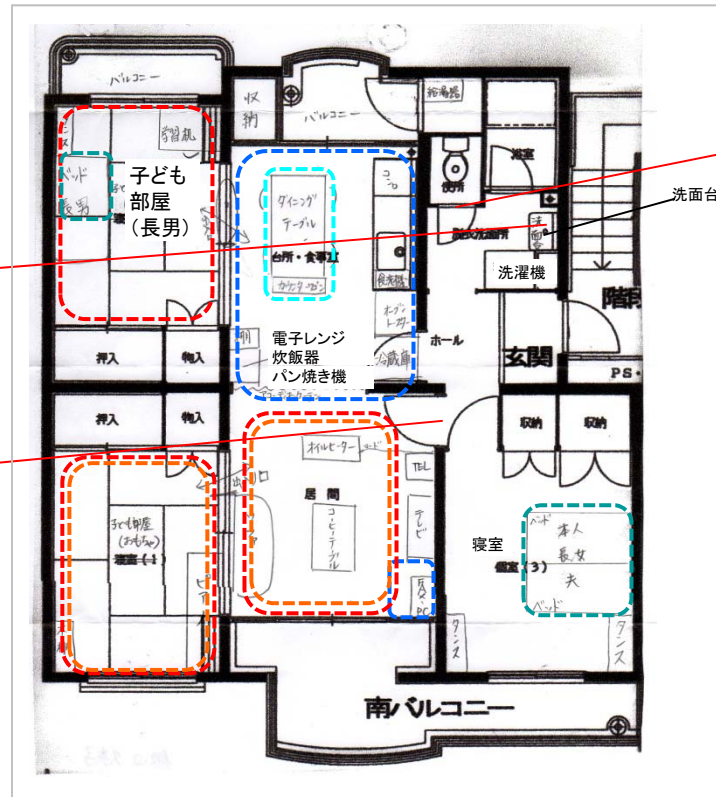
洗面台の蛇口

食洗機使用などで、給湯器の設定
温度が60度になっていることが多
いため、サーモスタット機能が付い
ない場所のお湯の蛇口を開いた時
に熱湯が出てやけどしそうになっ
た。高温にならないように安全ボタ
ンが付いていたら、安心なんだけど
な。使い終わったらすぐに温度を下
げるよう心がけている。混合栓を付
けたいが、賃貸の為つけられずに
いる。また、お風呂以外の混合栓
にも、40度の安全ボタンがある物
がほしい。



リビングと寝室の出入り口

子どもがリビングのドアを勢い
よく開けて廊下に出た時、中途
半端に開いた寝室のドアに頭
をぶつけてタンコブをつくった。
「まさか、こんな所でけがをす
るとは。ドアとドアが近いからこ
んなことが起こるんだな。」と
思った。物理的な対策はできな
いので、子どもに注意してもら
う他ない現状。



トイレのドア下

特に急いでいる時、トイレの出入
り時につまづいて転んでしまった。
古い家だから、バリアフリーとかは
考えていないのかなと思う。何度
もつまづいているが、特に対策が
思いつかないので、そのまま。本
人に気をつけてもらえないのが
現状。



4-11-2. モニターNo.11 (K.Iさん) 間取りに関する危険

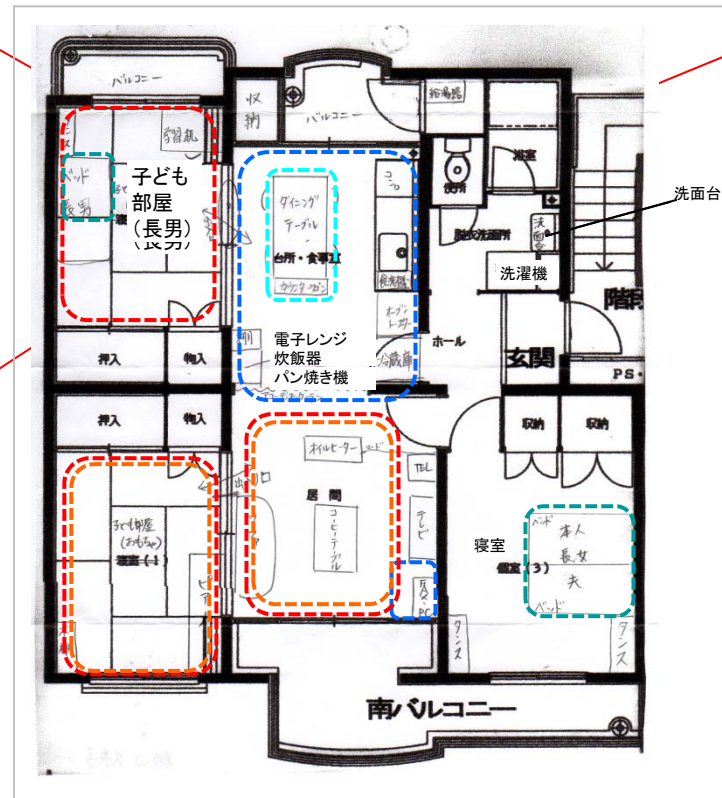
長男の勉強用椅子

体重がかかるとロックされるキャスターが付いた椅子を使用している。その為、座った状態で椅子を引こうとして、椅子ごと前につんのめり、机に頭をぶつけた。木の椅子でも、キャスターで遊んだり怪我をしないように、ロック機能のあるこの椅子を選んだのに、まさか頭をぶつけるとは。使ってみないと分からない。まだ使用して間もないので、様子を見ている。どう対策していいかも分からなく、困っている。このような木の椅子でも、座った後に自分の手でロックがかけられる椅子が欲しい。



長男の部屋の襖の敷居

子どもはまだ怪我をしたことはないが、私が床拭きをしていた時、ささくれ立った木に触ってしまい、指に棘が奥深く刺さってしまった。ヤスリで削って、滑らかにした。



長女の椅子

抜き差しだけで、座面の高さが変えられる子ども椅子(大人まで使えるタイプ)を食事の時に使用している。座面が滑って、座っている時に座面ごと落ちてしまった。幸い怪我はなかった。座面が動きやすい所とそうでない所があるので、そうでない所に座面を設置している。子どもにも気をつけるよう、言っているが、ふざけている時など、ヒヤヒヤしている。



4-11-3. モニターNo.11 (K.Iさん) 家電製品に関する危険

炊飯器

長女がご飯をよそう手伝いをしてくれているが、釜に触ってしまい軽いやけどをおってしまった。「まだこのお手伝いは早かったかな。でも本人のやる気を尊重してあげたい。」と思った。高さが合わない事が原因のようなので、台に乗ってからよそうように声をかけるようにしている。



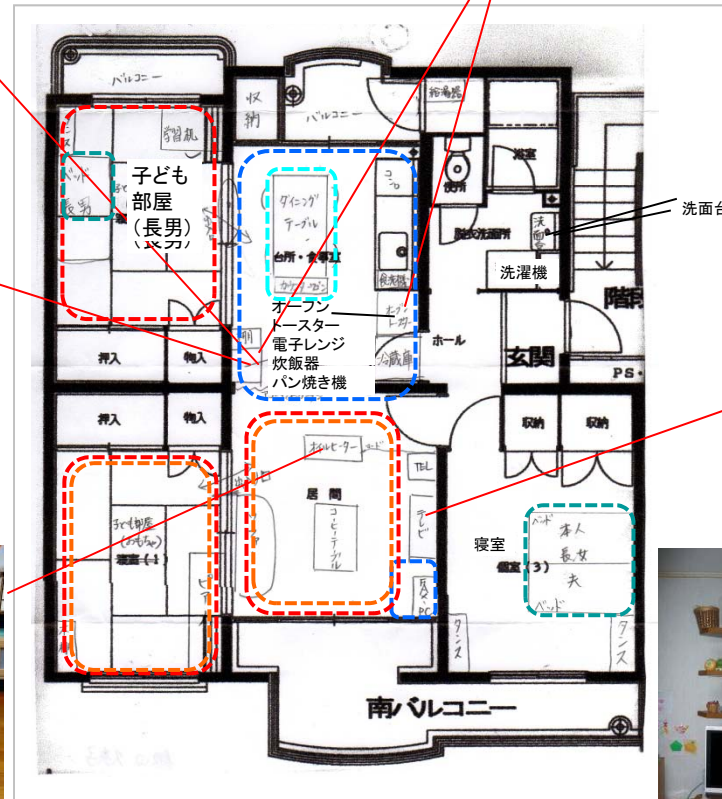
電子レンジ(オーブントースター)

扉が前に倒れるタイプなので、子どもには手が届き辛く、安定した姿勢でお皿を取ることが難しい。その為か中身をこぼしてしまった。電子レンジの場所を変えられないので、このお手伝いはまだ早いと思い、電子レンジは触らせないことにした。横開きの電子レンジなら大丈夫だったかもしれない。また、同様にオーブントースターも触らせないようにした。



パン焼き器

2年ほど前のことだが、ロックもなく簡単に蓋が開いてしまうので、子どもが蓋を開けてしまった。幸い、手を入れる前に気づいて怪我や火傷はなかった。「ロックがないのに、低い所(炊飯器の横)にパン焼き機を置いてしまったのがいけなかったな。」と思った。子どもが起きている時間には、パンを焼かないことにした。すべてのパン焼き器にもロックが欲しい。



オイルヒーター

効率を良くするために部屋の真ん中に置くので、コードに足を引っ掛けてしまい転んでしまった。実際に怪我をしたことはない。熱効率や火災の事を考えても、部屋の隅に置くわけにはいかない。コードを養生テープで固定するか迷っている。



テレビ

ブルーレイレコーダ付き液晶テレビを使用している。二人とも自分でDVDを出し入れするなど操作することが増えてきた。DVDを出し入れする時、テレビを触ってテレビが揺れるので、倒れるのではないかといつもヒヤヒヤしている。今のところ怪我はない。薄型は移動には便利だけど、安定感がなくて怖い。不安ではあるが、特に対策はしていない。



4-12-1. モニターNo.12 (N.Aさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・27歳・専業主婦
夫・37歳・会社員
(長女・1歳3ヵ月)
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築3年の賃貸マンション、2LDK
45階建ての44階

私(母親)がよくいる場所

長女が起きているときは、ソファ周りやパズルマットの上で一緒に遊ぶ。長女が寝ているときには、家じゅう動き回って家事を一気に片づける。その後、キッチンかダイニングテーブルにすることが多い。

子どもがよくいる場所

リビングの入り口とテレビの間のスペースのパズルマット。テレビを見るときはテレビの前のソファにつかまり立ちしている。

子どもの友だちが来た時

普段長女が遊んでいる場所で遊ぶ。

私(母親)の友人が来た時

ランチなど食事はダイニングテーブルで。その後は、ソファまわり。

寝る場所

夫・私・長女の3人で、寝室の一緒のベッドで寝ている。

キッチンの扉・引き出しに指を挟みそうに

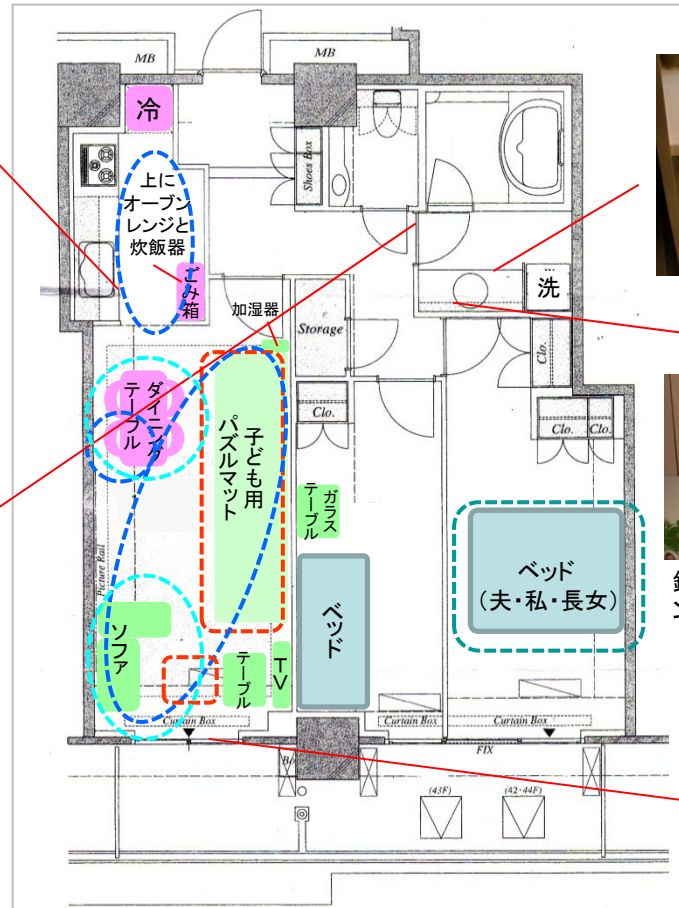
まだ自分では開けられないが、少し開いていたとき中のストック食材などで遊んでいた。そのうち、扉を開けたり、閉めたりして指を挟みそうになった。長女がいるときは開けないようにしているが、調理中にキッチンにきて、ぐずぐずしたときなどは、シンク下のもので遊ばせるとご機嫌なので、たまに見張りながら開けて遊ばせている。



扉の蝶番で挟みそうに



蝶番部分に指をはさみそうになった。ここだけでなく他の部屋の扉も同様だが、脱衣所の蝶番をよく触る。まだ自分では扉を開けられないので閉めておくようにし、開けているときは目を離さない。

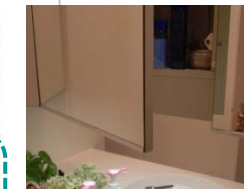


洗面下の収納扉



長女が扉をつかんだまま閉めようとして、指をはさみそうになった。扉の中には洗剤のストックなどがたくさんあり、遊びたい気持ちもわかるが、洗剤も危ないし、挟むのも怖い！早速チャイルドロックを装着した。

鏡扉の角が鋭利



長女を抱っこしながら鏡を開けて、中の物を取ろうとした時、長女が身を乗り出し鏡を思いっきり閉めて、角が長女の顔にささりそうになった。実際私に当たったこともあるので、抱っこ中のときも、長女の手が届かないよう気を付けている。

鏡の角は鋭利なので危険！角を丸くしてほしい。(デザイン的には今のままがいいと思うが・・・)

ベランダへの段差

夫が窓を開け放しにしてベランダでたばこを吸っていたとき、長女が後を追いかけてベランダに出そうに。段差が20cmもあるので、頭から落ちそうだった。



4-12-2. モニターNo.12 (N.Aさん) 家具に関する危険



ガスレンジのスイッチを触る

ガス台に手が届くようになり、スイッチを押したりする。一度、調理中に押して火が消えたことも。押すとガチャガチャ音がして楽しいんだろうけど、引火やガス漏れが怖い。ガス台に近付かないように他の物で気をそらすなどしているが、IHか天板にボタンがあるタイプだったらよかったと思う。



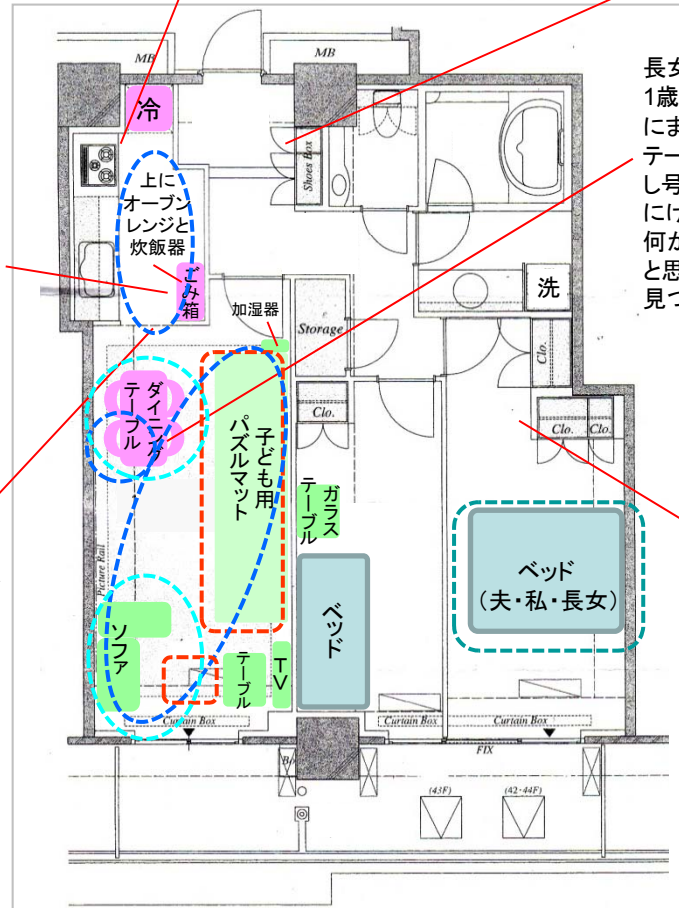
ゴミ箱で指を挟む

私のごみを捨てるのを真似て、ゴミ箱を開け閉めして指を挟んだ！なんでも真似するのでいつもヒヤヒヤ。けっこう重いのと痛い。それ以来、子どもがゴミ箱を開けようとするときはガムテープを貼っているが、プラスチックのゴミ箱（カラフルで足のペダルで開くようなタイプ）を購入予定。



ベビーフェンスに足を挟む

常に閉めておけばいいのだけど、開閉が面倒でほとんど開いている状態。入れないようにすると号泣するので、フェンスを開けて入れるようにしてしまう。以前長女が閉めようとして、長女の足がベビーフェンスの下と床の間に挟まって大泣きした。



玄関の靴収納の扉

長女が自分で開け閉めできるようになり、靴を出したりして遊んでいる。扉の下の角が鋭利なので、足をはさんで泣いていたこともある。チャイルドロックを検討したが、玄関のため断念。角が丸かったらよかったかも。



ダイニングテーブルの角で強打

長女のお友達(2歳の男の子、1歳半の女の子)が手押し車にまたがって勢よく走り、テーブルの角におでこを強打し号泣！その後、またお友達にけがさせちゃったら大変と、何かクッション素材をつけようと思うが、ちょうどいいものが見つからずそのままに。



スタンド姿見が倒れそう



長女が鏡に寄りかかって、下の部分を押して長女に向かって倒れてきそうになった。下敷きになったら大変だが、子どもは鏡好きだから、どうしても触りたがる。壁に掛けたいと思いつつ、賃貸のため釘を打つわけにもいかず、そのまま放置。長女から目を離さないようにしている。

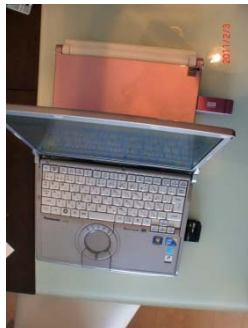
4-12-3. モニターNo.12 (N.Aさん) 家電製品に関する危険

電子レンジと炊飯器

今のところ、届かない位置なので、危険は感じていない。



ノートパソコンを触りたがる

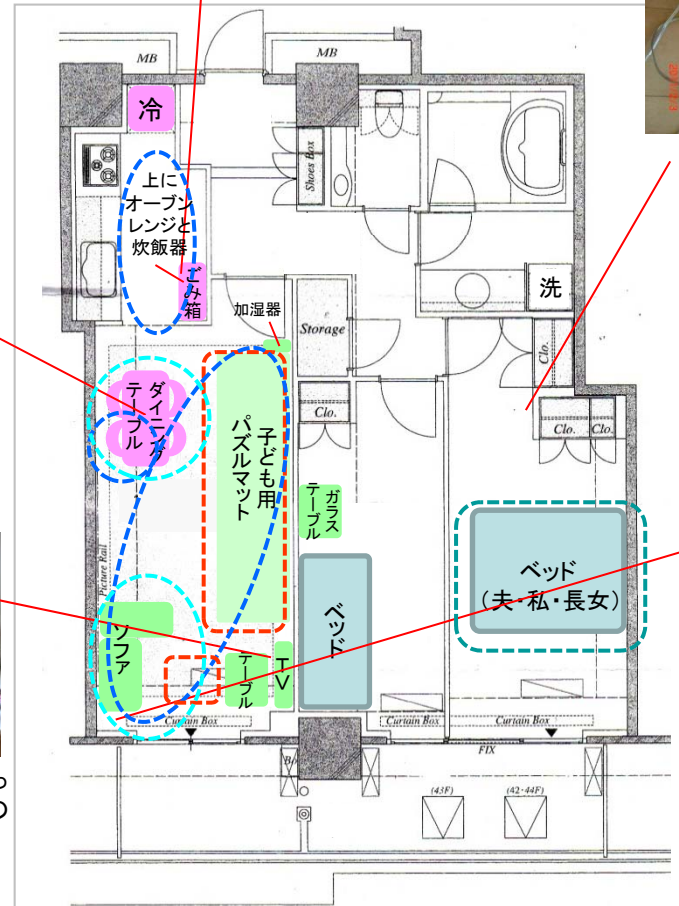


パソコンを見つけると、開いてキーボードを押したが。この前ふと見たら、ノートパソコンのUSBを抜いてなめていてびっくり！見えると触りたがって泣くので、できるだけ寝ているときに操作するようにしている。
ふだんは、ダイニングテーブルの中央部分に置き、使用時には端っこに持ってきて開く。

テレビ・リモコン

リモコンでテレビの画面をたたいたり、一生懸命押すのでぐらついて危ない。最近テレビを大きくし、重くなったのでぐらつくことはなくなったが、以前のテレビは小さくて軽かったので、長女の力でも壁に倒れかかった。

また、テレビのリモコンの電池が外れて、口に入れそうになったことも。今は、リモコンが目につかないように隠し、テレビの前にテーブルを置いて手が届かないようにしている。



岩塩ランプをなめる

ランプをなめてしょっぱい顔に……。手の届かないような棚の上に置きたいが、危険というほどのことでもないので、いまだに購入できずにいる。



コードを口に入れる



パソコンのコードをなめて号泣。軽い感電かもしれない。携帯電話の充電器もなめて、一台壊れた。もう一つの携帯電話の充電器は、コードをひっぱってコンセント部分が伸びたが、使用している。
長女が起きているときは、充電器を外しておくか、ソファの後ろに隠す。しかしそうすると、狭いためコードがからまってしまい困っている。

4-13-1. モニターNo.13 (Y.Sさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・25歳・専業主婦
夫・44歳・会社員
(長男・1歳1ヵ月)
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築3年の賃貸マンション、45階建て
の28階、3LDK

ベランダの段差で転がり落ちる

窓に網戸がないので、気候のよい時期は開けていることが多い。10センチ程段差があり、洗濯物を干していると後追いついてきて転がり落ちそうになったことがある。まだ赤ちゃんの時期だったので、体の作りも弱く、大変なケガにつながるのではと反省した。ベランダの使用中には毎回窓を閉めるように。でも外に興味津々なので、もう少し成長した時に自分で開けたり中から鍵を閉められたりが心配。段差を少なくして、鍵の位置を工夫してほしい。
(子供コーナー側のバルコニーは開けないようにしている)



子どもコーナーの窓からの直射日光で体温上昇

リビングの窓が大きく、午前中は子どもコーナーに直射日光が降り注ぐ。夏場寝ていた子どもに日光があたり、体温が高くなっていたことがある。自分で動けない時期だったので、気をつけないと日射病や熱射病になるかもしれないと反省した。日差しが強い日は薄いカーテンで直射日光を遮っている。今では子どもも動けるので、大分安心。天井から床までの窓ではなく、下部分は壁のタイプだったら少しはマシだったかもしれない。

私(母親)がよくいる場所

キッチンか子どもと一緒にリビング。子どもに手がかららない時はダイニングテーブルで書類の整理やPCでの作業。

子どものよくいる場所

リビングの子どもコーナーか、私の後をついて家中うろうろ。玄関、洗面所、トイレがお気に入り。

寝る場所

3人同じ寝室で子供のみベビーベッド。子どもがぐずると大人ベッドに移動している。



キッチンのスライドドアで指詰め

キッチンから廊下に通じるドアがスライド式なので、子どもが開けたり閉めたりして遊んでいることが多い。「危ないな。」と思いつつ注意のみで、二回程指を挟んでいる。スライド側の壁とドアの間に巻き込まれたらと思うと少しゾッとする。動線が悪くなるのでドアを塞ぐ訳にもいかず、特に何もしていない。一度押した後スライドするようなドアだと子どもが開けられなくていいと思う。



コンセントに異物を挿入

イタズラ防止のコンセントカバーをつけてはいるが、掃除機の後などカバーを外したままのこともあり、先日子どもがコンセントに鍵を差し込もうとしていた。危機一髪で取り上げたものの、知恵がついてきて予想外のイタズラをするので目が離せない。放電しなくて本当によかった。子どもが届く範囲のコンセントは全てカバーをつけた。先が細い金属類は子供に渡さないように注意。



4-13-2. モニターNo.13 (Y.Sさん) 設備・家具に関する危険

テーブルの角にぶつける

我が家のテーブルは角部分が多いので、転んでぶつけた事が数回ある。ぶつけ所によっては大けがになるのでぶつけた音と泣き声が聞こえると毎回ドキドキとする。つかまり立ちの頃は四辺をスポンジテープで覆ったりもしたが、見栄えが悪すぎたのと、あまり転ばなくなったので、現在は四隅のみセーフガードを取り付けている。



CD棚の転倒が不安

以前はリビングの子どもが寝ている横に大きなCD棚があり、地震などを心配していた。動くようになったらCDを出したりつかまり立ちするように。体重をかけて倒れてきたら…と怖いので、書斎に移動し、空いたスペースを現在子どもコーナーとして使用。



全身鏡が転倒

全身鏡を押して遊んで一度倒したことがある。すぐに手で支えたので何事もなかったけれど、鏡が割れたら大惨事なのでヒヤッとした。子どもは鏡が好きなので、注意しなければと思った。一人で鏡で遊ばせないように注意する他、100円ショップでストッパーを買ってきて鏡の下に装着した。堅いゴムのようなタイプですぐ外せるし滑ってしまい、あまり意味はなかった。

私(母親)の友人が来た時

ダイニングテーブルで食事やお茶をして、くつろぐ時はテレビ前のソファやラグに各自移動。

子どもの友人が来た時

リビングの子どもコーナーか、ソファ付近、ダイニングテーブルの周り。



浴室での溺れや小物類の破損が心配

風呂蓋を開閉して、遊ぶのが大好き。イスを使えば中に落ちる可能性もあるので心配。また、シャンプーの容器(陶器)に触るので、落とさないか毎回ヒヤヒヤする。動き回るようになって、思いもよらない場所で遊んでいることが増えるので、目を離さないようにしようと再認識した。対策として、お風呂のドアをきちんと閉め、残り湯は捨てる。入浴時にはシャンプー容器は下に置くようにした。



洗面台下の収納を開けて、中身を舐める

勝手にドアを開けて中の物で遊んでいることが多い。せっけんやシャンプーのミニボトルなども置いてあり、中身を舐めていたことがある。パイプユニッシュの容器で遊んでいた時はヒヤッとした。シャンプー類のミニボトルは蓋が簡単開くので、気をつけなければ誤飲してしまう。中身によっては大事故に繋がるので怖いと感じた。一人で洗面所に行かないように注意して、洗剤などは手の届きにくい場所に移動した。



トイレのレバーで遊ぶ

最近トイレに興味を示すようになり、レバーをカチャカチャ触って遊んでいる。真似をしてイタズラするのも時間の問題。トイレの水も触りたそうな素振りを見せていて心配。レバーくらいならいいけれど、トイレの中に頭でも突っ込んだら…と思うと怖い。トイレの蓋は閉めて、勝手に入らないようドアも半ドアにならないように気をつけている。



4-13-3. モニターNo.13 (Y.Sさん) 家具に関する危険

テレビボードの引き出しで遊ぶ

ゲームのコントローラーが収納されている事を覚えてしまい、開けて物を取り出したり、中に入っている様子を見たりしている。少し高くなっているため、降りる時に転んで泣く事もしばしば。すぐそばにリビングのローテーブルがあるので、頭をぶつけないか、中に入っている時に棚が壊れてけがをしないか心配。ローテーブルをテレビボードに近付けて、勝手に開閉できないようにしている。



間接照明の転倒

スタンドタイプの間接照明を揺らして遊んで倒したことが数回ある。電球が割れたり、やけどを考えると怖い。前に家電を置いたり、子どもの手が届かないように移動。



観葉植物を触る・かじる・転倒

観葉植物がたくさんあり、土を触ったり木でできたバークをかじったり葉っぱをちぎったりとイタズラ三昧。倒して土まみれになることも多々。土やバークを喉につまらせていないか毎回確認。移動できるものは移動し、移動したくないものはそのままに。ネットを張るか悩んだものの、数が多いので見栄え的に諦め、そのうちイタズラも収まった。



ダイニングテーブルのイスを舐める

昔から使っているイスのパイプ部分を子どもが舐めた時に塗装が剥がれて驚いた。子どもの口の周りが真っ黒になっており、イスを拭くとどんどん塗料が溶け出てきたので、体に害のある成分だったら・・・と少し気持ち悪かった。できるだけ舐めさせないように気をつけている。買い換えも検討中。ハイハイ時期からもぐって遊ぶので、イスの裏側にも角がないデザインなら安心。

4-13-4. モニターNo.13 (Y.Sさん) 設備・家具に関する危険

キッチン下の包丁収納に興味を示す

洗い物をしている時に、収納を開けてフライパンなどを出していることがある。収納していた包丁に興味を示して焦った。子供が包丁で遊んでいた話も聞かし、取り出すのも時間の問題だと思うので心配。時々使うものなので、しまい込む訳にもいかず困っている。収納時包丁の先が出ているので、先まで覆うタイプが取り出す時に簡単なロックが必要なものがいいかもしれないと思う。



食器棚から食器を出して遊ぶ

食器棚を開けられるようになり、中から食器を出すのがお気に入り。陶器のボウルで遊び欠けたことがある。割れた欠片が小さくて見つからず、どこにいったしまったのか気が気でなかった。四段しかない小さな食器棚なので、下段を使わない訳にはいかずそのままになっている。たまに棒を差し込んで開かなくするけれど、使う方もストレスになる。押して開くタイプだったら子供が開けられなくていいかもしれない。



ぶら下げたキッチンツールが落下

よく使うキッチンツールを壁にぶら下げている。吸盤タイプは弱いので粘着タイプのフックにしているけれど、たまに落ちてきて、一度下にあった土鍋が割れたことがある。キッチンは無人で土鍋も空だったので、土鍋が割れただけで済んだけれど、火を使ってる最中で下に子どもがいたらと考えると恐ろしい。粘着部分を毎日ぎゅっと押し込み、落ちてこないようにしている。IKEAのキッチンのように、ツールを引っかけるバーがついていたら便利なのにと感じる。

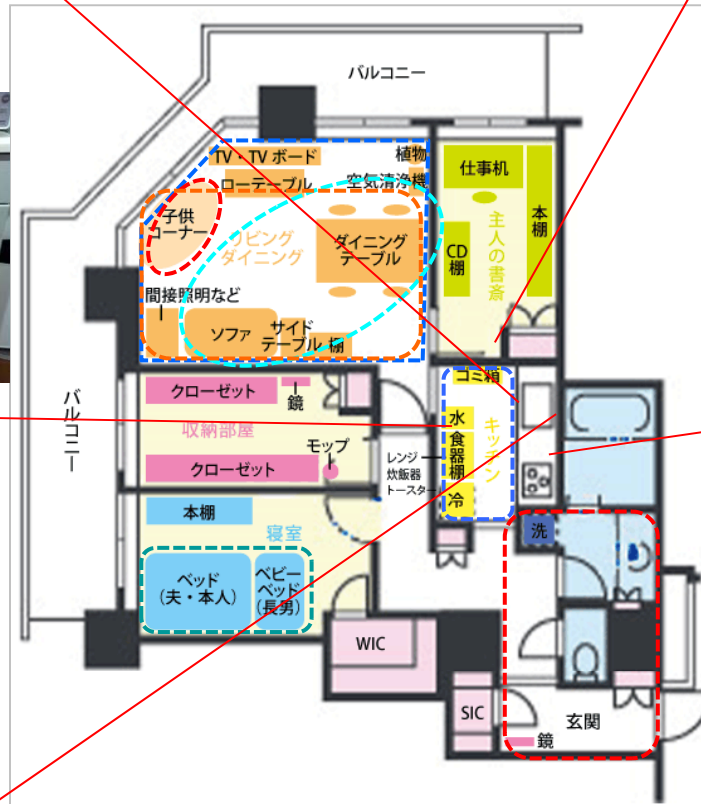
ゴミ箱の中身を取り出す・勝手に捨てる

押し込んでゴミを捨てるタイプなので、子どもにも簡単に開けられる。中から空き缶を取り出して遊んでいたりと、勝手に物を捨てることも。先日はコロコロとリモコンを捨てられてしまった。押し込むタイプはふたも汚れるし、子どもがゴミを取り出す時に空き缶などでケガをする可能性もあるし怖い。買い換えを考え中。場所を移動したりする日もあるけれど、やはりキッチンにないと不便。



コンロ周りを触りたがる

コンロに手が届いてしまいフライパンの持ち手や火力などを触りたがる。できるだけロックをかけているが、魚のグリルは度々引っ張り出されるので、使用中だったら・・・と想像すると非常に怖い。火を使う時はそばに近寄らせず、フライパンも持ち手を届かないように横向きに。ゲートは、つけた後の大泣きを考えると気が進まず、今の所購入していない。コンロ使用中もロックできる機能があると便利かも。



4-13-5. モニターNo.13 (Y.Sさん) 家電製品に関する危険



テレビを叩く・舐める

ローテーブルとテレビボードを近づけているので、子どもがテーブルに乗ってテレビを叩いたり舐めたりしていることがある。今の所ゲートをつける程でもないので、注意して様子を見ている。

ハードディスクなどの電源や挿入口で遊ぶ

テレビボードに収納しているハードディスクやCDコンボの電源をつけたたり消したり、ディスクの挿入口を触ったりしているので、壊されそうでハラハラする。対策として、テーブルとテレビボードを近づけている。テレビボードに窓みたいなのがあるタイプだと良かった。



加湿空気清浄機のふた部分で遊ぶ・本体の転倒

ふたの開閉など自動で動いているので興味津々。ふた部分におもちゃを挟んだり、カバーを外したりしている。もたれて倒したこともある。カバーを外すとフィルターにホコリが付着しているので、口に入れないか心配。横転しないように壁際に寄せたりと場所を工夫した。



携帯の充電器を舐める

コンセントが刺さった状態での充電部分を舐めていることがあり、ヒヤッとする。感電したら！と驚き急いで取り上げる。故障も心配。充電しない時はしっかりとコンセントから抜いて、忘れないうちにセーフティカバーをつけるようにしている。



4-13-6. モニターNo.13 (Y.Sさん) 家電製品に関する危険

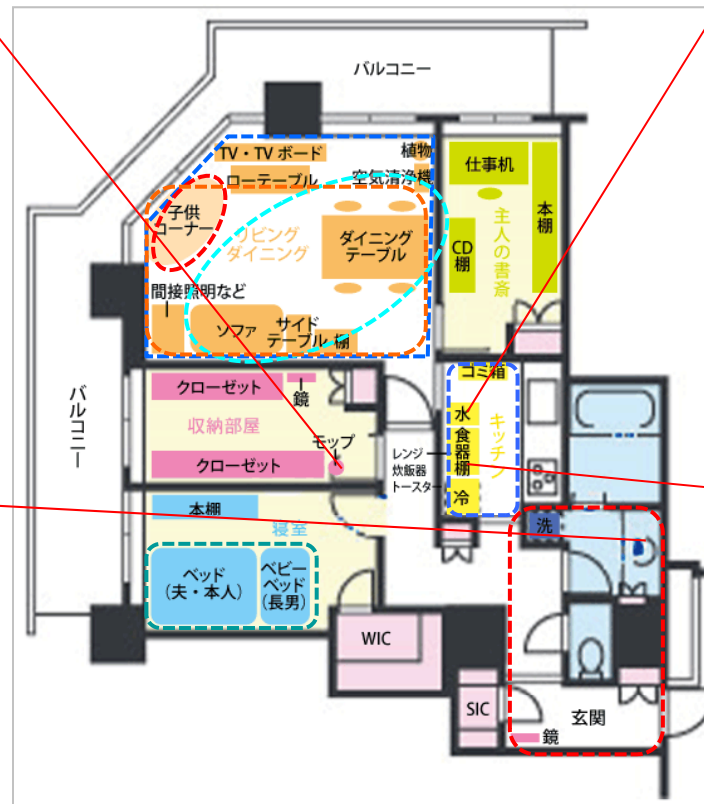
スチームモップの転倒

取り出しやすいよう、収納部屋のドア付近にスチームモップを立てている。子どもが部屋に入って遊んでいる時にドアを閉めてしまい、そこにスチームモップが倒れたので、危うく外からドアが開かなくなる所だった。モップの置き場所が悪かったと反省し、今は倒して収納している。クイックルワイパーなどでも子どもが動かし、同様のことが起こりかねないので、モップを立てられる工夫があると嬉しい。



ヘアアイロンでのやけどの心配

使用後10分程はかなり熱を持っているので、洗面台に置きっぱなしにしている。コードも気をつけているが、思わぬ所まで手が届くので引っ張って落とした事があり、やけどをしないか心配した。届かないように注意。もう少しコードを短くて、熱が残ってる間は何か一目で分かるサインがつけばいいと思う。



ウォーターサーバーの給水口や水受けに興味水を出している私たちの様子を見ていて、よく吸水口を触っている。最近では水受けの部分を持って行ってしまっで行方不明になった。熱湯を出している時も近寄って見ているので、水はねが心配。業者に依頼して、チャイルドロックをかけてもらっている。水受け部分もロックがあれば良かった。



炊飯器、オープンレンジには手が届かない

食器棚の上に炊飯器やオープンレンジを置いているが、まだ届かないためか触っていない。ただ、下の食器棚のところは触るので、時間の問題かもしれない。



4-14-1. モニターNo.14 (M.Hさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・35歳・専業主婦
夫・32歳・会社員
(長男・1歳4ヵ月)
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築8年の分譲マンション、3LDK

私(母親)がよくいる場所

ほぼLDK。

子どもがよくいる場所

リビングが主だが、全ての部屋をウロウロ。

私(母親)の友人が来た時

ダイニングテーブル付近。

子どもの友だちが来たとき

リビング。

寝る場所

リビング横の洋室で、布団を敷いて寝ている。
(ベッドで3人寝ていたこともあるが、子どもがベッドから落ちて、布団に変更した)

洗面台の下の物を取り出す

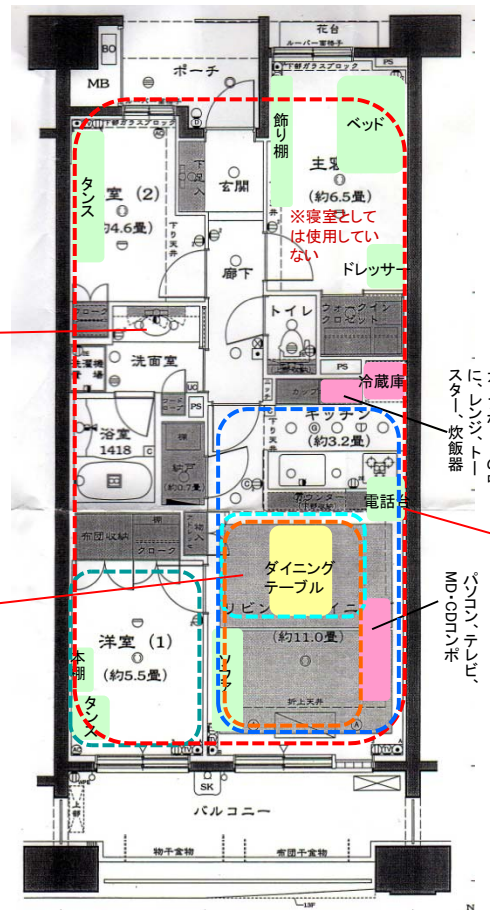


引き出しや引き戸を開けて洗剤等を開けて出すので、口に入れたら危険。100円ショップで専用のロックを購入し、取り付けた。

ダイニングのテーブル・椅子の角でけがをしそう



テーブルと椅子の脚が四角く角がとがっていて、頭や体をぶつけてケガをしそうだった。角の丸いものをすればよかったと思った。ホームセンターでビニール製のクッションを購入し、巻きつけた。



電話台の収納部分で指詰め



引き出しや引き戸を開け閉めして、指をはさんだ。100円ショップで専用のロックを購入して取り付けた。

- 床は、風呂場・洗面所も含め、ほぼバリアフリーで段差がない。玄関もわずか2cmの段差のみ。
- ドアは、レバーで開けるタイプで、開閉するときに逆側のすき間に指をはさみそうで怖いので、ストッパーをかけて、ほとんど開けっぱなしにしている。

4-14-2. モニターNo.14 (M.Hさん) 家電製品に関する危険

テレビ、MD・CDコンボ



■テレビに夢中になり、近づいて行って、画面をたたいていたため、安定感がないように思い、壁にくっつくように置き、押しても倒れないようにした。

■CDコンボの電源を入れ、明るくなり、音が出るのが楽しいようだ。音が出れば満足するようなので、そのままにしている。

■以前はこの台にパソコンも置いていたが、コードを口に入れたりして危険だったので、ベッドのある部屋の飾棚の上に移動させた。

家電のコードをひっぱる

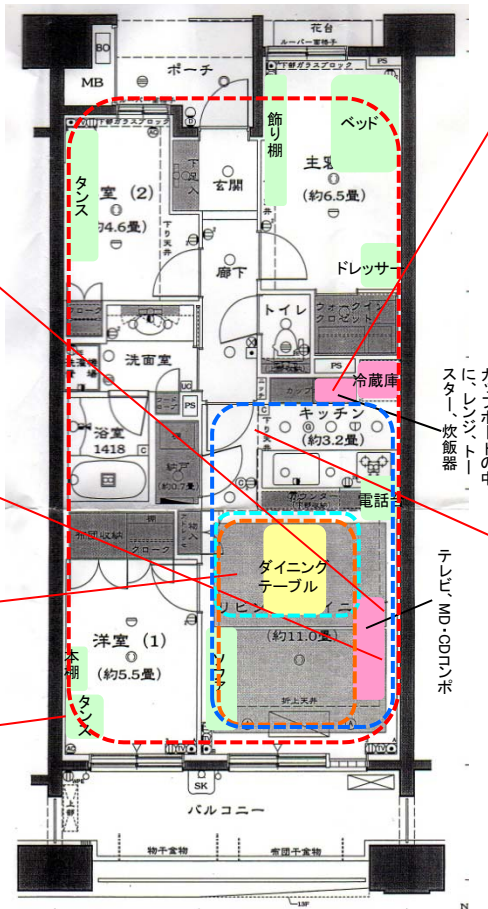


家電のコードが複数本あり、ひっぱって遊ぶようになったため、ホームセンターで専用のコード隠しを買って設置した。(手前に見えるのは、子どものブランコ。まだ乗ることができないので、ここに置いていても安全)

加湿器を触る



加湿器は床に置いていたが、6～7カ月の頃に子どもが触るようになったので、子どもタンスの上にのせるようにした。



レンジ、炊飯器、オーブントースター



棚が低く、子どもがキッチンに入ってくるのと触ってしまったりやけどをしそうなので、サークルを置いて、キッチンに入らないようにした。

私がキッチンにいるときに泣くこともあるが、サークルの外にいる子どもに「おたま」などを渡して気をひき、中には入れない。



ダイニング側から見たところ

電気ポットを触る



電気ポットは以前はダイニングテーブルの上に置いていたが、触ってヒヤッとしたことがあった。まさかここまでできると思っていなかったで、あわてて手の届かないカウンターの上に移動させた。

4-15-1. モニターNo.15 (N.Oさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・37歳・専業主婦
夫・36歳・会社員
(長女・2歳)
- 居住地域 千葉県船橋市
- 住まい 築2年の分譲マンション、
14階建ての6階、3LDK

私(母親)がよくいる場所

LDと、LDに続く和室。キッチン。娘の遊び場に合わせ、洗濯物を畳む等の家事をしたり、テレビやPCも置いてあるので日中はほぼLDにしかいない。何より南向きで明るいので。

子どものよくいる場所

LDと、LDに続く和室。部屋使い限定の三輪車を乗り回したり、ボール遊びをしたり。

寝る場所

夫・・・洋1
私と娘・・・和室
夫が暑がり、冷房を強くして寝るため、私と娘はそれ避けて別部屋で寝るようにしたらそれが定着して現状に至る。ベッドは持っておらず、全員布団で寝ている。

浴室は危険がいっぱい

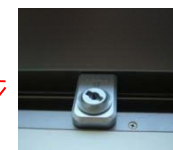
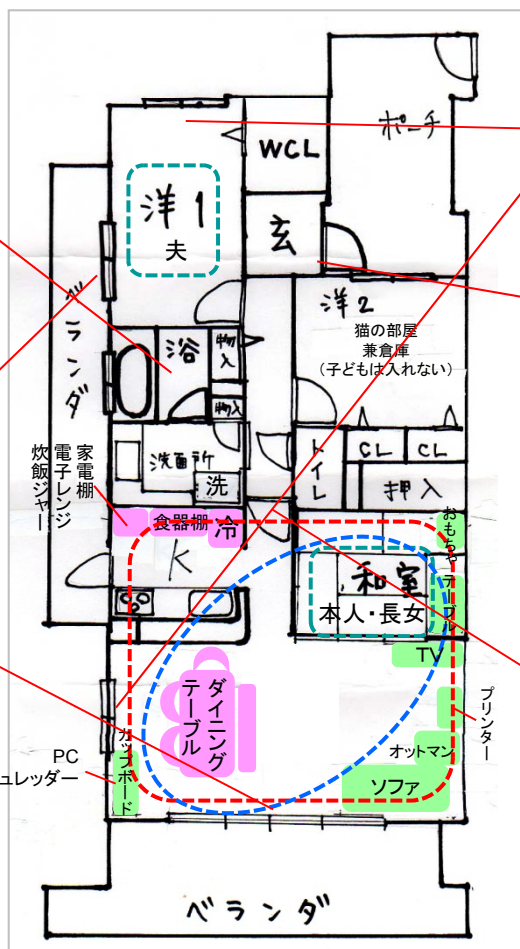


入浴時、洗い場でジャンプして滑って転倒しそうになったり、浴室をチョロチョロ歩くため、シャワーホースで足をとられそうになったり。大人一人で入浴していた時には思いも寄らないヒヤヒヤだと気付いた。床材が滑りにくいものではあるが、100パーセントで

はないので、子どもへの教育しかないと思う。入浴時以外は、浴槽には常にふた。重いので、子どもには開けられないはず。さらに浴室と洗面所のドアも常に閉めておくようにしている。

ベランダゲートを設置

両方のベランダの出口には、子どもがベランダに出ないように、ベビーゲートを設置。大人も用事がなければベランダに出ないようにしている。ベランダには、踏み台になるようなものは置いていない。



窓に補助鍵

腰高窓に鍵付きの補助鍵をして、子どもが開閉できないようにしている。



指はさみ防止グッズ
玄関扉につけている。

簡単に外れるドアストッパー

ドアストッパーが作り付けであるものの、子どもが簡単に外せてしまうので、強風時、南側と北側両方の窓が開いた際に、風圧でドアが猛烈な勢いで閉まってしまう。扉の軌道上に子どもがいたらと思うとぞっとする。もっと子どもには外しにくい設計のストッパーにして欲しい。



4-15-2. モニターNo.15 (N.Oさん) 家具に関する危険

私(母親)の友人が来た時

LDのダイニングセット。ソファが横長なので、対面して会話ができないから、ダイニングの方が都合が良い。寛げるのはソファだと思うが…。

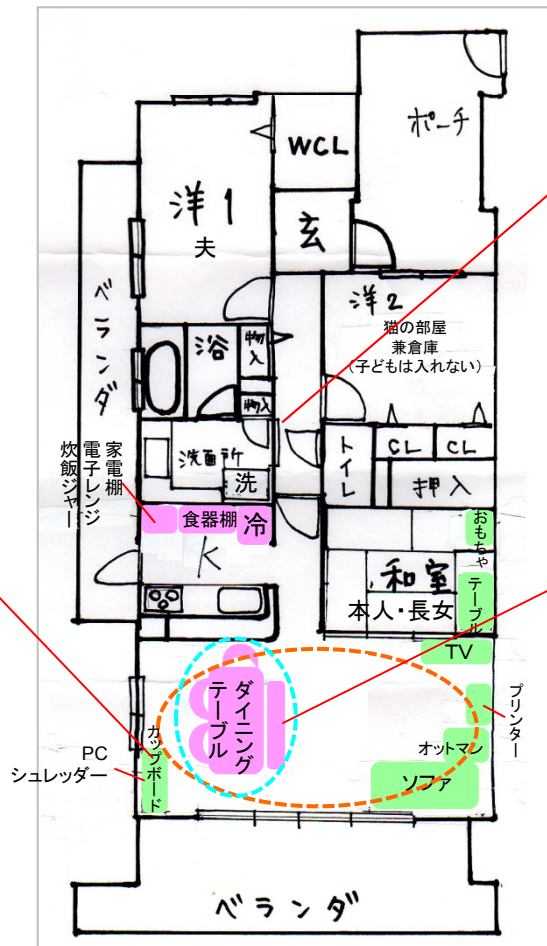
子どもの 友達が来た時

LD(娘の年齢から、まだ「私の友人の子＝娘のトモたち」ですが)。広く使えるようになっていたので、床に座ったり寝転んだり。和室は荷物や上着の置き場に。

カップボードのガラス扉に激突



よちよち歩きの頃、自分でつまづいて転倒した先にあったカップボードのガラス戸に、おでこから突っ込み、ガラスの破片を頭中にかぶった。両面から使えるカップボードで、逆側が木製のもので、木製のものに正面に、ガラス製の方は裏側になるように取り付け直した。子供が自分でつまづいて突っ込むということを想定していなかった自分に怒りと後悔。



ベビーゲートを設置



ベビーゲートを設置しているので、調理中のキッチンでのヒヤリはない。

ベンチチェアで頭を強打

少し走れるようになった頃、フローリングで滑って、ダイニングテーブルのベンチ型のイスのエッジに、おでこを強打。娘が直前に手にしていたリーフレットの類を床に放置していて、それを踏んだよう。1年後も消えていない凹み傷をまゆげのすぐ上に作った。

クッションテープを貼り付けていたのに、貼っていなかった予想外の部分にぶつけられてショック。頭の骨に異常が無いか心配で、念のため脳外科を受診した。



グッズの貼り付けポイントを増やし、床に滑るものを放置しないようにするものの、娘が散らかし放題するので、拾うのが追いつかない状態。



4-15-3. モニターNo.15 (N.Oさん) 家電製品に関する危険

電子レンジと炊飯器

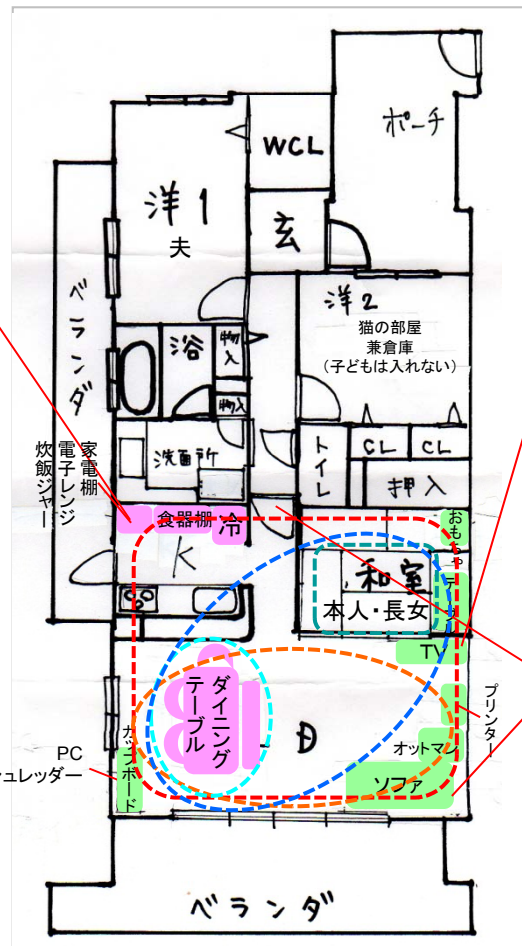


ベビーフェンスのおかげで、調理中のキッチンでのヒヤリはない。

掃除機のコードが子どもに当たる



掃除機をかけて、コードをコンセントから抜いた直後、子どもが巻き取りボタンを押してしまい、勢い良く巻き取られたコードの先が子どもに当たった。
予想できていたことだったので、気をつけようとしたら一足先にやられてしまった。
その後も掃除機の後をつけてきたりとスムーズに掃除できないこともあったので、掃除機の使用回数を減らし、通常のチリ・ホコリ取りはレンタルモップで対処した。ゆっくり優しく巻き取ってくれる仕組みだと便利だと思う。



子どもがテレビを倒しそうに



子どもがテレビ台によじ登り、薄型テレビに手をかけて押したり引いたり。テレビが倒れるのではないかと思い、子どもに厳しく注意をした。
テレビ購入時に付属品で転倒防止の部品はあったが、テレビ台に穴を開けるものなので、躊躇している。

スピーカーはついたてで隠す

背の高いスピーカーが2台あるので、ソファの横のついたての裏に、隠してしまっている。



4-16-1. モニターNo.16 (S.Mさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・37歳・専業主婦
夫・39歳・会社員
(長男・小1／次男・1歳0ヵ月)
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築2年の分譲マンション、
49階建ての3階、3LDK

私(母親)が よくいる場所

キッチンかソファに
いることが多い。
次男が寝ている間
に急いで家事をし、
起きてしまったらお
んぶで家事をする。

子どもの よくいる場所

リビングの一角のベビー
コーナー(ウレタンマット
敷、おもちゃを置いてあ
る)が中心だが、私が
キッチンにいるときは足
元で遊ぶこともある。

寝る場所

寝室のそれぞ
れのベッド(夜
中の授乳があ
るため私と次
男が同室、夫
と長男が同
室)

私(母親)の 友人が来た時

リビングのソ
ファ、テーブ
ル周辺。

子どもの 友達が出来た時

長男の友達が出来た時は、
リビングのソファに座りテレ
ビゲームをすることが多い。
たまに子ども部屋で遊ぶ。
次男の友達はリビングの
ベビーコーナー周辺。



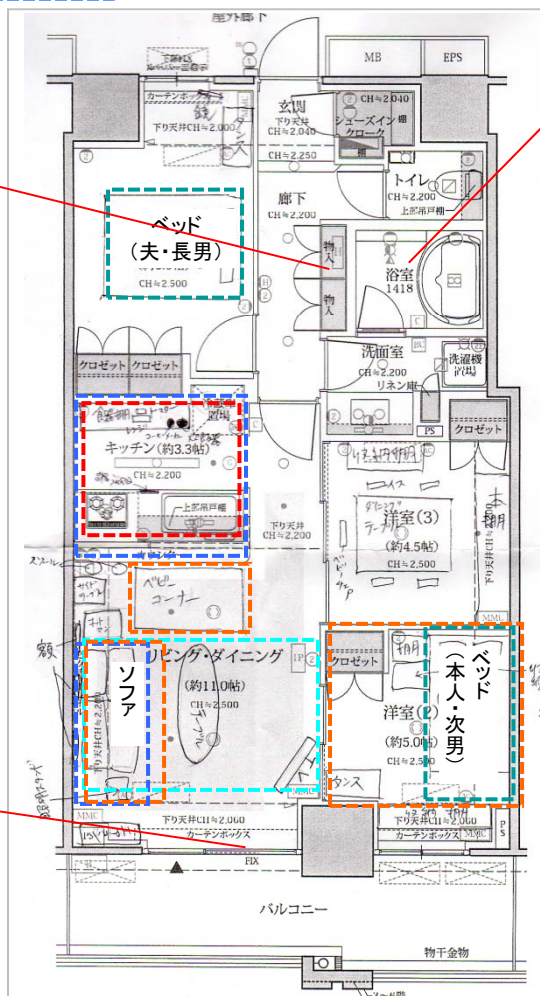
廊下収納から収納物が落下する危険

扉を開け、中の缶詰や瓶を床に落と
した。重い缶や瓶が頭上に落ちたり、
瓶が割れたら大けがをするかもしれ
ないので危ない。なるべく瓶や缶は手
の届かない奥の方に入れた。取っ手
のない扉なのでチャイルドロックはし
ていない。



LDKの網戸が外れないか不安

網戸につかまって体重をかけた時に、
網戸がたわんでネット部分が外れか
けた。もし網戸が抜けてベランダ側に
転倒したら、大けがをする可能性が
あり、怖い。子どもから目を離さない
ようにするしかないが、もっと強度の
ある網戸があればいいのと思う。



浴室で滑って転倒・浴槽への転落が心配

入浴中につかまり立ちから滑って転倒した。昼間、一人
で浴室に入り、浴槽を覗き込んでいた。浴室は石鹸で
滑りやすいので目を離すと危ないし、蛇口などで頭を打
つと怖い。浴槽に誤って転落したら危ない。夫がいれば
先に自分の洗髪等を済ませてから子どもを風呂に入れ
る。一人の時はなるべく目を離さないようにしているが、
床が滑らない工夫があればいいと思う。昼間は浴槽の
水は抜き、風呂ふたを閉めておく。



4-16-2. モニターNo.16 (S.Mさん) 家具に関する危険



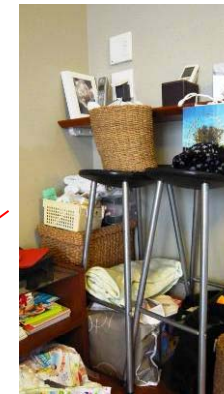
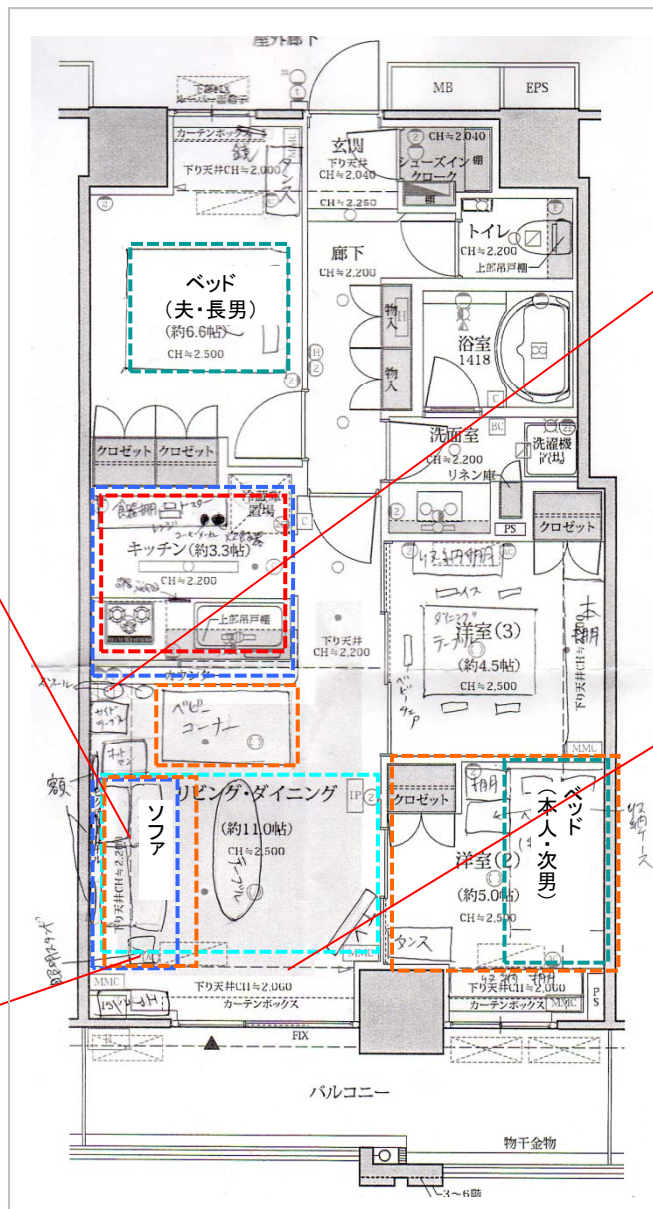
ソファからの転落

ソファに寝かせていたら、床に転落した。友人の子ども(1歳)がソファの背もたれクッションによじ登って遊んでいたところ、クッションごと転落した。転落時にテーブルで頭を打つと大怪我をするかもしれない。子どもがソファにいる時は目を離さないようにした。



照明スタンドの転倒が心配

触って倒しそうになった。背が高く重いので、倒れたら危険。揺らして壁にぶつけてもガラスのシェードが割れそう。ソファ脇の隙間に置き、下に座布団等で触らないようガードしたが、スタンド自体の安定感があまり良くなく、不安が残る。



ゴミ箱から中身を出す・勝手に捨てる

ゴミ箱から中のゴミを出して口に入れたり、携帯電話やリモコンなどをゴミ箱に入れたりした。ゴミのビニール類をのどに詰まらせたり、汚いものを食べてしまわないか心配。以前は下に置いていたが、手の届かない高い位置(スツールの上)にゴミ箱を移動したが、見た目が悪いので本当は下に置きたい。

観葉植物の葉をちぎる・土に触る

葉っぱをちぎったり、土を触って口に入れかけたり、鉢ごと倒しそうになった。以前はテレビの横の窓際においていたが、室内には置かないようにして、ベランダに出した。



4-16-3. モニターNo.16 (S.Mさん) 家具・設備に関する危険

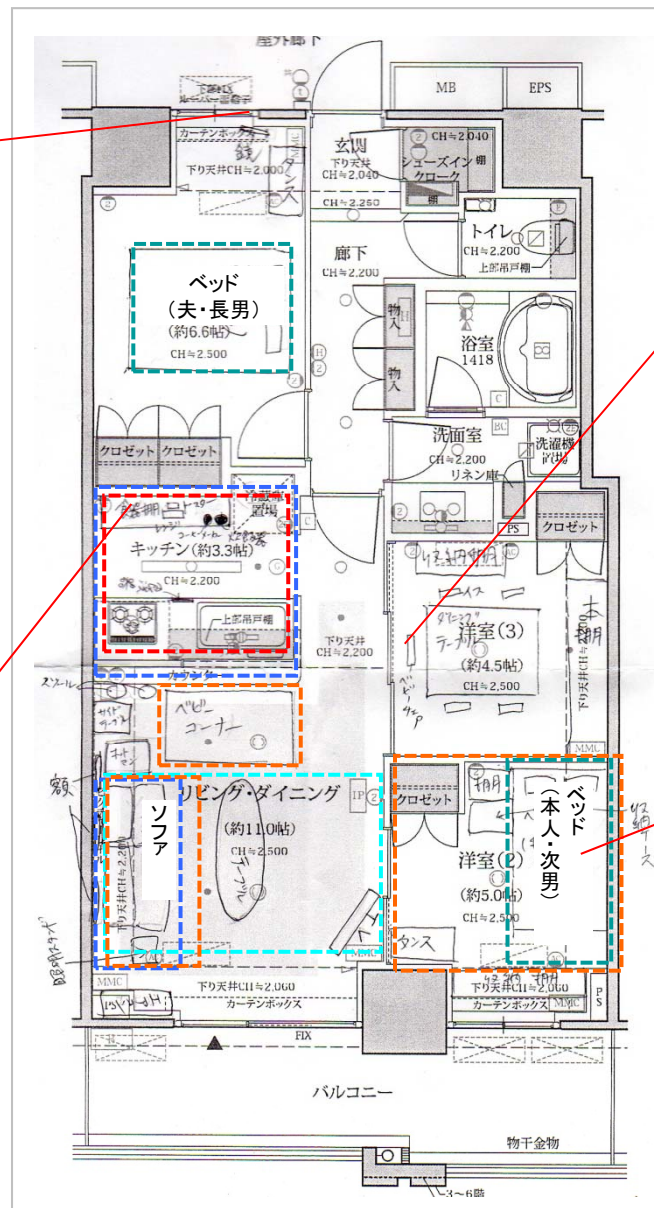


鏡(姿見)の転倒

壁に立て掛けていた姿見を触り、倒しそうになった。「固定していなかったのが悪かった。鏡は重いし、割れるので倒したら危ない。」と思った。子どもが触らないよう、ひとまず寝室の隅に撤去した。今後は割れない鏡を購入するか、業者にきちんと壁に取り付けてもらうことを検討中。

食器棚の引き出しで指を挟む

引き出しを開け、中の食器を触っていた。開いた引き出しを押して指を挟んだ。刃物や割れ物を万一触ると危険だし、引き出しの開閉がしやすいので指をつめたら危ない。下段の引き出しにはタッパーウェアやプラスチック製の食器など触っても大丈夫なものを収納している。引き出しが勢いよく閉まるので指詰めが心配。閉まる手前で一旦重くなるロック機能があるといいと思う。



ベビーチェアの上で立ち上がる・身を乗り出す

食事中ベビーチェアから立ち上がり、落ちそうになったり、テーブルの上に乗ったりした。柵と股ベルトはあるが力ずくで隙間から身を乗り出してしまう。高さのあるイスなので転落したら怖い。じっとしない時はベビーチェアに座らせず、床に座らせたり、立ったまま食べさせたりした。子どもが喜んで座ってくれ、ちゃんと固定される安全なイスがあればいいと思う。



ベッドからの転落

ベッドで寝かせていた際に、床に転落した。柵のないベッドは寝返りを打ったときに転落することがあり、危ない。柵の代用としてベッド横に衣装ケースを積み、子どもが落ちないようにした。念のためベッド下に座布団や毛布を置いた。



4-16-4. モニターNo.16 (S.Mさん) 家電製品に関する危険

炊飯器の蒸気・保温中のやけど

炊飯途中でスイッチを押してしまったり、蒸気が出ているのに近づこうとしたりした。保温中にふたを開け、釜に触ったりしてやけどしそうになった。キッチンに入れないよう柵をつけるのがよいと思うが、号泣するだろう。蒸気レスの炊飯器は魅力的だが、高額なので購入を迷っている。

コーヒーメーカーによるやけど

コーヒーを淹れている時にコーヒーメーカーに触った。触った時にコーヒーメーカーが倒れてコーヒーがかったら、やけどしてしまうから危ないと思うので、手が届かない高い位置に置くようにした。



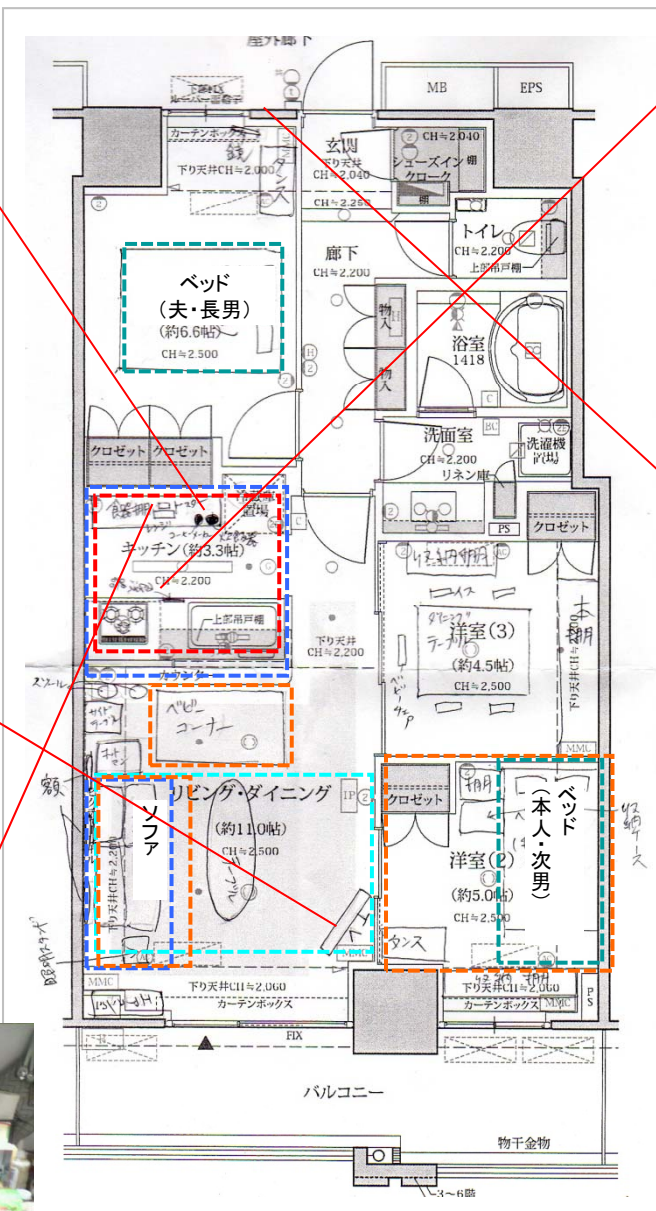
テレビへの傷・本体が倒れそう

テレビに触って傷をつけそうになったり、Wiiのアンテナを壊しそうになった。薄型テレビは子供の力でも倒れる可能性があり危ない。子どもが触りそうな時はテレビの前にテーブルを置いてガードしている。



レンジ・オーブントースター

今の置き場所には子どもの手が届かないので、危険を感じていない。



食器洗い乾燥機のスイッチを触る

食洗器の稼働中にスイッチを押して途中で止めてしまったり、蒸気口に近づいたりした。高温の蒸気に触れると危ないし、洗浄中に電源を切られると困る。なるべくキッチンに入れないようにしているが、食洗器にチャイルドロック機能があるといいなと思う。(ガスコンロにはある)



アイロンを落としそうになった

アイロンの乗ったアイロン台を倒しそうになった。アイロンは子どもの前ではかけないが、高温のアイロンを置いておく間に触ったらやけどするかもしれないので怖い。使わない時は子どもの手の届かない場所(タンスと壁の隙間)に収納しているが、アイロン後の熱が冷めて収納ができるようになるまでの置き場に悩む。使用後、瞬時に熱が下がるとか、即、カバーがつけられるものがあればいいと思う。



リモコン類のボタンを押す・乾電池を出す

各種リモコンのボタンを押しまくったり(暖房がいつのまにか冷房になっていたり、テレビの音量が急に上がったりする)、裏ぶたをあけて中の乾電池を口に入れていた。リモコン類を手の届かない場所に置き、裏ぶたをセロテープで固定した。テレビリモコンなどはどうしても手元に置きがちなので、本当は裏ぶたを子どもが開けられないような工夫やチャイルドロック機能のあるリモコンがあればいいと思う。



4-17-1. モニターNo.17 (M.Tさん) 家具に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・28歳・会社員
夫・32歳・会社員
長男・1歳1か月
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築3年の分譲マンション、
45階建ての29階、2LDK

ソファへ飛び込み、 床へ落ちそう

子ども用サークル内のおもちゃ箱の上に乗り、サークルのフェンスに手をかけ、ソファに頭から飛び込んできた。そのまま床に落ちると危ないと思い、フェンスの近くに上れるものを置かないようにした。また、子どもから離れるときはおもちゃ箱をフェンスの外に動かすようにしている。



テレビ台の角で 頭を打つ

子ども用サークル内で走り回っているときに転んで、フェンス越しにテレビ台の角に頭をぶつけ、赤く腫れたことがある。フェンスがネット状なので、フェンスの外にあるものにもぶつかる可能性があることに初めて気付き、ガードのために、テレビ台の角をタオルで覆った。



私(母親)が よくいる場所

リビングのソファで過ごすことが多い。また、リビング内の子ども用サークルの中で子どもと一緒に遊ぶことも多い。

長男がよくいる場所、 長男の友だちが来た時

リビング内の子ども用サークルの中で遊んでいる。

寝る場所

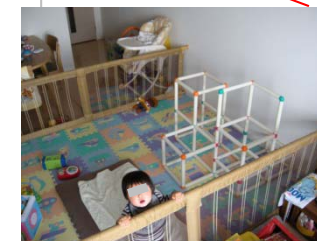
寝室のベッドに、夫と本人、子どもは隣に敷いた布団で。

タンスの取っ手で顔を打つ

取っ手は、円柱状のものが突き出しているタイプで、転んだときに顔がぶつかりそうになった。万が一、目に当たったらかなり危険だと思い、タンス全体に大きなタオルケットや毛布をかぶせて、取っ手部分が見えなくなるようにした。



子ども用 サークル



子ども用サークル

2カ所フェンスをしており、子どもの安全を確保しているが、ジャングルジムからフェンスを乗り越えるのも、時間の問題と感じている。

ベッドの端の引っ張りでケガ

転んだ拍子に、ベッドの端の引っ張った部分に顔をぶつけ、その際に歯茎が切れ出血。なかなか血が止まらず、子どもは大泣きで、周りが血まみれになったことがあり、子どもに申し訳なく思うと同時に、とてもショックを受けた。二度と起こらないように、ベッドの横に掛け布団を敷きつめ、子どもがベッドに直接触れることがないようにした。



4-17-2. モニターNo.17 (M.Tさん) 家電製品に関する危険

私(母親)の
友人が来た時

リビングのソファか
ダイニングテーブル。
他の部屋に通すこと
はほとんどない。

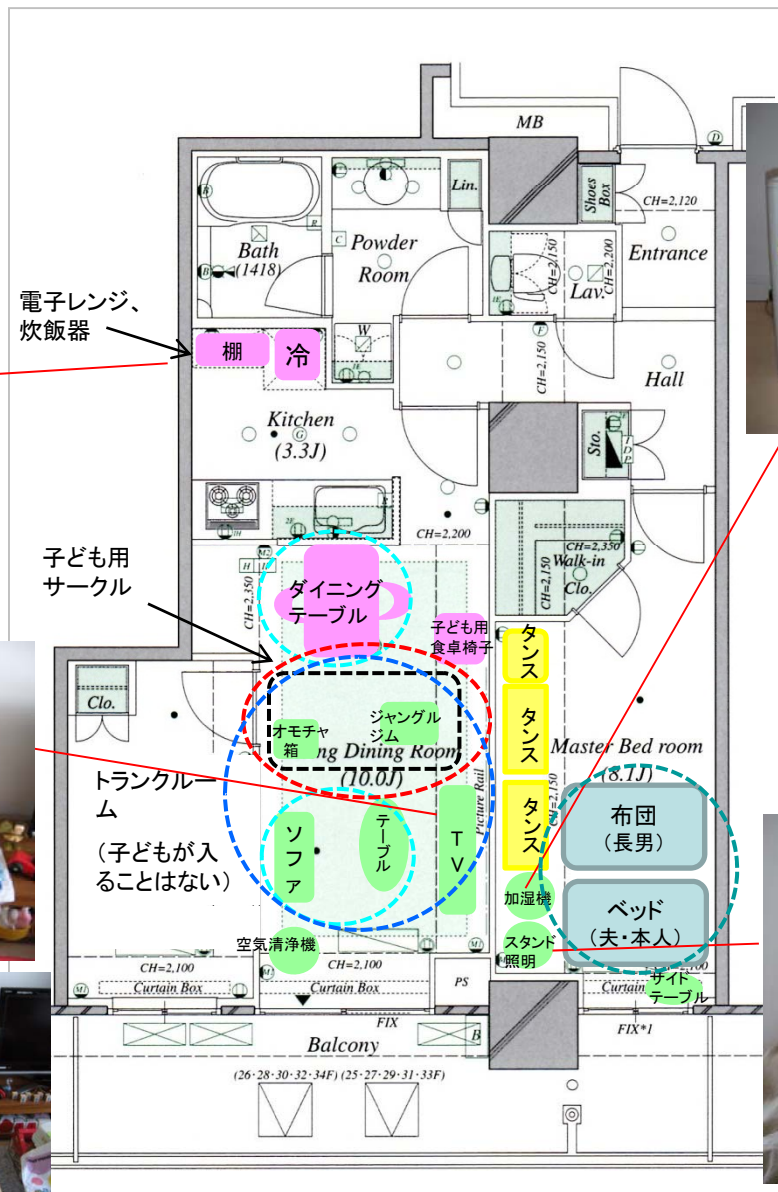


電子レンジ、炊飯器

キッチンには基本的に子どもが入れないよう
にしているため、危険を感じることはない。

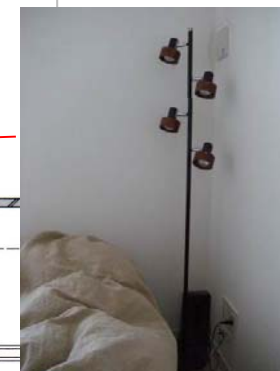
テレビの転倒が不安

子ども用サークル内に
置いているジャングル
ジムによじのぼった状
態で、サークルのフェ
ンス越しにテレビを
触っていた。テレビが
グラグラと揺れており、
倒れないかヒヤッとし
た。子どもは予想外の
行動をするので、目が
離せないと思い、ジャ
ングルジムの位置を
フェンスから離れた。



加湿器の部品をなめる・蒸気でのやけどの心配

加湿器の蓋を外して、中の部品を外に出して、
なめていた。稼働中も停止中も関係なく触る。
特に稼働中は、蒸気が出るため、やけどをしな
いかヒヤヒヤした。その後、加湿器に近寄れな
いように、動線を遮るように、物を置いた。



スタンド照明の転倒

本体を倒し、下敷きになり
そうになったことがある。軽
いものではないが、子ども
の力で倒れることに気づき、
近寄れないように別のモノ
を置いて、動線を遮った。

4-18-1. モニターNo.18 (G.Kさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・26歳・専業主婦
夫・35歳・塾講師
父・56歳・会社員 母・54歳・パート
(長女・1歳1ヵ月)
- 居住地域 神奈川県川崎市
- 住まい 築2年の分譲マンション、
59階建ての30階、3LDK

私(母親)が よくいる場所

リビングのテーブルのイスか、キッチンが多い。

子どもの よくいる場所

リビングに設けたキッズスペースで遊ぶことが多いが、歩き出してからでは家中をうろうろ。夫の書斎と洗面所もお気に入り。

寝る場所

私と夫と娘は主寝室。父と母は6畳の洋室。みんな布団を敷いて寝ている。

私(母親)の 友人が来た時

リビングのテーブルか、ソファ。

子どもの 友達が来た時

リビング。イスやソファはあまり座らず、カーペットやキッズスペースに直接座ることが多い。



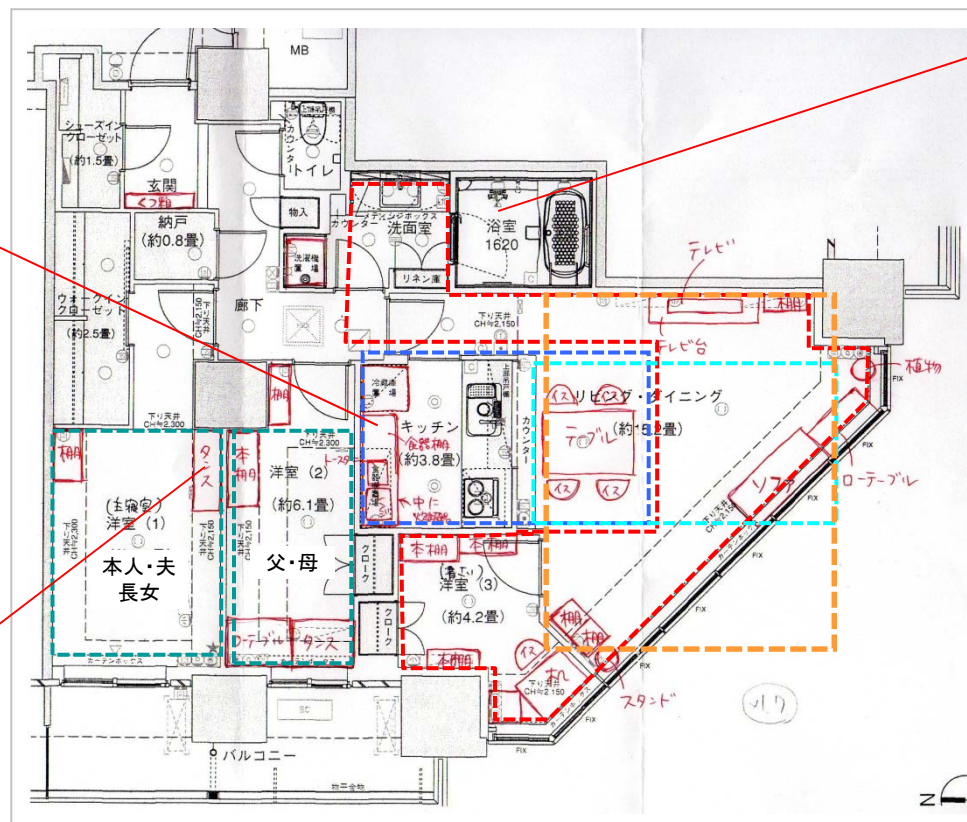
食器棚の引き出し取っ手に手が挟まる

引き出しを出そうと手をかけるが、手首で引っかかって抜けなくなり、泣いていることがよくある。対処の方法がないので、その都度すぐに引き抜いてあげるようにしているが、子どもがキッチンにいるときは極力目を光らせている。取っ手ではなく、引っかけタイプの引き出しだと良かったと思う。



タンスの引き出しから中身を出す・手を挟む

自分で引き出しを引いて出し、中の洋服をばらまく。何度か手も挟み、大変だった。服は散らかるし、けがの心配もあった。家に余っていた細い突っ張り棒を取っ手に差し込んだ。引く力が足りないのであまり開けようとはしなくなった。



浴室のカランに触る

ドアが開いていると必ず浴室に入り、カランに触る。シャワーをひねって水が出て、全身びしょぬれになった。本人は驚いて泣き出し、風邪を引きそうで心配。浴室のドアは極力閉め切るようにしている。カランにただひねるだけでは水が出ないようなロックがあれば便利だと思う。



4-18-2. モニターNo.18 (G.Kさん) 間取りに関する危険

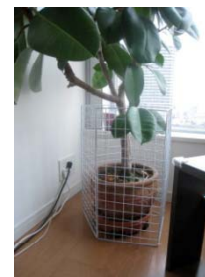
子供用ハイチェアで立ち上がる

ストッケのハイチェアを使っているが、子どもが落ち着いていない時に抜け出して立ち上がる。転落しそうで怖い。座らせないと食事できないので困る。しばらくの間は使用せず、床に立たせたまま食事をしていた。最近再び使用したところ落ち着いて食べるようになったので、再度使用し始めた。だが、今でも立ち上がろうとすることがある。



観葉植物の土で遊ぶ

土いじりが大好きで、何度注意しても土をいじって遊んでいた。土が散らかって汚いし、手についた土も口に入れてしまうので、衛生面で心配だった。100円均一ショップで網と接続バンドを買って来て、ガードを作ると、それ以降は手を出さなくなった。



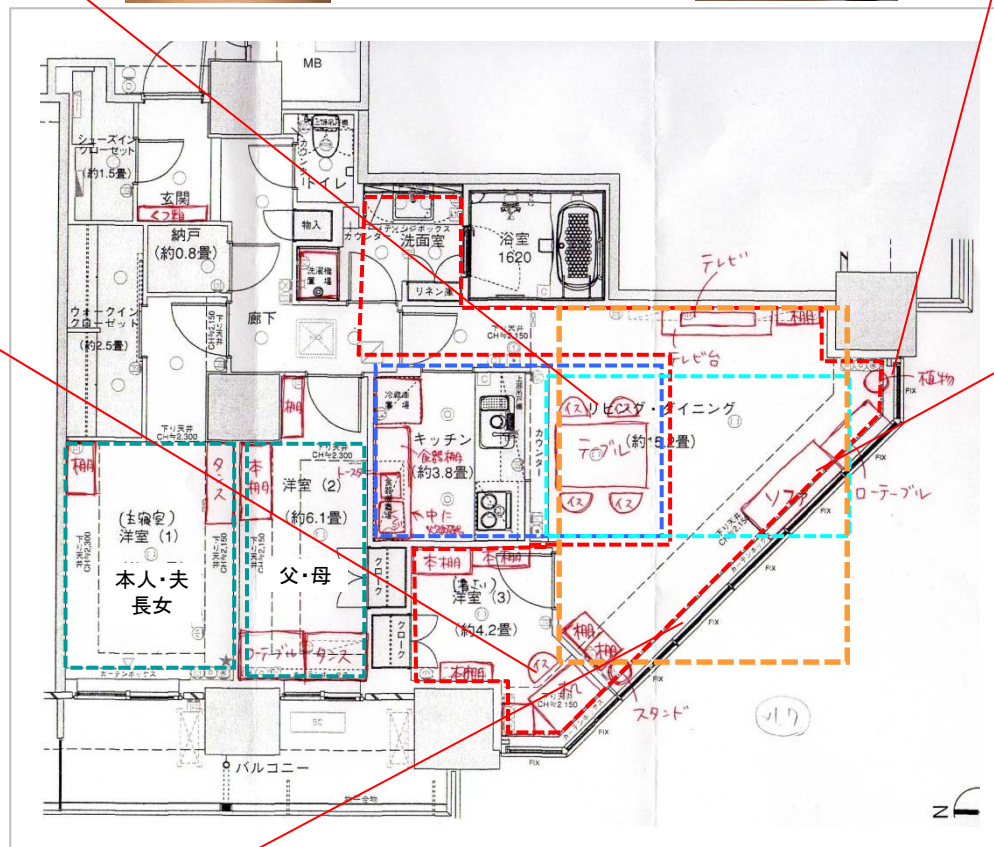
書斎用回転イスにつかまり転倒

子どもがイスにつかまっていたが、そのまま回転してしまい、バランスを崩して転んだ。イスの足もでこぼこしており、どのように転ぶかわからないので危ない。イスは触らせないようにしようと思った。



ロールカーテンの紐を触る

ロールカーテンから垂れている紐を触っていることがよくある。倒れた時に首に引っかかり、首を吊りそうで怖い。窓枠にフックを取り付けて、紐を引っ掛けられるようにし、子どもの手が届かない高さにした。



ソファからの転落

ソファに立って遊んでいたが、バランスを崩して床に転落。私も横に座っていたが、反応するのが遅かった。あまり高くないとはいえ、赤ちゃんにとっては大けがにつながるのとても反省した。頭から落ちると脳障害につながる可能性もある。それ以来、ソファにはあまり乗せないようにしている。もし乗ってもできるだけ子どもから身を離さず座っている。



4-18-3. モニターNo.18 (G.Kさん) 家電製品に関する危険

ドライヤーのコードを引っ張る・引っかける

ドライヤーのコードが垂れており、それを引っ張って落としたことがあった。頭に落ちたら大変だと思った。垂らしっ放しのコードも首を引っ掛けそうで怖い。ドライヤーを出しっ放しにしないようにしている。ホテルにあるような、壁に付けられるタイプのドライヤーがあると便利な気がする。



DVDの電源や挿入操作を繰り返し行う

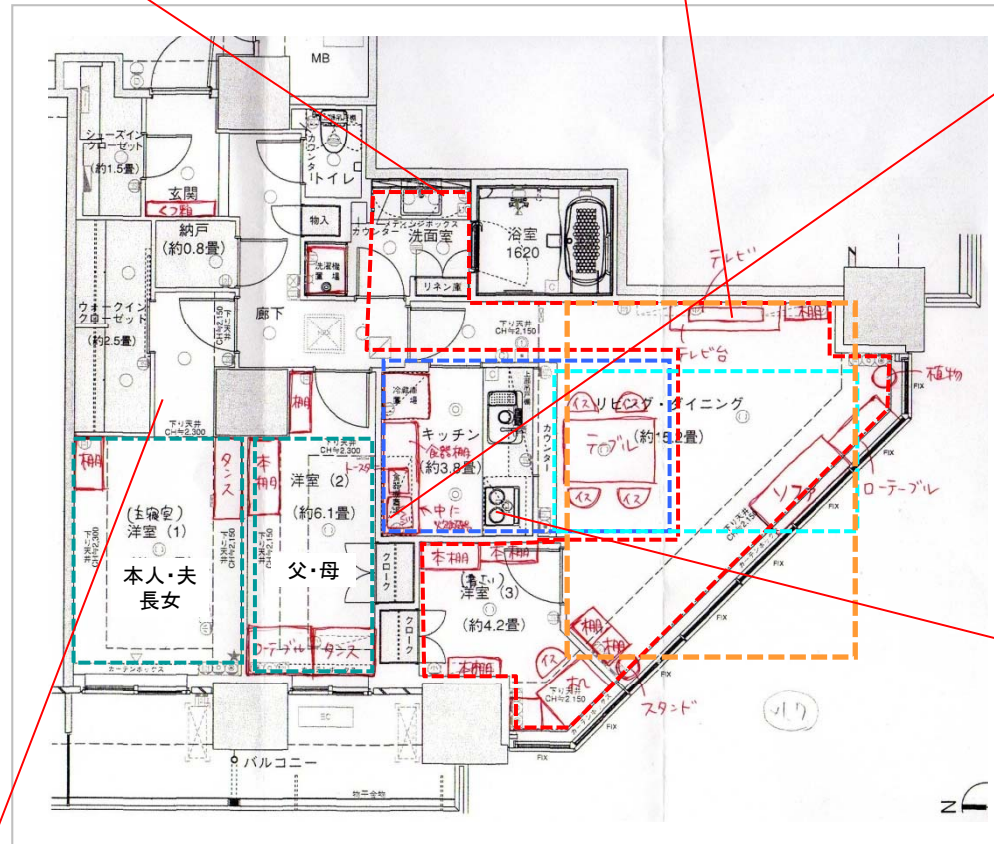
昨年12月まではオープンタイプのテレビ台を使っていた。中に入っているDVDデッキを長女がよく触り、電源のオン・オフ、DVDの出し入れ等頻繁に行っており、若干壊れ気味に……。現在の扉がついているタイプに変えてからは、扉が重いので全く触らなくなった。

炊飯器・オープンレンジ 今のところトラブルはない。



IHクッキングヒーターの火力調整 のつまみを勝手に回す

火力調整のつまみを回したがる。弱火で調理していたはずが強火になっていて吹きこぼれてしまうことが何度あった。吹きこぼれが頭にかかったらやけどしそうで怖い。できるだけ近寄らせないようにしている。子どものいる家庭では火力調整等の操作がコンロ台上でできるタイプの方が安全だと思う。



扇風機の転倒・羽でのケガが心配

夏に使っていた扇風機を触りたがる。一度倒れたことがあった。羽が指に当たったら大けがをしそうなので、これだけは絶対に触らせたくない。扇風機の首は一番短くし、ヘッド部分にはカバーをかけた。触っても危なくないような羽、スイッチにチャイルドロックがあればうれしい。

4-19-1. モニターNo.19 (R.Uさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・39歳・専業主婦
夫・40歳・会社員
(長女・小2／長男・4歳・幼稚園年少)
- 居住地域 長野県松本市
- 住まい 築14年の賃貸戸建・3LDK



玄関とリビングのドア

風の強い日に、リビングの窓とドアを開けた状態で、玄関を開けると、リビングのドアがものすごい勢いで勝手に閉まる。ドアと窓が一直線に配置されていると起こるので、設計段階で配慮してほしい。以前住んでいたマンションの4階でも同じことが起こっていた。

■リビングのドアは、ガラスが入ったタイプなので、割れないか心配。

■子どもの手が挟まれたら、指を複雑骨折する危険があると思う。



私(母親)がよくいる場所

ほとんど1階におり、リビングのこたつやソファかキッチンにすることが多い。

長女・長男の遊び場所

1階・リビングのこたつ、おもちゃ棚付近、テレビの前の広いスペース。

寝る場所

図のように2階 南西の洋室に、スノコと布団を敷いて、家族4人で寝ている。

階段

長男が3歳ごろに階段から転落。大きなケガにならず、階段の昇り降りをいつまでも禁止できないので、危ないことを意識させる良い機会になった。

■3歳まで:1階のリビング入口に、突っ張り式のベビーガードを設置。くぐり抜けるようになったことと、子どもが体重をかけるとバランスが悪くなるので、危険を感じて外した。階段の上にもガードの設置を考えたが、突っ張り式だと体重をかけてそのまま落ちたら余計に怖いと思ってやめた。

■現在:階段がらせん状なので、一気に下まで落ちることはないが、踊り場にペットボトルや食材を入れたダンボールをクッション代わりに置き、壁で強打しないようにした。

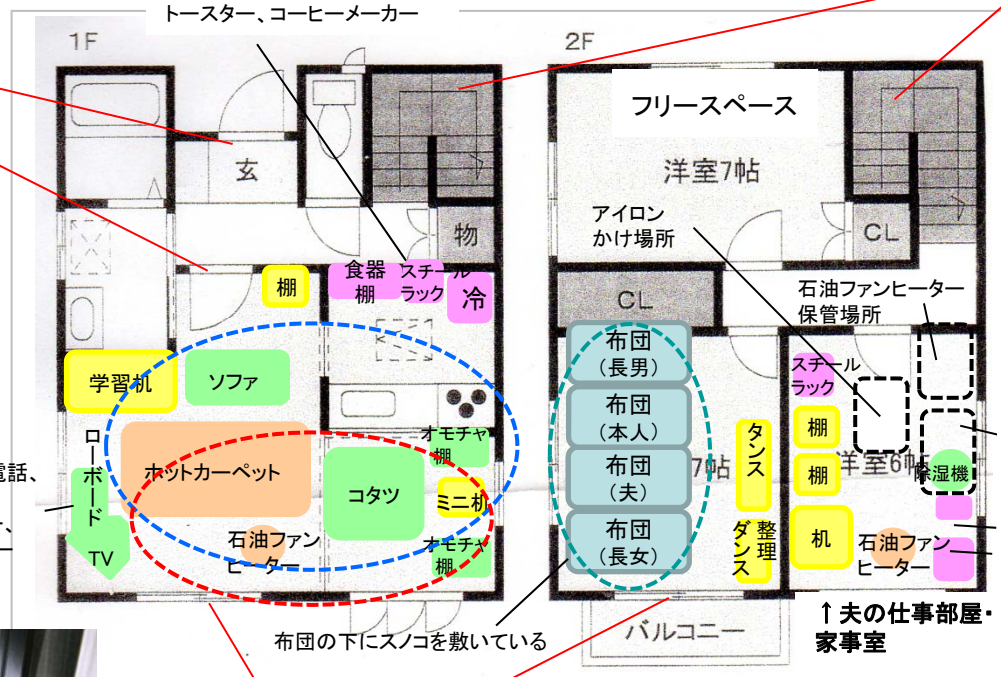


寝室

震災を経験したので、寝室に背の高い家具を置きたくないが、引越しの際に、タンスは寝室にしか搬入できないと業者に言われ、仕方なく置いている。実際に地震も起こったので心配。タンスの上に、軽いものを詰めたダンボールを置き、天井との隙間をなくし、倒れにくくしている。



電子レンジ、炊飯器、トースター、コーヒーメーカー



リビングと2階寝室の掃出し窓

■3歳ごろから、勢いをつけてガラス窓を開閉するようになった。特に窓は重いので、指を挟んだら、爪がはがれたり、骨折したりするのではないかとヒヤヒヤする。

■鍵にも手が届くようになり、鍵の開閉を繰り返す、鍵で指をはさみ、大泣きしたことがある。また、自分がバルコニーにいる間は、締め出されないか心配。鍵の高さが、窓の高さの3分の2程度のもう少し上にあればいいと思う。

4-19-2.モニターNo.19 (R.Uさん) 設備に関する危険



浴槽

子どもを先に浴室に入れ、子どもを見ながら自分もお風呂に入る準備をしていたが、浴槽の奥に置いたおもちゃを取ろうとして、頭から湯船に落ちた。そのときは冷静に対処できたが、浴室に子どもだけでいさせるのは危険と反省した。

■3歳まで:リビング入口にベビーガードを設置し、勝手に浴室に行けないようにした。寒冷地で凍結防止のため、冬場は水を張っておく必要があるため、浴槽のフタは必ず閉めていた。

■3歳以降:ベビーガードを外したので、浴室に行かないように監視し、本人にも言い聞かせている。



浴室・備え付けの棚

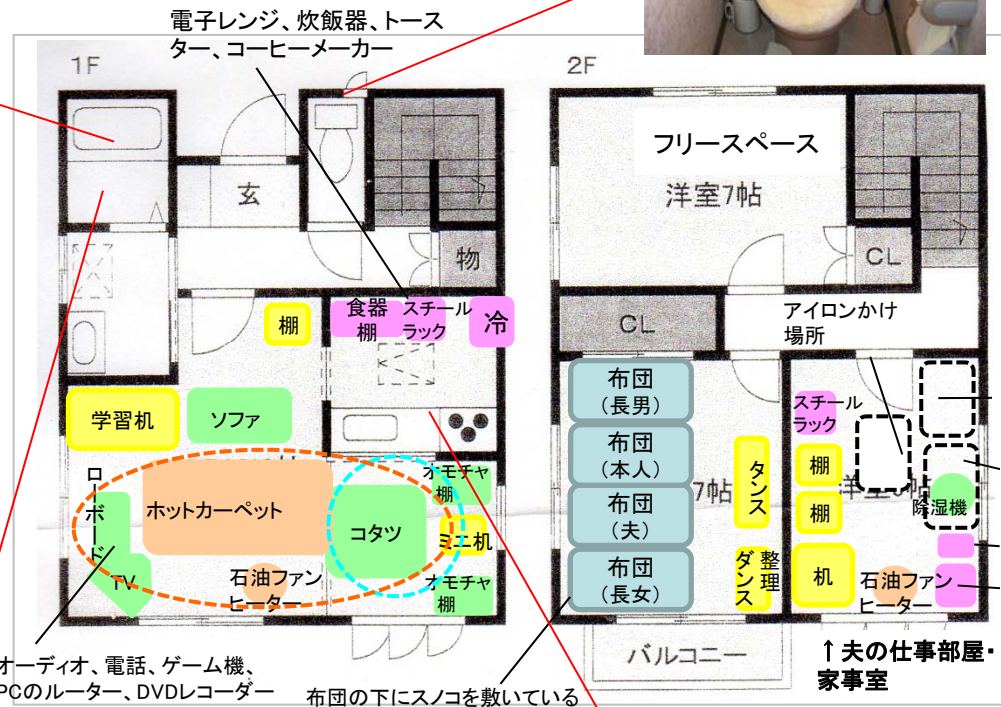
上段に父親がかみそりを収納しているが、使ったあとに、子どもが手の届く低い位置の棚に置き忘れていたことがあり、子どもが刃の部分をつかんでいた。安全かみそりでガードが付いているものの、子どもが握り締めないか怖かった。かみそり本体とカバーが一体化したものがあればいいと思った。

私(母親)の友人が来た時

1階・リビングのこたつで過ごす。

長女・長男の友だちが来た時

1階・リビングのこたつ・テレビの前の広いスペース。



シンク下の包丁収納

長女が歩き始めのころに、調理中に泣くので仕方なくキッチンに連れてきたことがあり、シンク下の収納扉を開け、包丁の柄を握って引き上げていた。包丁全体を引き出すには身長も足りず、刃の部分も出ない状態で少し持ち上げただけで済んだが、恐怖を感じた。包丁や刃物は、食器棚の引き出しに収納したり、よく使う包丁は、コンロ奥の空きスペースに置いたりした。



トイレ

■3歳ごろ:トイレトレーニングも終わりを迎え、1人でトイレを済ませて出てくることが多くなり、手を洗うためにトイレのフタによじ登り、便器の後方にあるタンクに手を伸ばしていた。トイレのフタはプラスチック製で、手で押さえても少したわむくらいの強度しかないので、割れてトイレに落ちたら危険だと思った。トイレが終わったら、手は洗面所で洗うように習慣づけた。

■4歳以降:ステップ台から手が届くようになり心配がなくなった。手洗い場が一体型でなく、別に設けてあれば、安全だし、水も散らないのでいいと思う。

石油ファンヒーター保管場所
室内干し用場所
シュレッダー
カラーボックス



4-19-3. モニターNo.19 (R.Uさん) 家具に関する危険



オモチャ棚

木製のラックにおもちゃを入れているが、3歳ごろから、上の物を自分で取ろうとしてよじ登るようになった。棚が倒れないかヒヤヒヤするので、見ているときは叱っているが、見ていないときが心配。ラックの重心が下にくるように、重い積み木や本を一番下に収納し、また子どもが好きなおもちゃを、手が届く場所に置くようにしている。



ソファ

玄関からリビングが丸見えなので、目隠しと間仕切り代わりにソファを置いているが、子どもがよじ登っては背もたれ側に降りるのを面白がって遊ぶ。背もたれの一番高い位置から不意に落ちて大泣きしたこともあり、打ち所が悪かったら大変なことになると心配していた。

■1歳半ごろ(長女・長男とも):ソファによじ登り始める。
背もたれを壁につけていたので、落ちたとしても座面側の低い位置からなので心配していなかった。本人は驚いて泣くので、クッションを置いた。

■2歳ごろ(長男):引越して、現在の位置に設置。背もたれ側によじ登るようになる。リビングやキッチンから常に見えるので、その都度本人に注意した。

■4歳ごろ(長男):行動が落ち着いてきて、よじ登りの頻度も減り、落ちないコツもつかんだようなので、あまり心配しなくなった。



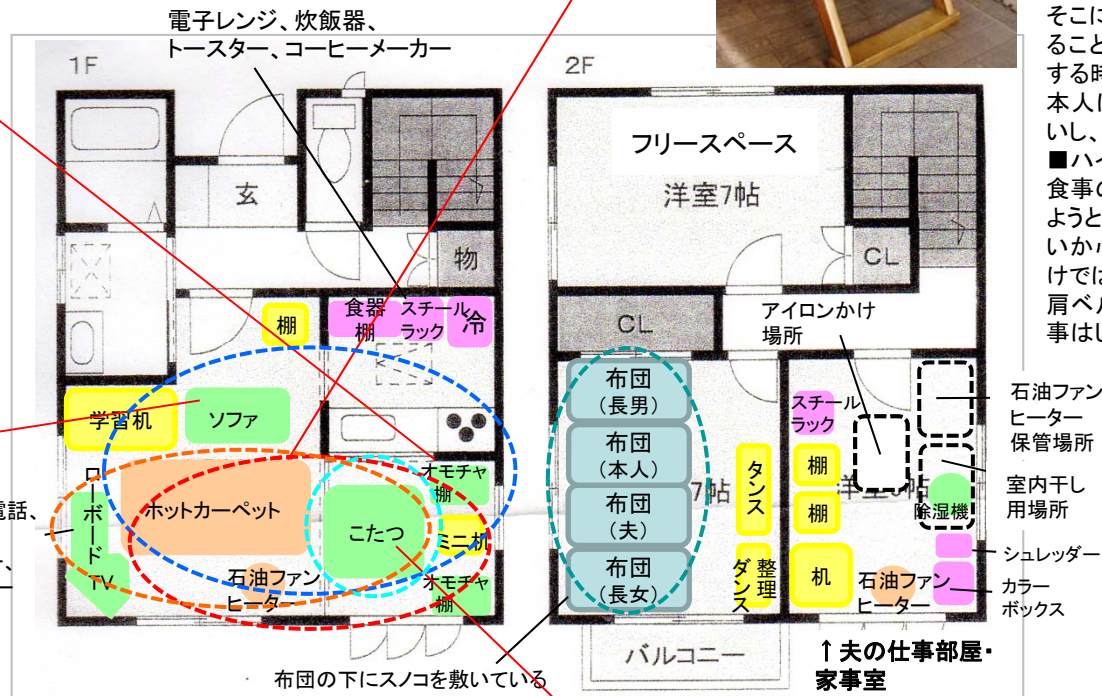
ベビーチェア

■ロータイプ(自宅・写真)

離乳食から3歳前まで使用。1歳半まではテーブルを取り付けていたが、テーブルを持ち上げたときに、椅子本体の支柱部分との間に隙間ができ、そこに手をはさんで大泣きすることがあった。遊び食べをする時期によく起こったので、本人に注意することもできないし、目を離せないと思った。

■ハイタイプ(実家)

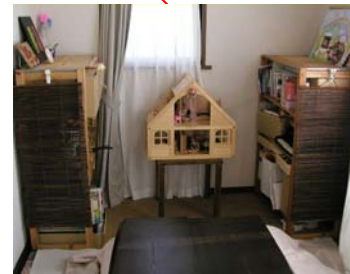
食事の途中で、椅子から降りようとするので、頭から落ちないか心配だった。腰ベルトだけでは簡単に抜けられるので、肩ベルトも付いていれば、食事はしにくいが安心だと思う。



こたつ

オモチャ棚のすぐ横に置いているので、子どもがこたつの周りを行き来することが多く、こたつ布団カバーに足を引っ掛けることが多い。転倒し、顔に怪我をしたこともある。布団がなく、テーブルだけ置いている夏は危険がないので、子どもが小さいときはこたつがない方が安全だと思う。

布団は省スペースタイプに買い替えたが、カバーは省スペースタイプでないものを使用しているので、ひっかかるよう。カバーも買い替えを検討している。



4-19-4. モニターNo.19 (R.Uさん) 家電製品に関する危険

電子レンジ

長男が4歳になってから、電子レンジの開閉をするようになり、親の真似をして操作しようとする。また、終了音に反応して「僕が出す」と一目散に寄ってくるので困る。取り出しただけなら頼みたいときもあるが、オープン機能の際や、レンジ機能でも勝手に中に何か入れて火が出たときのことを考えるとできない。

■電子レンジの場所を高いところに変更できればいいが、調理家電をまとめてスチールラックに設置しており、熱いものを取り出すという点では、上段にトースター、真ん中が炊飯器、下段に電子レンジという今の状態がベスト。

■キッチン入口にベビーガードを設置したこともあったが、4歳の子どもは簡単に開閉できる。特に電子レンジは、ガラス面から中が見える点が、子どもにとって面白いようなので、チャイルドロック機能があれば安心だと思う。

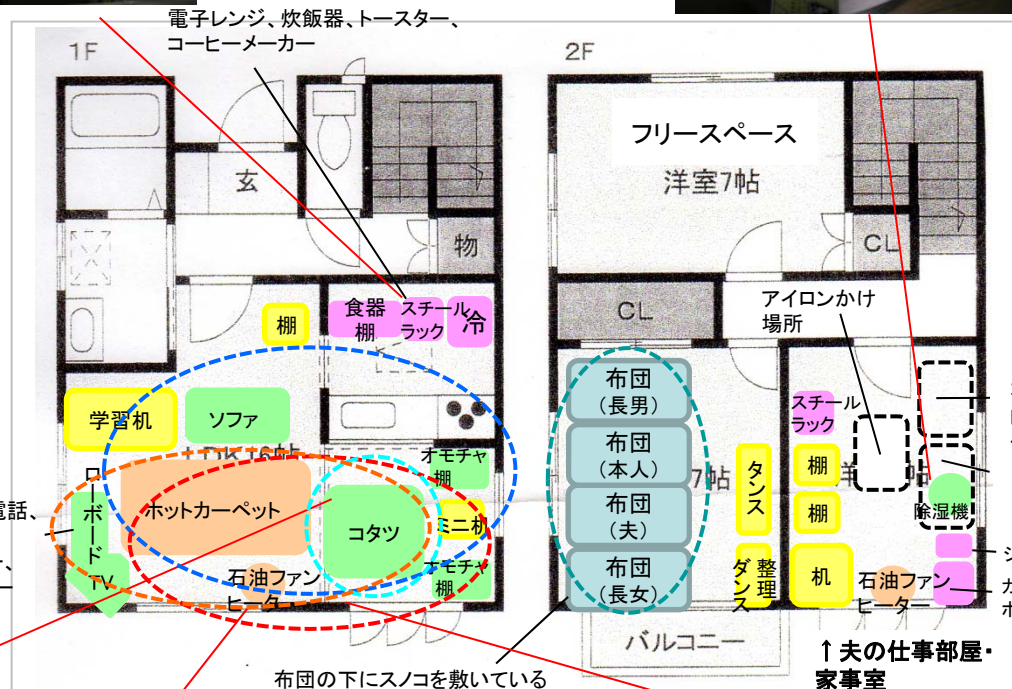


除湿機

室内干しの際に、乾きやすいように「ランドリーモード」機能を使っている。普段は子どもが入らない部屋だが、私がいると入ってきて、吹き出し口に物差しを入れて遊ぶので困る。吹き出し口に物が入り込むと、取り出せないの、大事な物を入れてしまったらとぞっとする。



オーディオ、電話、ゲーム機、PCのルーター、DVDレコーダー



電気鍋・ホットプレート

子どもが自分で料理をとろうとすると、鍋やホットプレートの縁に腕が当たり、軽いやけどをする。子どもは低い角度から箸を入れ、すくい取るときに内側の腕が接触するので、長女でも危ないと思う。縁の部分には熱が伝わる必要がないと思うので、やけどしないくらいの温度に熱伝導を下げしてほしい。



ヒーターからこたつに温風を送るパイプ

暖房節約グッズとして販売されている、ヒーターの温風をこたつに直接送り込むアルミ製のパイプを使用。
■こたつ内の温度が上昇しすぎ、こたつで寝ていた子どもの顔が真っ赤になっていたの、低音やけどになったかと心配した。寝ているときは、熱風の送り込みを中止し、コタツ本体も中温度以下に設定するようにしている。
■筒自体が熱を帯びるので、何気なく手を触れたときには熱くてびっくりする。

石油ファンヒーターとこたつのコード

同じコンセントから2つのコードが出ており、引っかかりそうになる。転倒しないかが一番心配だが、ファンヒーターがそのたびに停止するので故障しないかも心配。ファンヒーターのコードはこたつの敷布団の下に隠れているが、こたつは温度調節のスイッチがあるので隠せない。スイッチがリモコンになっていれば、便利だし安全だと思う。



4-19-5. モニターNo.19 (R.Uさん) 家電製品に関する危険

オーディオ機器

勝手に操作し、誤操作が多い。ガラス扉つきのローボードに収納し、触らないようにしていたが、効果があったのは赤ちゃんのときだけだった。3歳くらいになると危険・いたずら防止グッズは役立たないと思う。

- CDに傷が付く。
- MDは挿入の方向が分かりにくいようで、逆に入れて取り出せなくなった。
- 子どもが勝手にボリューム調整ダイヤルを最大限に回したことに気がつかず、数日後、再度子どもが音楽を聴こうと操作した際に、大音量に驚き大泣きした。
- CDとDVDの区別がつきにくい。



目覚まし時計

布団で寝ているため、目覚まし時計は床置きに。時計の電池カバーが外れて、電池が出てきたのを、長女がプラスマイナスを逆に入れていた。入れ間違いも危ないが、出てきた電池で長男が遊んだりしても怖いと思った。時計の電池のカバーは衝撃で外れやすいので、外れにくくしてほしい。



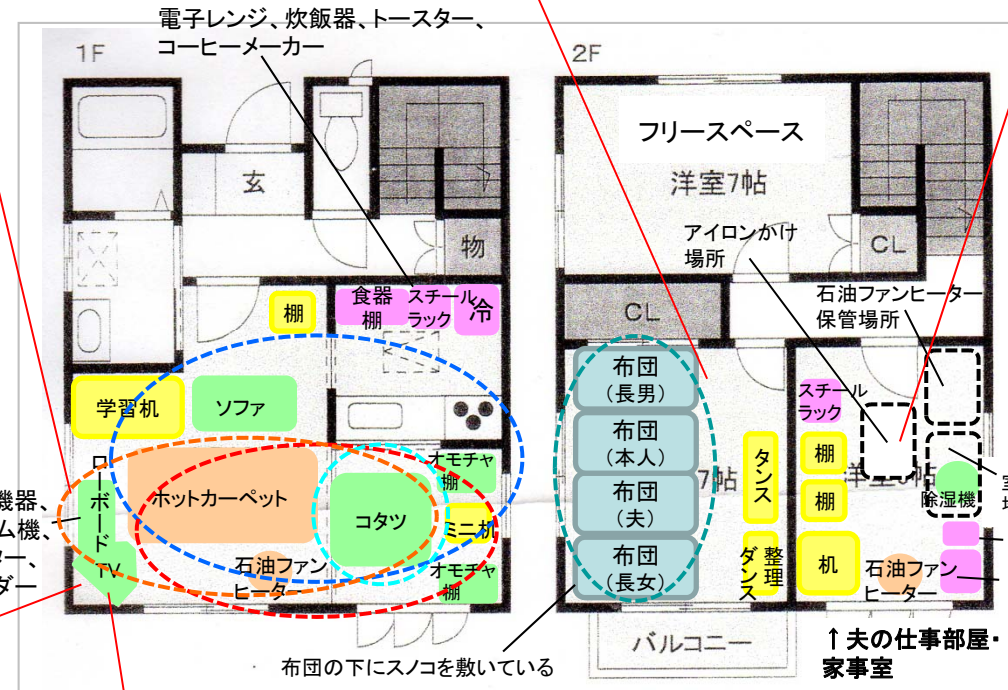
アイロン・アイロン台

長男がスタンド型のアイロン台の下に入り込んで遊び、アイロンのコードを引っ掛けたり、アイロン台の脚にぶつかったりし、アイロンが床に落ちそうになった。アイロンが直撃したと思うとゾッとする。温度の安定感からコードタイプをあえて選び、高さ調節ができるアイロン台も気に入っている。子どもの入浴中やTVに集中しているときなど、アイロンがけのタイミングを考えて作業するようにしている。



テレビ

- 薄型テレビに買い替えたが、テレビ台はブラウン管用のローボードをそのまま使用。奥行き差によって空いたスペースに、長男が上るようになった。テレビに手をかけて上ろうとするので、揺れて倒れないか焦った。
- 液晶画面は子どもが物をぶつけて壊しやすいと聞き、アルミ板のテレビガードを購入したが、安定感が悪い。地震対策と転倒防止のために、ローボードの背面にフックを取り付け、TV本体を紐で支えている。TV台で転倒防止機能が付いているものもないし、転倒防止に対する配慮がほしい。



電話

電話線をTVに接続しているため、電話機を子どもが触れるローボードの上にしか置けない。3歳のときに場所を変更したので、いたずらはしないが、電話が鳴ると真っ先に出てしまう。お手伝いとしてやっているが、相手が誰か分からないだけにヒヤリとするので、チャイルドロック機能がほしい。

シュレッダー

普段子どもが入らない部屋に置いているが、私がいると部屋中をうろうろするので、長男でも指が入らないタイプだが、触らないかいつも不安。電源コードを引っ掛け防止のために、カラーボックスの裏側に隠している。コードを抜くことが面倒でそのままにしている。子どもが興味を示す書類投入口に、本体と一体になったカバーを付けてほしい。



4-20-1. モニターNo.20 (K.Nさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・45歳・パート
夫・46歳・自営業
(長女・9歳・小3／長男・7歳・小1)
- 居住地域 大阪府豊能郡
- 住まい 築25年の持家戸建て、4LDK

私(母親)がよくいる場所

キッチンで家事、和室のパソコンで在宅ワークをしていることが多い。子どもが帰宅したらリビングソファで宿題を見たり、新聞を読んだり、ネットを見たり。片づけ寝かしつけで2階各部屋も往来。

長女がよくいる場所

帰宅後はリビングで宿題をしたり、ゲームをしたり、自室で読書や友達と遊んだりしている。夕飯の準備やおやつなどの時はキッチンに出入りする。

長男がよくいる場所

帰宅後はリビングで宿題をしたりおもちゃ・ゲーム機で遊んだり。自室で友達と遊んだり、姉の部屋で一緒に遊ぶことも。冷蔵庫周辺にも行き来する。

寝る場所

夫婦は主寝室に、子供はそれぞれ自分の部屋のベッドで寝る。体調の悪い時などは私が子どもと添い寝することもある。



階段

手すりがなく、絨毯敷きなのに息子は走って昇降する。

玄関ドア

息子はランドセルを背負った時、バランスを取るために、建具と玄関ドアの間(ドアの蝶使い側)に手を添えることがある。一緒に登校する姉が知らずにドアを開めかけ、危うく手を挟みそうになった。



玄関ポーチ

レンガが濡れるとすべりやすい。子どもには階段が少し高いように思う。靴の先やかかとがひっかかることも。



2階廊下の窓

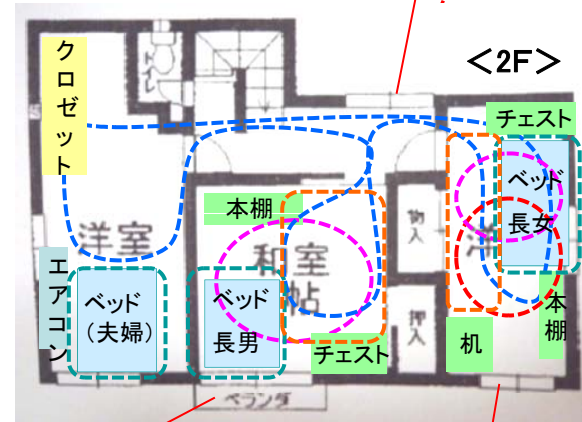
玄関ポーチの屋根の真上にあたる。窓からは玄関が見えるので、家族の帰宅時や、お客様の時は、長女・長男とも乗り出して見ている。好奇心旺盛な子どもなので、『何か気になるものがあれば、すぐ見たい!』という気持ちになるようだ。(写真は窓から門扉を覗く)



オープントースター、電子レンジ、オープン、炊飯器

浴室と脱衣所の段差

子どもだけで入浴する事が多い。息子は脱衣所へ出る時に飛び降りることがありヒヤヒヤする。幼稚園児だった時はステップを置いていたが狭くなるので、今は置かない。



リビングの掃き出し窓

窓から庭のポーチまでの段差が高い。特に雨や雪のあとなど、レンガが濡れているときは「滑らないように!」と声かけしている。『段差があれば飛びたい!』というのが男の子の心理のように思う。同様の段差がある義母宅で、息子が幼稚園年中時、リビングの網戸と一緒に庭に転げ落ちてこぶを作ったことがある。



2階 長男(1年生)個室ベランダ

築年が古いので、転落の危険を避けるため、ベランダは絶対に降りないように言い聞かしているが、引越当初は不安だった。



2階 長女(3年生)個室

腰高の窓だが、柵がないので、庭を覗きこまないよう注意を促している。デスクライト・鉛筆削り・CDラジカセ・ストーブ・携帯ゲーム機の充電などでコンセントが不足。タコ足配線が気になる。



4-20-2. モニターNo.20 (K.Nさん) 家電製品に関する危険

オープン・電子レンジ オーブントースター

私の胸の位置にオープン・電子レンジ・その上にオーブントースターを置いている。オーブントースターは母親の目の高さで、子供は届かないが、取り出す時に、母親がやけどしそうになったことがある。まだ、触らせていない。



炊飯器

子どもが自分で配膳するため、炊飯器も低い棚に置いている。出来たての蒸気は特に注意するよう、覗かないように言っている。

ホットプレート

子どもは幼稚園年長の頃から自分で調理をしたがる。時間のゆとりのある時は、出来るだけ、子供と一緒に調理するようにしている。しかし、息子は椅子から乗り出してしまので、ホットプレートなどは熱でやけどが心配。写真では母親を待ち切れずパックからそのまま焼き肉を始め、包装のラップがプレートに触れそうになっている。



湯沸かしポット

小学生になってからは、子どもが自分で、水を入れて沸かすこともある。便利なポットだが、子供には取手が太く握りにくい。沸いた後は触らせない。



オープンレンジ

半年前、小物入れの中の小さなマグネットがレンジの中に入っていた。子どもがおやつを探した時に落としたりしく、気がつかなかった。中で焦げ出し、異臭で判明。

私(母親)の 友人が来た時

丸テーブルに座ることが多い。大勢の時はソファとテーブル周りにクッションを敷いて座って頂く。

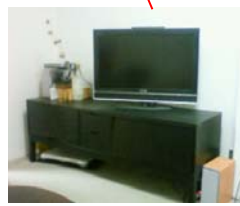
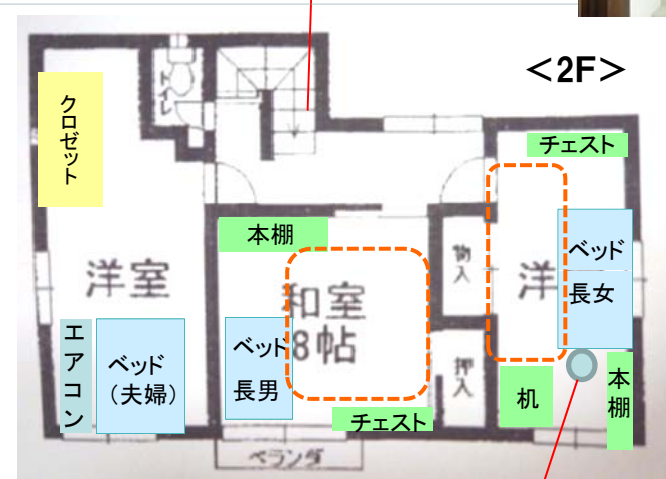
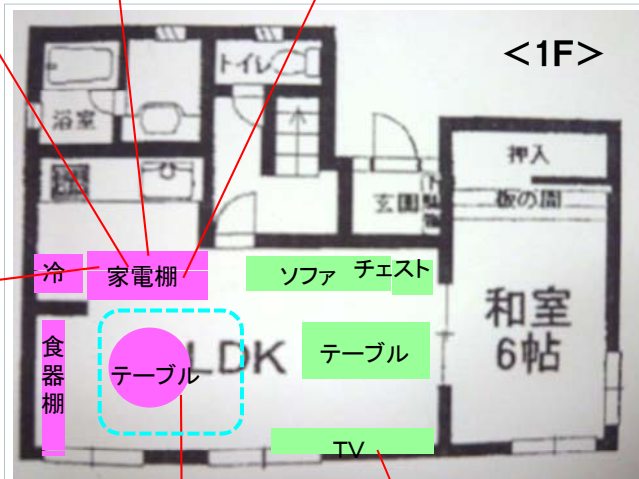
子どもの 友人が来た時

それぞれの部屋で遊ぶ。ゲームで遊ぶ時はテレビの前のリビングのソファに座って遊ぶ。



階段掃除の際の掃除機

階段周辺にコンセントがなく、延長コードを使っているの、掃除中などは子どもがひっかからないように注意が必要。肩からかける伸縮式のストラップがついた、コードレスサイクロン掃除機もあるが、身体のパランスが悪くなり、危険なので、あまり使わない。



テレビ台・テレビ周り

ゲーム機、DVD、コンポ、ソフト、ビデオ、エアコンのリモコンなどをまとめて収納。幅160cmあり、配線などは裏にまとめられる。幼稚園にあがった頃から、異物を入れる、手を挟むなど、いたずらや危険が無くなりストレスは少なくなった。

電気ストーブ(長女個室)

子ども部屋にエアコンがないので、電気ストーブを置いていた。消した状態だったが、カーテンのそばに置いてあり、危険を感じた。以前はオイルヒーターを使っていたが、重くて、電気代が高く、掃除がしにくいので、使っていない。



4-20-3. モニターNo.20 (K.Nさん) 本人による分析メモ

キッチン・調理シーン

<母親> 生命や致命的な怪我(転落・ドアによる指切断など)に関わる危険があるというストレスが、あった。

●乳児期(ハイハイ期・よちよち歩き期)は、母親が調理中、キッチンに侵入してくることが危険だったので、**市販のゲート**をつけていた。

●ベビーキャリア(おんぶ紐)で調理していた時は、**自分が見えない背中**の子どもが、オープン棚の物を掴んだりすることに、注意していた。

●トリップ・トラップチェアを購入したが、脚が長く、母親がよく、足を打って痛い思いをした。

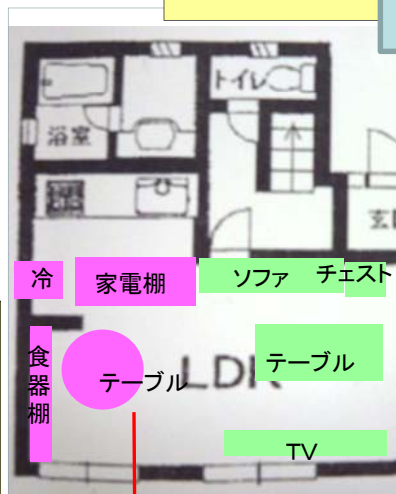


ぶつける!

間取り・遊び&入浴シーン

●乳児期(ハイハイ期・よちよち歩き期)は、**知らない間にお風呂でおぼれたり**しないように、水は必ず抜いていた。長女が10カ月の時、フルフラットマンションの脱衣スペースで、自分が体を拭いている時に、**床に置いていた娘がハイハイして、浴室のドアで指を挟んだ**ことがある。

●幼稚園までは一緒に入浴してたが、小学生になって自分で入るようになり、遊びの延長で、滑ったり、段差を飛んだりするの危険は高まった。



<1F>



間取り・ベッド・ソファ・部屋干し

乳児の時、大人用ベッドで寝かせるときは、**ベッドガード**を取りつけていた。4ヵ月くらいの時、**ソファに子どもをチョイ置き**して寝かしていたら、**落ちたことや、部屋干しの物干しが倒れて、頭を打った**ことがあった。友人は、1ヵ月の子どもを抱っこから、**ベッドに移動させる時、勢いがついて、大人のベッド・ヘッドに子どもの頭をぶつけた**ことがある。

AV家電

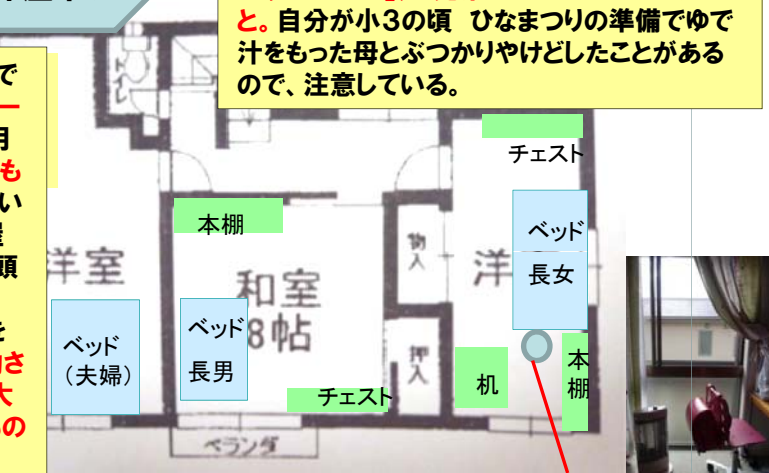
●乳児期(ハイハイ期・よちよち歩き期)をすぎ、幼稚園に上がると、AV機器に好奇心で**モノを入れたり、手を挟んだりする心配は少なくなった**。薄型テレビが出てから、**テレビ台自体が大きくなり、AV関連をまとめられるようになった**。ただし、小学生から家族でできるよう、**テレビで遊ぶゲーム機を与えてしまい、子どもが、自分で操作する機会は増えた**。



<母親> 子の成長とともに、生活シーンを一緒に楽しむ喜びが生まれる。

自立心と危機管理を学んでほしいが、不安。家事の戦力として頼れる存在になりつつある。

●小学生に入ると、フライパンや、ホットプレートで調理したり、配膳(食器を準備して、ご飯をよそう・お皿を運ぶ)の手伝いをさせるようになったので、**危険度はむしろ、幼稚園時よりも高くなった**かもしれない。危険なことを教えた上で、自分でやってみることも大切だと感じる。本当に危険な時は、**親が自分のこと(本気の調理)に気をとられて、子どもが先走って、調理を始めたり、調理の取りあい(「自分が包丁で切りたい!」)で兄弟げんかになったりすること**。自分が小3の頃 **ひなまつりの準備でゆで汁をもった母とぶつかりやけどしたことがある**ので、注意している。



<2F>

間取り・個室

●二階は目が届きにくいので、時々チェックする。ベッドで飛び跳ねた拍子に転落した事故などのニュースを言い聞かせている。

4-21-1. モニターNo.21 (M.Sさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・41歳・パート
夫・39歳・会社員
(長女・小1／長男次男・3歳・保育園児)
- 居住地域 奈良県大和高田市
- 住まい 築10年の持家戸建、4LDK

私(母親)が よくいる場所

キッチンか、食卓に座っている。長男次男を保育園へ送って仕事行くまでの間に家事をできるだけ済ましておくことが多い。子供達が3人で寝てくれるとPC操作が出来るが、なかなか寝てくれないので一緒に寝ることの方が多い。

子どもの よくいる場所

1階のLDKと和室が続きになっているのでそこでボール投げや車を走らせている。

寝る場所

夫だけ別で長女の洋室で寝て、私は子供達と寝室で寝ている。



LDKと和室の間の引き戸

引き戸を戸袋に入れる時に指を詰めることがあるが特に何も対策はしていない。



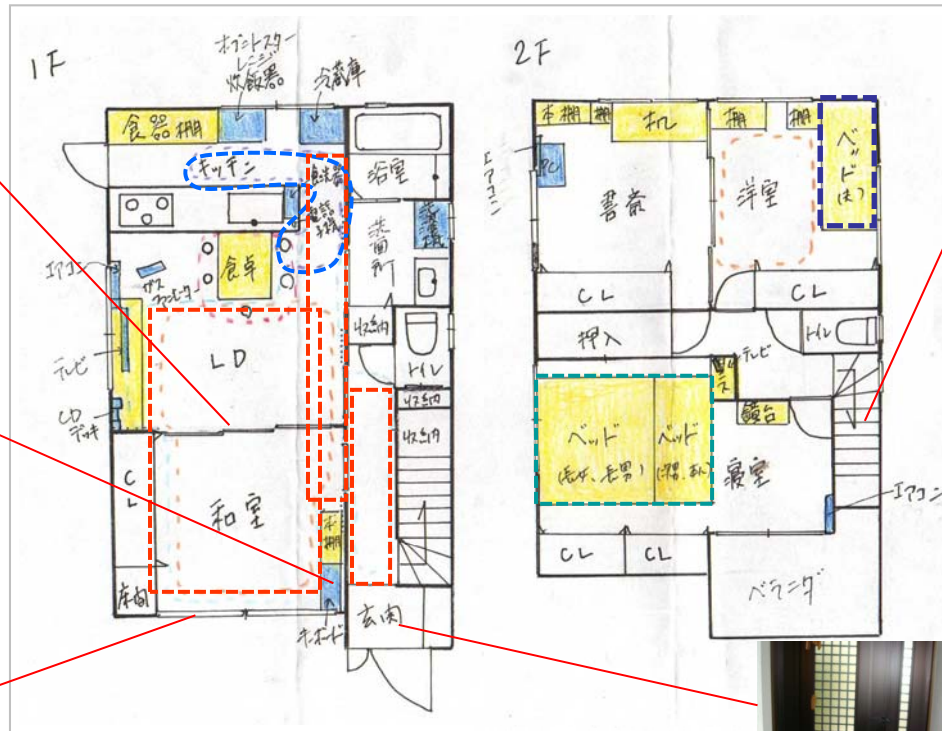
和室の電気スイッチ

下にあるキーボードに乗り、電気スイッチを入れて落ちた。落ちた時は下のキーボードを移動したが結局、なんらかの台を持ってきて登るので一緒かなと思い、キーボードは元の位置に戻した。(そこにコンセントがあるため)



和室の障子

子ども達の手が届くところの障子紙はボロボロで下の3段の紙をきれいに取ったところ障子の木枠に足をかけて枠が折れたので下一段の枠は取り除いた。折れ方がすごかったので、けがをしなくて良かった。



階段からの落下

2階からベッドに置いてあるぬいぐるみやクッションを下に投げて遊んでいた。下まで落ちなかった物を途中まで行き、また投げた時に投げるのに夢中になり階段から落ちていた。遊んでいたが怒るが、階段下には座布団を置く。

玄関ドア(鍵が行方不明)

玄関の鍵を開けて外に出て遊んでいた。家にいなくて探しまわりました。もしかしてと思い外を見ると、家の前で座って水たまりで遊んでいた。道路に出ていなくて良かった。その時は下の鍵しか閉めてなかったのでも上も閉めるように心がけている。



私が外に出てゴミ出しをしているとドアの鍵をかけられた。木製フェンスを廊下に付けたが、壊されて今はない。玄関近くにいるのがわかると鍵を持って出るようにしている。外から暗証番号などで開けられるようにならないかな、と思う。

4-21-2. モニターNo.21 (M.Sさん) 間取り・設備に関する危険

勝手口

鍵を開け、扉を勢いよく開けてしまい、下に落ちた。上の鍵も閉めるように心がけている。台所に入るのにフェンスをつけたが、力で倒したり鍵も開けられるようになったので外した。



私(母親)の友人が来た時

少人数なら食卓、多いと折りたたみ座卓を出す。

子どもの友人が来た時

1階のLDKと和室、長女の友達の場合、2階の長女の部屋とを行ったり来たりしている。

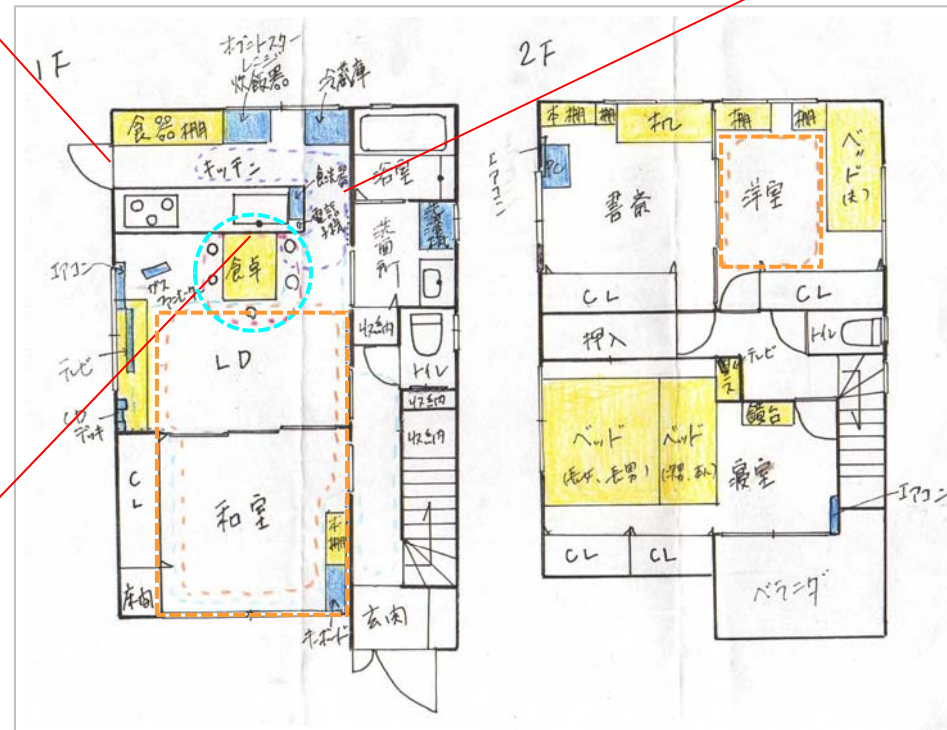
浴室～LDK

浴室の横にLDKがあり、暖房(夏だと冷房)がついてるので風呂を上がると脱衣所を勢いよく走りぬけLDKまで濡れた足で走るの、フローリングで滑って転んだ。



台所カウンター

食卓に登りカウンター越しに水道の蛇口をひねり、水がずっと出ていた。たまにまたいでキッチン上に立つことがある。食卓を一度カウンターから離したが、食卓を押してまた登っていた。それから何も対策していない。登ったら怒っている。



4-21-3. モニターNo.21 (M.Sさん) 設備に関する危険



トイレ

容器の中にスリッパが入っていたことがあるが、特に対策は何もしていない。

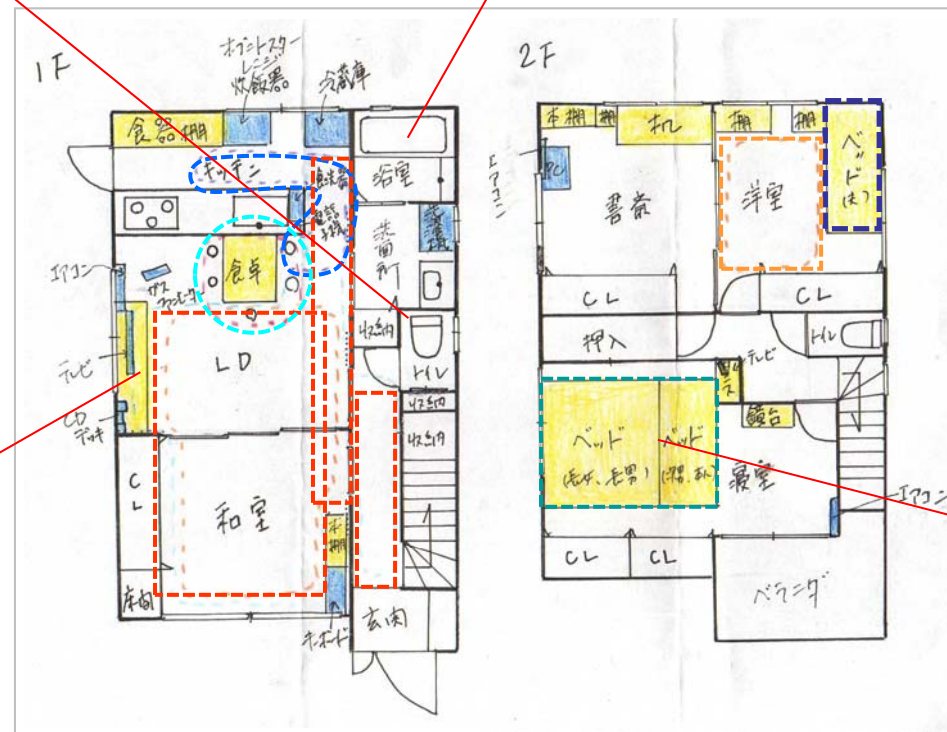
浴室

浴槽内で洗顔クリームを手に取り顔を洗っていた。以前はシャンプーを出してたので「またか～洗顔まで出して頭につけるとは・・・口には入れなくてよかった」と思った。シャンプーは上に置き、洗顔も上に置くようにしているがつい下にあることが多い。シャンプーボトル等ロックできないものかと思う。



テレビ台に乗る

テレビ台の上でよく踊っている。長女が近づくと抱っこしてもらえと思い、長女に飛びつき、2回ほど顔から落ちた。2回ともキッチンのカウンターから見ていて、「あっ」と思った時には落ちていた。「またか」と思った。「上るな」と言った時は上がらないが、すぐ忘れて、上がっている。取りあえず下にはマットを敷いている。



ベッドから落ちる

寝ている時にベッドから落ちていた。ベッドの端に私が寝て壁になり、ベッド横の鏡台の角には角スポンジ、床にスポンジマットを敷いた。

4-21-4. モニターNo.21 (M.Sさん) 家電製品に関する危険

炊飯器の蒸気が危険

炊飯器の蒸気が出ている時に子どもが蒸気に手をやり、やけどしかけた。炊飯器が下にあるのでいつかは触ると思っていた。ご飯は子どもが帰って来る前に炊くようにしている。置き場所が低いのでご飯中にボールとかが入っていたりするので「この対策も考えないと・・・」と思っている。



電話機

椅子を持って来て子機を取る。落ちないかヒヤヒヤ。子機は1台壊された。親機がインターフォン下に壁付けであったが引っ張って落ちた。頭に当たらなくて良かった。今、親機は洗面所収納の中にモデムと一緒にに入れていて、親機は触らなくなった。



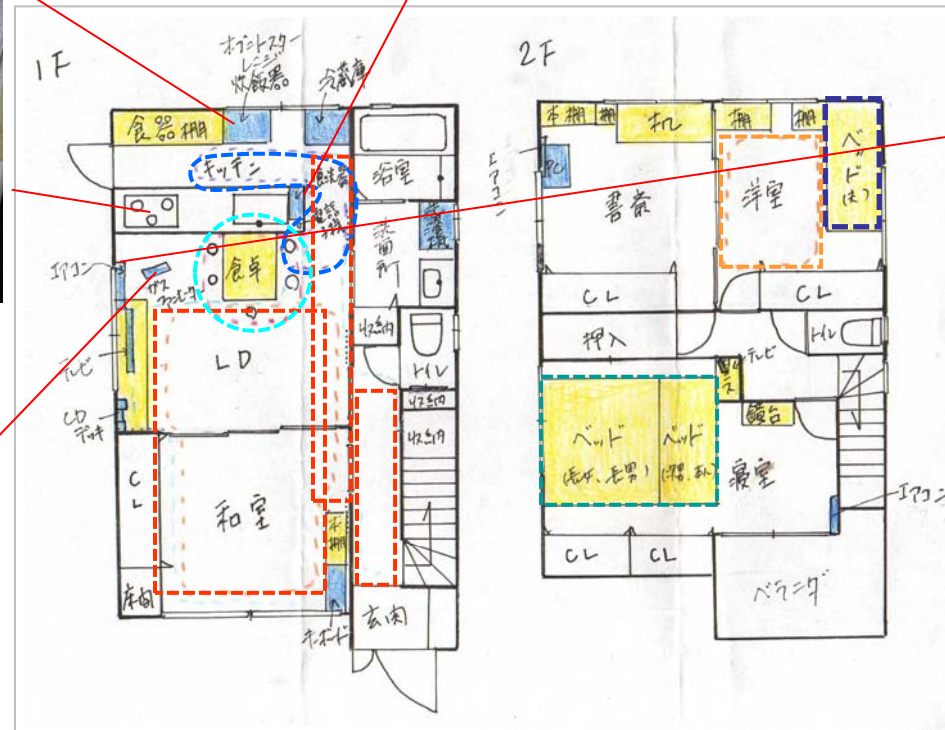
ガスコンロ

スイッチをひねっていた。ガスが出なくて良かった。対策として、使用後すぐ元栓を切るようにしている。台所にもフェンスをしたが力で倒した。男の子だとフェンスが使えるのは2歳ぐらいまでかと思う。力が強くなりよじ上る。



ガスファンヒーター

つけたり消したりと、すごいガスのニオイがした。倒すこともよくある。自分が目を離す時はエアコンに変えている。ロックボタンはあるがスイッチのロックではないのでスイッチのロックボタンが欲しい。



エアコン

暖房をつけてたがいつの間にかリモコンで操作し冷房になっていた。リモコンの置く位置を台所カウンター上にしたが、食卓上にも上るようになり、上ってリモコンを触っている。ロックが欲しい。



4-21-5. モニターNo.21 (M.Sさん) 家電製品に関する危険

テレビ

薄型テレビになりボールを当てたり、押したり、テレビ台に上り倒しかけたりする。テレビ下に耐震用のマットをひいて倒れる角度はマシになったがガタガタしすぎてマットがボロボロになっている。



浴室の給湯ボタン

風呂場に入り給湯自動ボタンを押していた。栓をつけてなかったのて貯まらずには済んで良かった。温度も変えてなくて良かった。給湯ボタンのロックが欲しい。



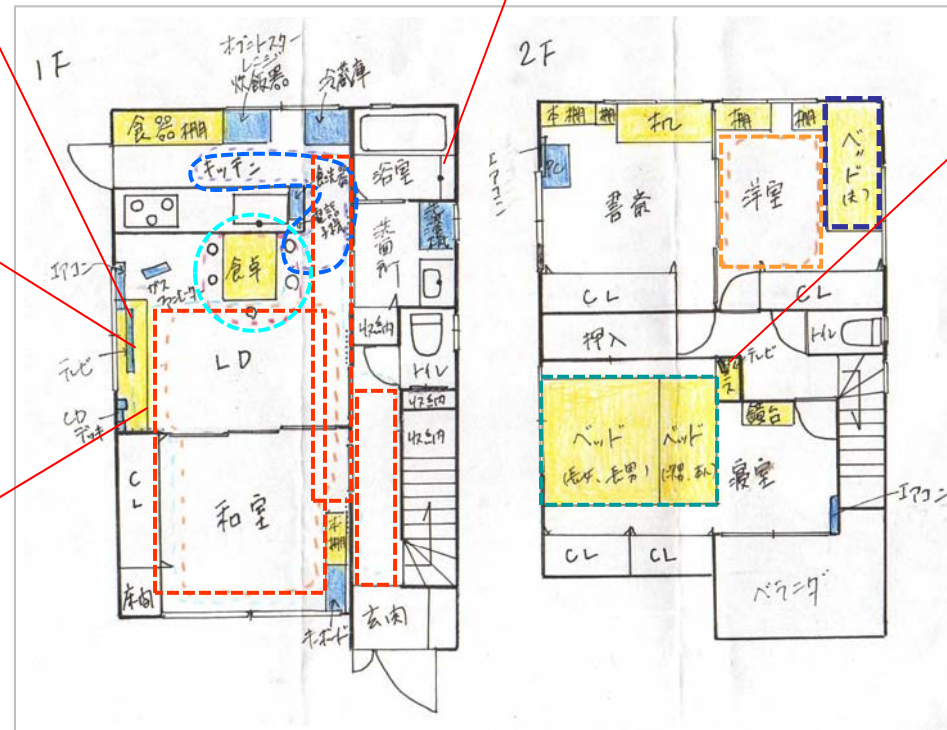
プリンター

プリンターのカードを入れるところにおもちゃのお金が入っていた。対策としては、3歳なので「もう入れないでね」と言い聞かせている。



ビデオデッキ

ビデオカセットを入れるところで指を挟んでいたのて、扉を開けにくした。



テレビ

テレビの横の写真立ての後ろに延長コードでコンセントを挿しており、そのコンセントを抜いていた。対策として、タンスの後ろに置いた。



4-22-1. モニターNo.22 (M.Tさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・38歳・パート
(長女・中1／次女・小4／三女・小2)
- 居住地域 東京都町田市
- 住まい 築10年の持家戸建持家、4LDK
(2世帯型住居を現在は1世帯で使用)

玄関の段差への配慮

前の家の玄関の段差が高くて子どもにとって危なかったもので、緩やかな2段にして、幼い子どもでも腰かけて自分で靴が履けたり、誤って転倒しても大丈夫なように極力低い段差にした。

折りたためるドアでの指詰め

実際には大事に至ったことはないが、ドアを広げる時に、子どもが指を挟みやすい。勝手に開閉しないようにしつつこく注意をしていた。子どもたちが幼児の時に家を新築したため、大人の目線で考えることも多く、折り畳みドアの隙間が危ないことは、デザイン優先で気に留めなかった。暮らしてみるといつもドキドキしていた。純和風の障子やふすまのような日本家屋の方が幼児には優しい感じがする。



リビング出窓部分の角でけが



三女が3歳の頃、ソファでふざけてトランポリン状態で遊んでいた際にバランスを崩し後方に向かって転倒、出窓の角に後頭部を強打、救急車で病院に行った。

縫ったものの脳には異常がなく本人もいたって元気だったが、驚いた。出窓部分の角はかなり鋭角になっていて、ソファにもたれかかったときに大人も頭を打つことがよくあった。子どもは何をするかわからないので、あらゆる角や段差は凶器なると実感。

私(母親)がよくいる場所

キッチンにいる事が多い。昼間の食事などは、キッチンで済ませる。時間があるときは、リビングのソファでテレビを見たり、勉強をしたりする。1階和室で昼寝をしたり休むこともある。

子どもがよくいる場所

帰宅後は、1階ダイニング(冬はコタツ)で宿題。遊ぶ時は、家の隣の公園と2階の子ども部屋の往復を繰り返している。母親を追いかけてキッチンに来ることも多い。

寝る場所

1階和室にて、次女と三女と本人が寝る。2階子ども部屋にベッドがあるが、長女以外は使用していない。

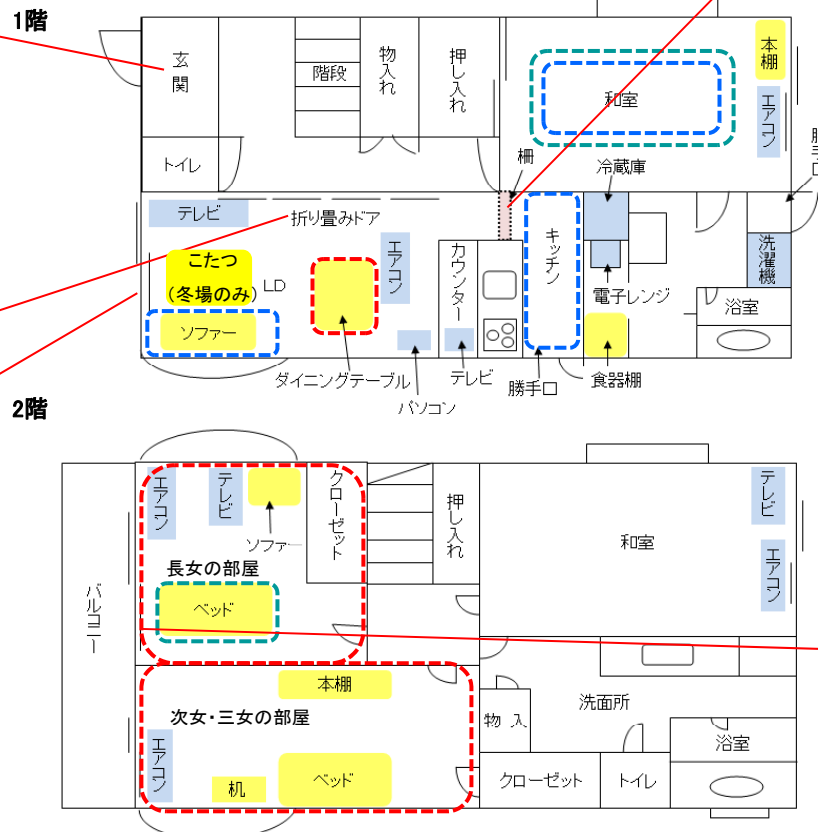
キッチンへの入り口

子どもが3歳ぐらいまでの間はキッチンの入口に柵を立てて入れないようにしていた。キッチンに入るとやけどや、けがをするのではいつもひやひやしていた。キッチンは危ないところだと教え込ませて、立ち入らないようにさせていた。子どもの事が気になり、調理に集中できなくてイライラすることが多かった。子どもの様子を見ながら、キッチンの仕事も安心して行える間取りが必要。コンロのボタンが子どもの手が届かないところにあるといいと思う。ロック機能を使っていたが、それでも強く押されてコンロのボタンが壊れることがあった。

子ども部屋の掃きだしでけが



バルコニーに出る掃きだし部分が一段高い。次女が11か月の時に転倒し、この部分でおでこを強打、救急車で病院へ。掃きだし部の段差は幼児にとっては転倒の際に凶器になりかねないと思った。バルコニーからのごみや、雨水の浸入を防ぐためにも段差が多少あるのは仕方ないのかもしれないが、改善してほしい。我が家の段差は木でできていて、角は少し丸みがある。柔らかい素材、もしくはもう少し角が丸かったりと良かったかもしれない。



4-22-2. モニターNo.22 (M.Tさん) 家電製品に関する危険

オーブン電子レンジの誤作動

■次女がパンを焼こうとして、トースター機能ではなく、温め機能で10分のボタンを押してしまった。パンの水分がなくなり、炭化して煙が立ち始めて気がついた。私は外出中で火事になるところだった。本人はトースターを押したつもりだったらしい。何を勘違いしてしまうかわからない。トースターと電子レンジの一体型の機械は使い方を誤ると非常に危ない。多機能になるとボタンも多く、子どもにとっては間違えやすく複雑。子どもボタンなどあるといいかも。(パンを焼くときはここ、など)



私(母親)の友人が来た時

1階リビング、特にダイニングテーブル。

次女・三女の友人が来た時

次女、三女は2階子ども部屋におもちゃなどがあるためそちらで遊ぶ。長女はその隣の子ども部屋にて友人とおしゃべりする。

こたつの消し忘れ



長女が中学生になってから、夜が遅くなり、つけっぱなしにしてしまうことがたまにあるので、タイマー機能があるといい。熱くなったり適温になったら省エネモードなど止まる機能があるといい。子どもたちの足が臭く、またおならをされたりに気がなるので脱臭モードとかがあると画期的かもしれない。

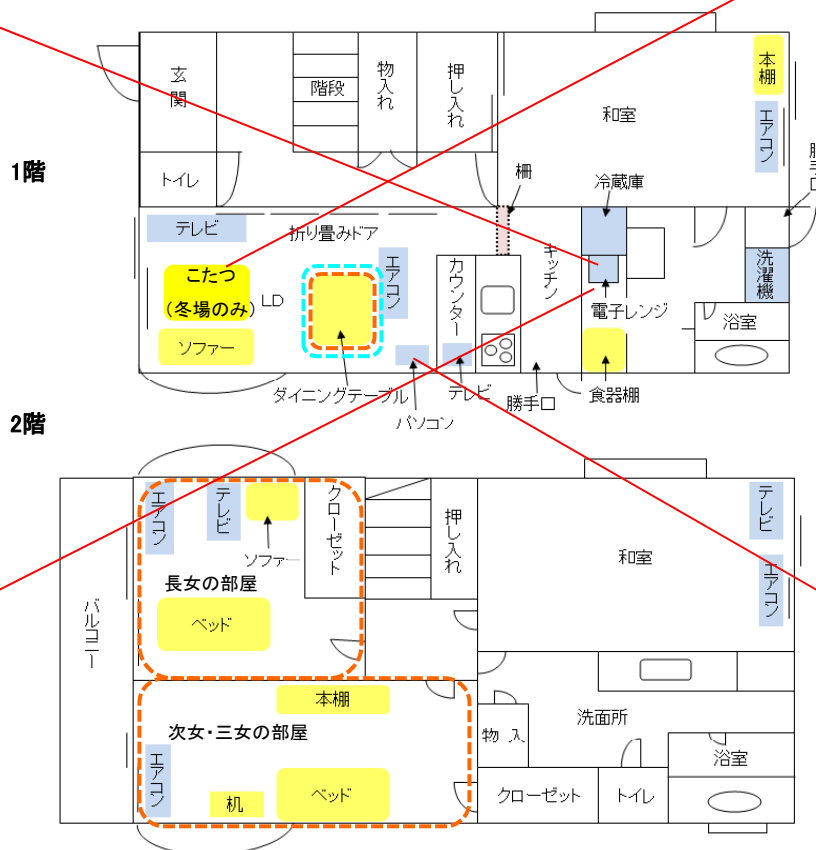
■1歳半の甥が電子レンジのボタンが好きで困る。勝手に押して電子レンジがいつも回っている。危ないし、いちいち制止させるのが面倒なので、チャイルドロックが必要。甥の母親(私の妹)の話では、1歳ごろからボタンを触り出したらしい。

■電子レンジでパン焼き機能や焼き芋機能を使って取り出すときにかならず手がどこかに触れて、私も娘たちもやけどをする。内部に熱くならない素材を使う、もしくは開閉部分周辺はガードされていて触れても大丈夫なようにしてほしい。(オープンミートをすればいいが、時間がなくて、ミートをはめていない)

■電子レンジの使用を許しているのは長女のみだが、次女がマネをしてやったり、トラブルになることが多い。

電子レンジまわりのコンセント

電子レンジのトースター機能などで使ったアルミホイルを使うことが多いのだが、そのまま近くに放置し、コンセント部分にホイルの先端が入り込み発火。コンセント廻りが危ないと思っていたがアルミホイルで発火するとは思わなかった。みんなで目を丸くして、アルミホイルを放置しないことを約束した。



パソコンを触る、食べこぼしでの故障の心配



子どもが小学校に入る前まで、パソコンを触りたがって困った。今は、無茶に触ることはないが、飲み物、食べ物を持ったままパソコンに触られて、故障するのではないかと心配になり、何度も怒ってしまう。配置場所に問題があるのだろうが、やはり、パソコンは個々で使う場合は、リビングに置く事が多いので、ゴミや、防水機能など水に強いのが良いし、キーボードのロック機能が分かりやすいといい。ゴミが入らないように、ボードの凹凸もなくてほしい。

4-23-1. モニターNo.23 (Y.Mさん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・37歳・専業主婦
夫・38歳・自営業
(長男・1歳2ヵ月)
- 居住地域 京都府京都市
- 住まい 築40年の一戸建て(数回リフォーム有)
7LDK

私(母親)がよくいる場所

キッチンか、ダイニングに居る。
子どもが寝ている時には、ご飯の支度や掃除などをする。
たまにソファに座ってDVDを見てのんびりすることもある。

子どもがよくいる場所、 子どもの友だちが来た時

LDK周辺と隣の両親宅のLDが多い。が、最近歩けるようになったので、扉がないところはどこにでも動く。子どもから目を離す時は、ベビーサークルに入れている。

私(母親)の 友人が来た時

たまにソファの場合もあるが、ほとんどがダイニングで過ごす。

寝る場所

寝室のベッドに私と子ども、夫は隣のベッドに寝る。

リビングの収納



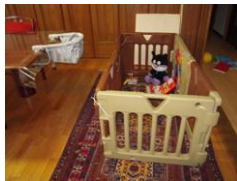
本、カバン、薬、季節もの等様々なものを収納。TVとPCも。必要時のみ開け、普段は子どもが引き出しやコードを引っ張るため、閉めている。

リビングの一部石張り

リビングの石張り部分は特に、滑りやすく子どもが何度もこけてヒヤッとしたため、マットを購入して全体に敷いた。



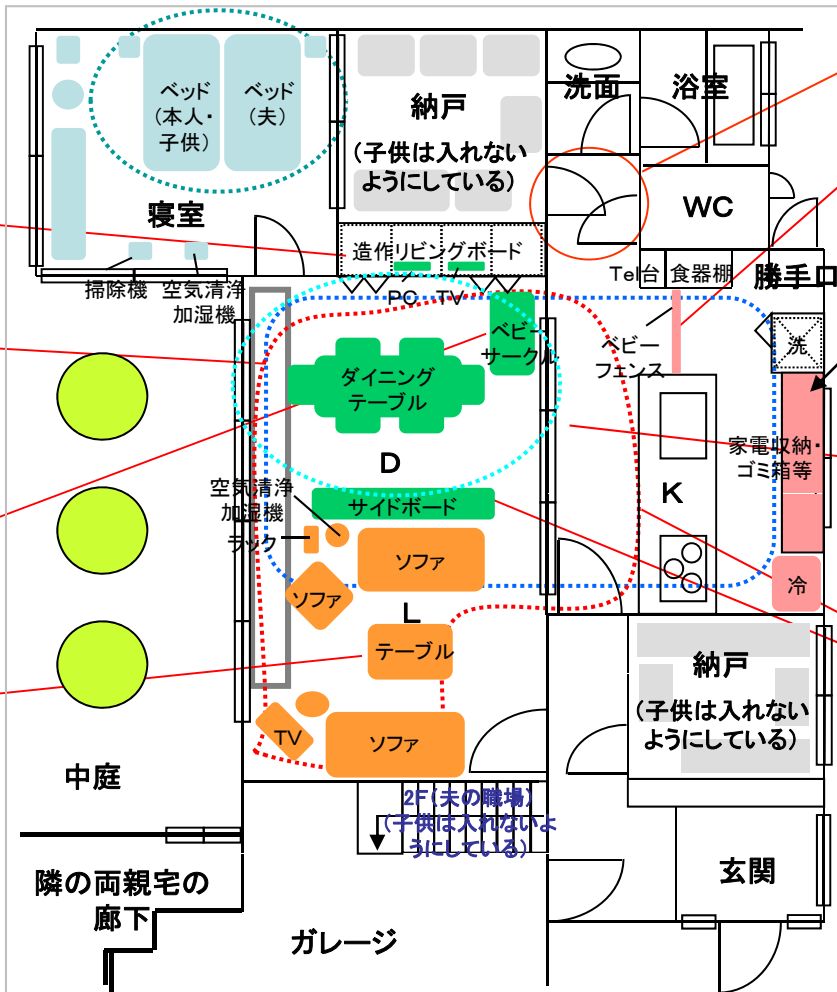
ベビーサークル



掃除機をかける時や、洗濯を干しに行く時等、子どもから目を離す時はベビーサークルに入れて作業をする。

ガラステーブルの端

走り回ったり、ソファに上り下りをするようになり、いつこけて頭を打たないかヒヤヒヤしている。テーブルを片付けようかとも思っているが、今はぶついても衝撃が少しでも和らぐようにガードを縁に取り付けた。



重なる扉

トイレと納戸は共に外開きのため、非常に危険。子どもがいなくて隙間から見ながら開閉している。



キッチン、勝手口への動線

調理中キッチンの周辺に寄って来る。ハイハイで勝手口の近くまで動き、落ちかけヒヤッとしたことがある。勝手口とキッチンにも入って来れないよう、ベビーフェンスを取り付けた。



ガラス引き戸

本来なら閉めて冷・暖房効率を上げたいが、子どもが引き戸で遊び、危険なのでいつもオープン状態。1枚だと動かして隙間に手をつめかけたことがあるため、苦肉の策だとは思いつつ、3枚をテープでくくり、重さで動かせないようにした。改善策を検討中。



カップボード

キッチンで調理中、突然「バリンッ」とガラスの割れる音がしたので、ビックリして見てみると、扉を開けてガラスをつかみ、床に落としていてヒヤッとした。幸いけがはなかったが、それ以降、子どもの手の届く収納はチャイルドロックを取り付けた。



4-23-2. モニターNo.23 (Y.Mさん) 家電製品に関する危険

掃除機の排気、転倒

使用頻度が高いので、寝室の入り口にホースをつけた状態で置いている。子どもがすぐに近寄って危険だし、排気は身体に悪そうなので、使用する時はベビーサークルに入れる。寝室に置いているため、ベッドから子どもが一人で降りてきた時、触って倒しかけていたことがあってヒヤッとした。



家電収納・ゴミ箱

オープンレンジ、オーブントースター、炊飯器を並べている。子どもはベビーフェンスで来ないようにしているので、調理家電でヒヤッとしたことはない。



空気清浄加湿機

寝室の空気清浄加湿機はモニターが消えるので消して使用している。それでも見ると寄っていきこうとする。



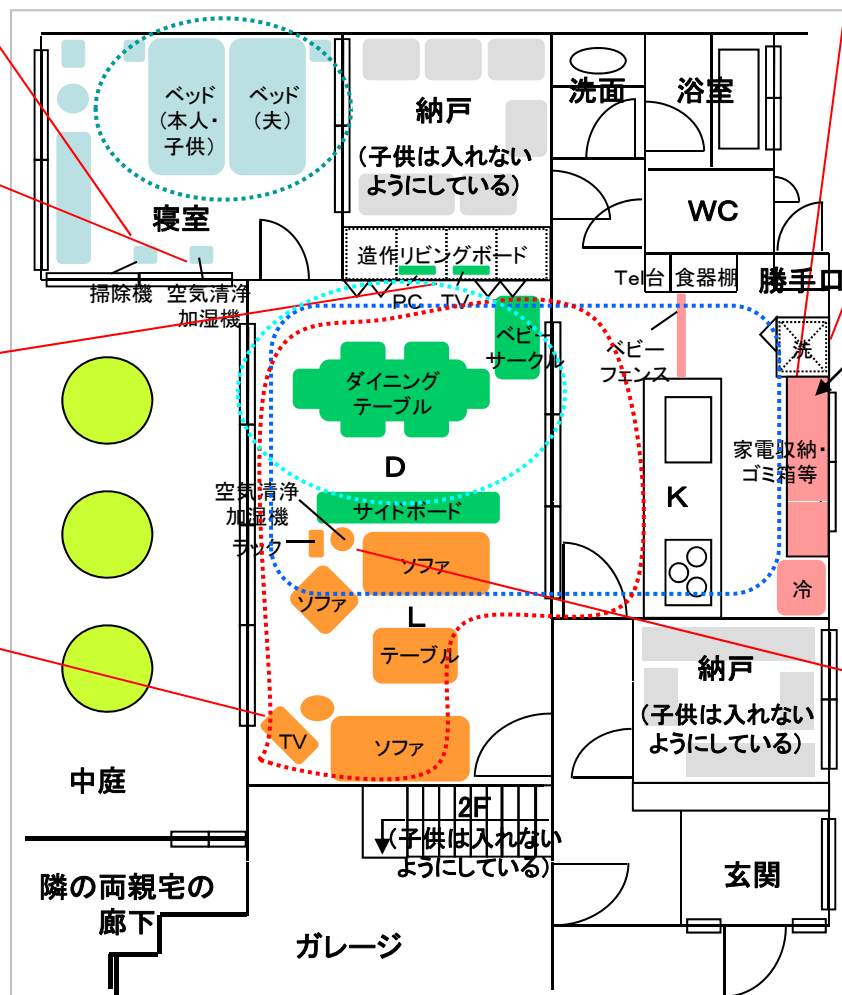
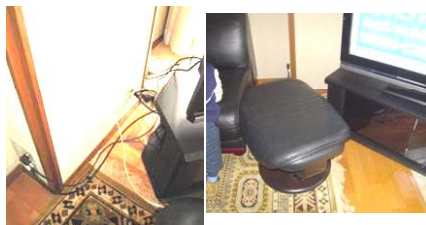
ダイニング側のTVはほとんど扉を閉めているので見えない。



閉めた状態

テレビまわり

テレビをバンバン叩くので、いつか落ちてきて怪我をしないか不安。また、裏側にコンセントが集中しているので子どもがコードで遊び引っ張っている。何とかしなきゃと思いながら何もしていない状態。オットマンを置いて、なるべく近寄らせないようにしているのみ。



洗濯機

調理家電の並びに洗濯機を配置している。ベビーフェンスを取り付けていない時、扉を開けっ放しにしていた洗濯槽の中に頭を突っ込んで覗き込んでいたのが、ヒヤッとした。



オーブントースター、オープンレンジ、炊飯器、ポット

空気清浄加湿機

機械の音もするし、常に光っているため、子どもはすぐに寄っていく。上部につかまり重みで倒れたことがある。けがはなかったが、水浸しになり加湿器は故障した。エアコンと床暖房の運転で乾燥するためどうしても加湿機は必要。コンセント位置の問題もあり、本当に置き場所に困る。また、勝手にボタンを押して遊んでしまうので困る。(チャイルドロック機能なし)。

ソファや家具で囲み、少しでも近づかせないようにしている。



青い光やボタンの光、上から風が出るので子どもは興味津々。



4-23-3. モニターNo.23 (Y.Mさん) 隣(同敷地内)の両親の住まい

【間取り・設備に関する危険】



扉が目の高さにあり、けがしそう



閉めた状態

仏壇でのけがの心配

仏壇の扉を開けたり閉めたりして遊び、危険なため、子供が居るときは仏壇を閉めている。

障子と引き戸

両親の住まいは、ほとんどが引き戸で扉が格子になっているため、子どもでも指をかけて、簡単に開閉ができてしまう。ビシャッとすごい勢いで閉め隙間で指をつめかけたことがあるので一時的にスポンジを貼っている。キッチンや階段につながる扉は閉めて行き来できないようにしている。



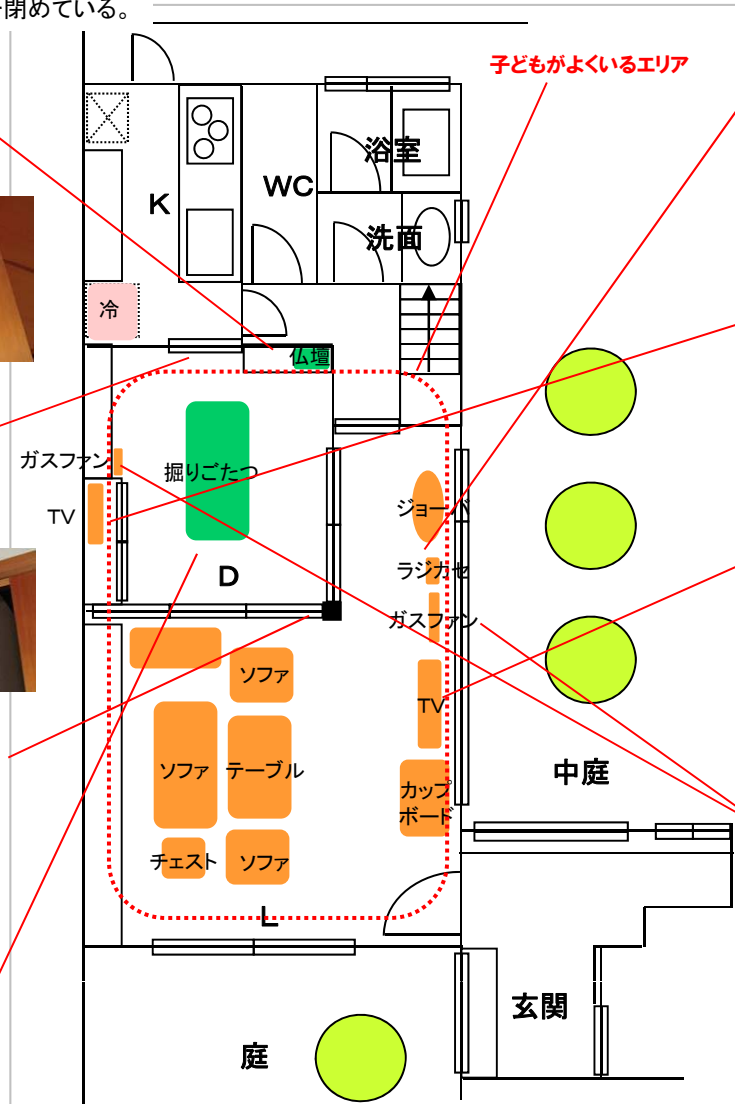
ダイニングとリビングの段差

今は、足から降りるようになったが、しょっちゅう顔から落ちて泣いていた。両親宅では誰かが常に見ているし、床がカーペット敷きなので特に何もしていない。



掘りごたつで顔を打つ

こたつの廻りをくるくる歩いたり、上に乗って遊ぶ。時々顔をテーブルで打って泣くことがある。四隅だけは角ばっているのので、コーナーガードをつけた。



【家電製品に関する危険】

ラジカセを触りたがる



大人しく聞いている時もあるが、操作ボタンや音量ダイヤルを触って遊んだり、上部のCDプレーヤーの蓋を叩き開いてしまうので一時的にテープを貼った。



ダイニングTV周辺

台の奥に置いて、子どもが触れないようにしている。どうしても見たい時は、襖を開める。



ここにTVがある

リビングTV周辺

テレビの画面をバンバン叩くので、画面にフィルターをつけひもでくくっている。また、テレビボードのガラスの扉を開けようとして指をたまに挟んでいる。両親宅では常に誰かが見ている。



ガスファンヒーターを倒す、誤作動

ガスファンヒーターのすぐ近くまで来て、叩いたり、体で押して倒してしまったりするので、常に誰かが見ている。また、勝手にボタンを押して遊んでしまうので、チャイルドロック(2つのボタンを長押し)を常にかけている。



4-24-1. モニターNo.24 (E.さん) 間取り・設備に関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・37歳・専業主婦
夫・40歳・会社員
(長男・小1／次男・5歳／三男・2歳)
- 居住地域 兵庫県神戸市
- 住まい 築11年の持家戸建、4LDK

私(母親)がよくいる場所

リビングのソファ付近に
いることが多い。三男が寝て
いるときは、和室のパソコン
を触っていることが多い。

子どもがよくいる場所

長男・次男は、テレビ
を見るとき以外は和
室で遊んだり勉強し
たりする。三男は、ソ
ファや兄たちのいる和
室を行ったり来たり。

私(母親)の 友人が来た時

1人ならソファ、2人以上
なら和室。

子どもの友だちが 来たとき

テレビを見たり、Wiiをす
る以外は和室。

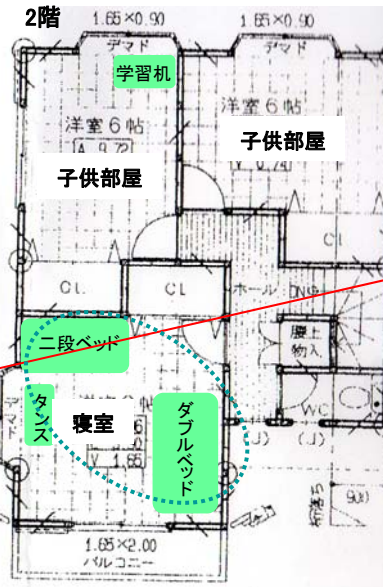
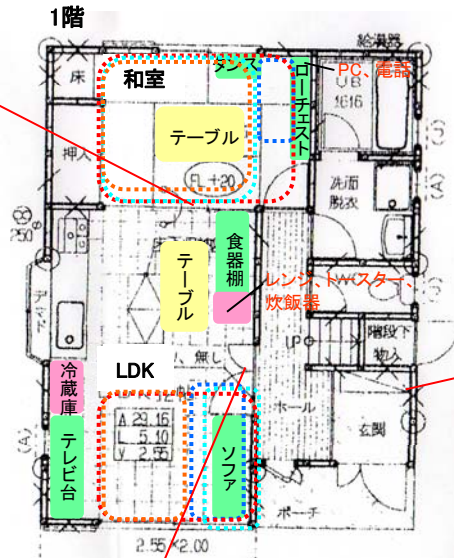
寝る場所

2階寝室。私と三男は
ダブルベッド、夫は布団、
長男・次男は二段ベッド。



LDKと和室の間の襖で指詰め

リビングと和室を仕切っている襖で指詰め。
これも兄弟三人ともやってしまっている。な
ぜか開けて閉めて・・・を繰り返して遊ぶ。
現在まだ末っ子がたまたま指詰める。
ほとんど仕切ることもないので、取っ払おう
かとも考えたが、たまたまに必要なこともあるの
で、子供が大人になるのを待つのみ。



玄関の段差で下へ落ちる



三兄弟ともハイハイの時期～3歳くらいまで
は玄関の段差から落ちた事がある。後追い
や、私が靴を履いている一瞬の隙に。顔面
から落ちるので、結構けがをしてしまう。
柵の購入も考えたが、狭くなるし、不便なの
で、結局無策のまま。段差をなくすと土が上
がってきそうだし、気を付けるしかない。



玄関とLDKの間のドアで頭を打つ

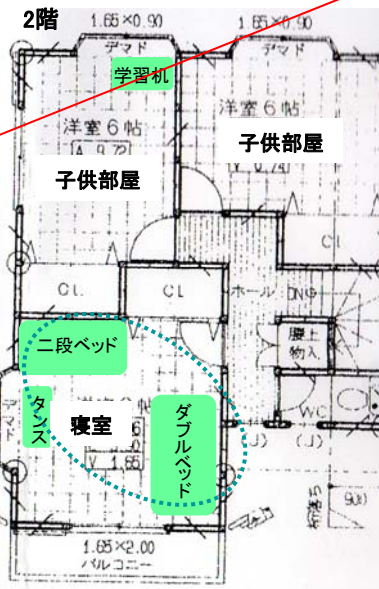
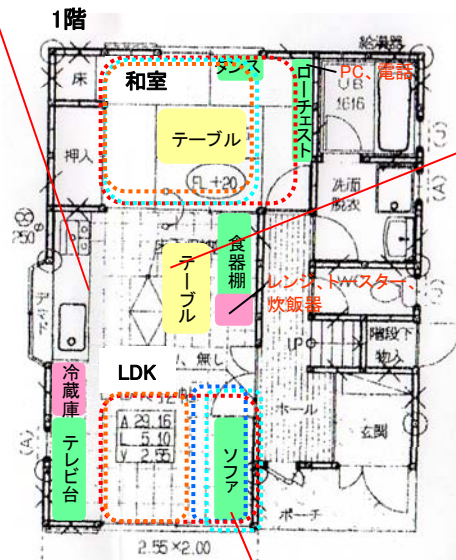
玄関からリビングに入るドアで、長男・次男
が帰宅した際、勢いよくドアを開け、末っ子
がドア付近(ソファ横)にいて、ぶつかる。
我が家で最も事故率高し。
引き戸なら改善されるかもしれないが、問い
合わせたら、工事費が結構かかりそうなの
で、断念した。

4-24-2. モニターNo.24 (E.Iさん) 設備に関する危険



キッチン収納から包丁を取り出す

次男が幼い頃にシステムキッチンの収納スペースから包丁を取り出して肝を冷やした事がある。一瞬声も出なかったし、目の前には長男...次男が自身の足元に落としても、長男を刺したりしても...と怖かった。母親が調理スペースに立つと、子どもたちは収納スペースを開けたがる。最初は市販の留め具(2000~3000円くらい)を買ってきてつけたが、すぐに破損させられた。子ども服を買ったときについていたハンガーはなかなか使い勝手がいい。



ダイニングチェアと子ども用椅子

元々はリビングにテーブルセットを設置していたが、椅子から落ちてけがしたり、椅子にぶつかったりして危なかった。子供椅子も高さがあり、すぐに一人で立つようになると目が離せない。正に言葉も出ず、ヒヤッとすることの連続だった。リビングの真ん中にあっただので、登っても危険だし、下を走りまわっていてもぶつかってけがするので、今は二階の物置部屋に撤去してある。

ソファの脚部の下に子どもが入る

ソファを倒して横になっている間に子どもがソファ脚部の下に入っていて、気付かず戻すと挟まった。見ていて、とても怖かった。勢いよくソファ脚部をしまったら...子どもはだけがをしていたと思う。一応起こす際には下を確認するようにはしているが、子どもでなくても、玩具が挟まって壊れる事もしばしば...



4-24-3. モニターNo.24 (E.Iさん) 家電製品に関する危険

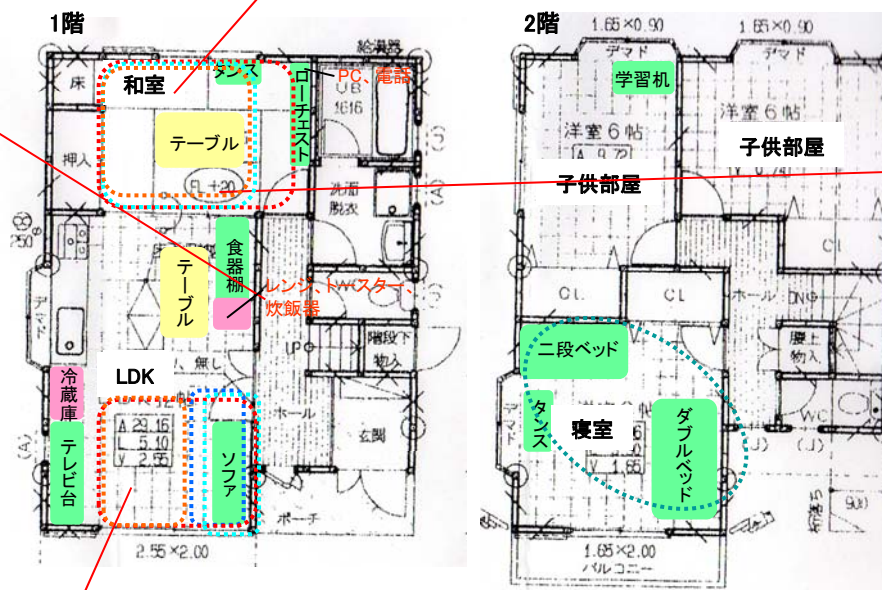
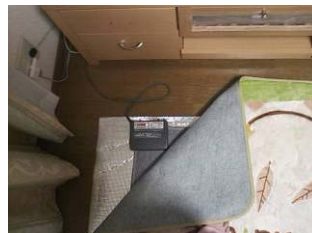
加湿器を倒す

加湿器は子どもが幼い頃はどうしても気になるようで、何度も倒されて水浸しになった。更にボタンを勝手に触って設定を変えてしまったため、撤去。子どもたちが大きくなるまでは出さない。倒れても水がこぼれない設計にでもならない限りは何度も繰り返してしまう。それに、子どもが好みそうなボタンも見えないようにカバーが必要だと思う。



オーブントースター、 オープンレンジ、炊飯器

オーブントースターをレンジ台の横の食器棚のくり抜き部分に置いていたが、使用中、子どもが触りに行ってやけどしそうで怖かった。外側もかなり熱くなっているの、ヒヤヒヤした。一瞬でも目を離したらひどい事になりそうで、結局危険な物は子どもの手の届かない所に置くしかなく、レンジの上に置いた。レンジは私の顔の高さ、トースターは更に上。使用時はテーブル左下に見える踏み台に乗って。かなり不便だが仕方ない。今は、高い位置にあるため、子どもは触らない。



ホットカーペット (LDK、和室に3枚) を誤作動させる・ コードにつまづく

ホットカーペットの操作部を子どもが触って、勝手に電源を切られていたり、温度設定を変更された。また、コードにつまづいてこけたり、コードを伝ってコンセントを触ったりして危険だった。床下暖房だったらなあ...と常々思うってしまう。何度か検討したが、バリアフリーに段差が出来るか、高額か...で諦めているので。操作部を子どもが触らないように、一回り大きなカバーを購入するようにして、操作部を隠している。また、コードもつまづかないように出来るだけ隠している。

ガスファンヒーター (現在は撤去)

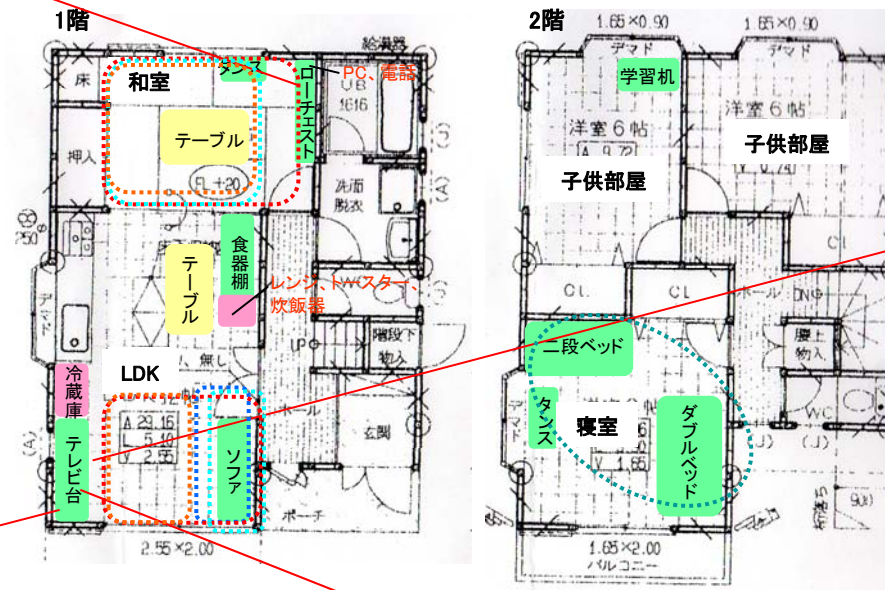
ガスファンヒーターで長男がやけど。背中向けに座っていて、本体下から出てくる熱風でお尻がこげた。今でも跡が残っている。こげくさいニオイがして、怖かった。とにかく怖くて、すぐに病院に走った。おしめと皮膚がくっついたやけどで、直るまで1週間くらいかかった。その後、検診に行くたび、虐待ではないかと疑われた。やけどの後すぐに撤去し、以降は暖房はエアコンにしている。

4-24-4. モニターNo.24 (E.Iさん) 家電製品に関する危険

パソコンを触って壊す



パソコンをすぐに触ってしまい、キーボードは幾つもはぎ取られ、プリンタに玩具を詰め込まれ、本体はいつも指紋だらけだった。いくら言い聞かせても親の触るものに興味を持つのは仕方ない...それでも見るたびに怒ってしまう。タッチパネルの画面に買い替えた際に更なる被害を恐れ、ローチェストの上から高い位置に移動。椅子を置くのは危険なので立ってパソコン使用。かなり使いにくいけど仕方ない。



スイッチ(テーブルタップ)を触りたがる



電化製品が多い場所にはテーブルタップを使用しているが、子どもはスイッチのオンオフが大好きなので何度も触られて危険だった。テレビを観ていて急に切られて怒ったり、録画中のレコーダーの電源切られていて、後で気づいてショックだったり。特に必要性の高いテレビ横のタップは見えないように物を置いて隠している。物を除けられても、興味を持つランプの部分が見えにくくしている。



テレビ、オーディオ、ゲームなど



■2か月前に薄型テレビにしてから、子どもたちが暴れて当たってけがしたり壊れたりしないか心配。また、薄型テレビになり、テレビ台にスペースが出来たお陰で子どもが登っていたりする。当然、登らないように、テレビの前で暴れないように指導はしているが、万全ではない。震災グッズでくっつけるしかないのか...動かす場合を考えるとあまり使用したくない。

■長男が2歳のときに、オーディオコンポ、プレイステなどのゲームを触るため、テレビラックの下から上に上げた。

DVDに物を突っ込む

DVDプレーヤーを勝手に触ってDVDを入れる部分に沢山詰めてしまい、開閉が出来なくなった。何が詰まってるんだろうと、何とか奮闘したが壊れたら怖いので電気屋さんに来てもらい、分解して開けてもらった。DVDが3枚も入っていた。修理代が痛かった...。タップの電源を使用時以外はオフにしているので、子どもが勝手に電源を入れる事がなくなった。最近の物はボタン等も見えなくなっているの、子どもが興味を持つことも少なくて助かる。

4-25-1. モニターNo.25 (F.Tさん) 間取りに関する危険

■対象者プロフィール

- 家族構成 本人・33歳・専業主婦
夫・35歳・会社員
(長女・4歳・幼稚園／長男・2歳)
- 居住地域 兵庫県宝塚市
- 住まい 築3年の持家戸建、5LDK

私(母親)がよくいる場所

キッチンで家事をする以外はほとんどリビングで家族と過ごす。日中は、家で一人になる時間はない。子どもたちが就寝後、テレビを見ない日はダイニングで本を読んだりパソコンをしたりする。

長女・長男がよくいる場所、 長女・長男の友だちが来た時

リビングと和室をめいっぱい使って遊ぶ。ソファを登ったり下りたりし、そこにトランポリンや家中の椅子をつなげて「家」を作るのが大好き。和室の押し入れにすべての遊び道具が入っている。ただし、はさみ・粘土・ビーズを使う遊びはダイニングテーブルでするのを決まりごとになっている。

寝る場所

2階の寝室で、家族4人で寝ている。



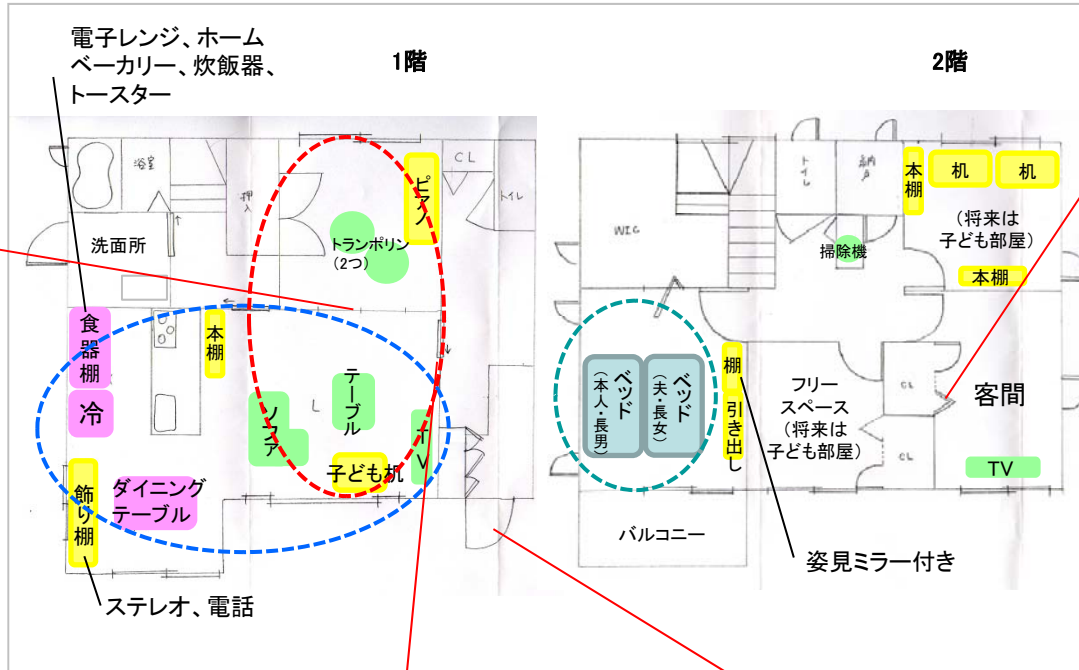
和室のふすまでの指詰め

4枚あるふすまを開けたり閉めたりして遊んでいるうちに、指をはさむ。ドアやふすまで遊ぶことは禁止している。

リビングのドアでの指詰め

■長男がつかまり立ちの時期、引き戸のガラス部分からのぞいているのに気付かず、反対側からドアを開けると、一瞬で指が引き込まれそうになった。また、長男が自分でドアを開けると、取っ手に手が届かないので両手を広げてドア全体を動かそうとする。するとドアが開いたとたん指が引き込まれてしまう。スリットの位置が引き込み部に近いのは子どもには危険だと思う。

■ソフトクローズになっており、子どもの指がはさまっている時も押し込むように閉じてしまうので、指がぺちゃんこになったことがある。最後まで閉まったのを確認しないまま部屋を出ると、子どもがついてきて、閉まりかけのドアに指をはさむので、気を付けるようにしている。



クローゼットのドアでの指詰め

すべてのクローゼットの扉が折れ戸になっている。長男が閉める際に、取っ手ではなく、扉の山になった部分を押し閉めようとするので、手をはさんでしまう。玄関のクローゼットには、ラケットなどが入っているので、長男も頻繁に開けるが、閉めるときには親を呼んでいる。

玄関ドアの鍵を誤ってかける

長男が昼寝中に、玄関先の掃除などで屋外に出たら、目覚めた長男が私を探しに外へ出ようとした。鍵がかかっているのに、内側から回して鍵をかけてしまい、私が外に締め出された。玄関の窓から身ぶり手ぶりで伝え、なんとか鍵を開けさせたが、鍵の位置は小さい子どもの手が届かない高い位置にしてほしい。



4-25-2. モニターNo.25 (F.Tさん) 設備に関する危険

私(母親)の 友人が来た時

1階のダイニングテーブルで
過ごす。子供たちに危険な
でリビングのテーブルに食器
や食べ物を置くことができな
い。



キッチンカウンター横のコンセント

キッチン横にホットプレート用のコンセントがある。設計段階から分かっていたが、使用時はコードが通路をまたぐので、引っかかりそうになり危険を感じる。また、ホームベーカリーやバーミックスもそのコンセントを使用するので、垂れたコードを長男が引っ張りそうになりヒヤリとした。ホームベーカリーは子どもたちが起きてくる前にパンが焼きあがるようにしているが、子どもがいるときはコードをシンクの中に入れ、触れないようにしている。



キッチン収納の扉・引き出し

キッチンをガードしたり、引き出しなどをロックしたりするのではなく、日ごろから「魚焼きグリルやトースターは熱くて怖い」「スライサーは“包丁”が付いていて危ない」などと危険を教えるようにしている。

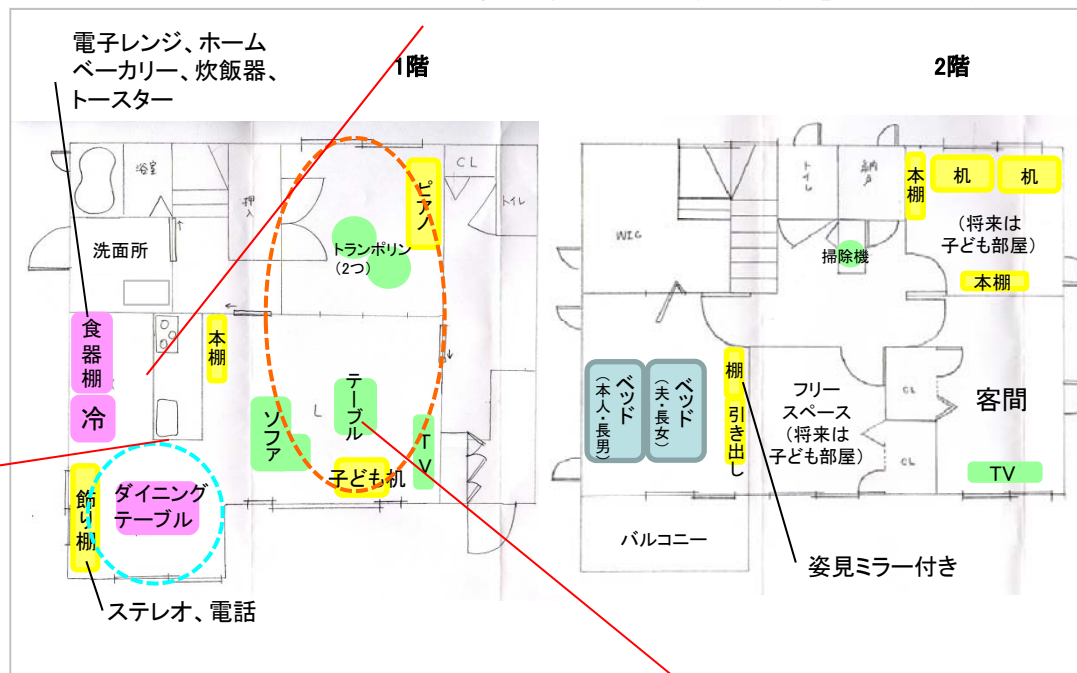
■長女・長男とも、本物の調理道具を使ってままごと遊びをするのが好きで、どの引き出しも自由に開けて、リビングへ持って行き、遊ぶ。長男が0歳のころは、コショウなど調味料の中身を出してしまったことがあるが、今のところ危険だと教えたものに触ったことはない。ただ、興味がわいて触る可能性はあるので、目を光らせている。



キッチン収納の扉・ 引き出し②

■配膳の際に、ご飯をよそったり、お箸を並べたりと同時進行でたくさんの引き出しや扉が開いたままになっている。そこに子どもたちが入ってくると、いつけがをしてもおかしくないの、ヒヤヒヤする。

■食器棚の扉が、垂直までしか開かず、これまでは長男の身長が届かず、ぶつかる心配がなかったが、身長が伸びると頭をぶついたり切ったりする可能性がある。扉が180度開けばいいと思う。



床暖房の誤作動

真夏に床暖房がオンになっていた。長男が椅子に乗って、いろいろなボタンを見ていたなと思い出したが、オンを示すランプが黄緑色で、昼間の光のもとでは、とても見にくい。もっと分かりやすくしてほしいと思う。

4-25-3. モニターNo.25 (F.Tさん) 家具に関する危険



子ども用椅子からの落下

長女が1歳ごろから、ガードを付けて使用。2歳半ごろに、体が大きくなりガードに入りにくくなったので取り外したら、いつもあったものがないからか、何度か落下した。(写真左がガードを取り付けた長男用、右が長女用)



ピアノでの指詰め

長女がピアノの練習中に、長男が横からフタを開けて、手をはさんだことがある。ソフトクローズなので、大したケガにはならなかったが、開いたまま固定できると良いと思う。

絵本棚からの物の落下

DVDや繊細なつくりの絵本を、子どもの手が届かないキッチンカウンターの上に置き、写真などで隠しているが、長男が絵本棚に足をかけて、それを自分で取ろうとして、いろいろな小物が顔に降ってきている。

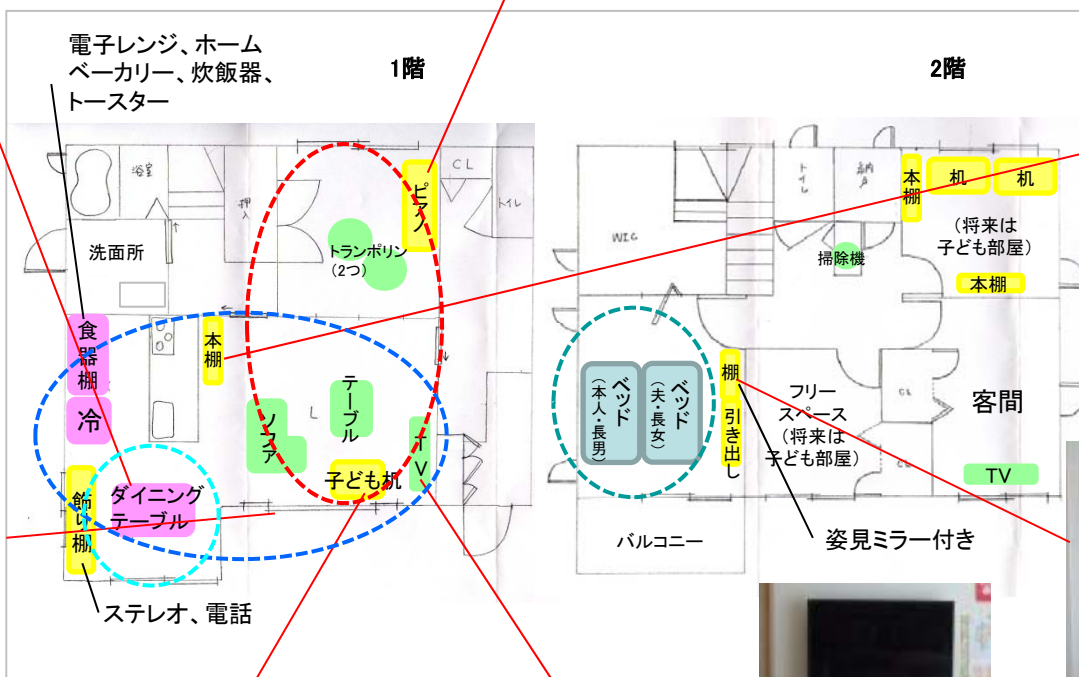


リビングのカーテンのチェーンでの転倒・首吊り

開閉するためのボールチェーンが床まで伸びている。ほかのブラインドにはひもをかけるところがあるので、ここにもほしい。

■チェーンに足を引っ掛けてこけることがある。

■0歳のころ、長男や長男の友だちの首にチェーンがかかったまま歩いてぞっとした。



収納家具の転倒

中に何も入れていないが、姿見のミラーが便利でそのまま置いている。長男が1歳のころ、中に隠れて遊ぶのが好きだったが、グラグラ揺れて倒れるのではないかと不安だった。



置き時計のスタンドと電池の誤飲

長男が0歳のころ、時計のスタンドと電池を外して、あちこちに持って行き困った。スタンドも細い金属で、電池も誤って口に入れないかヒヤヒヤした。置き場所を変えても欲しがり、簡単に外れるスタンドや電池は、赤ちゃんの興味を引くので困った。カバーがなく電池がむき出しなのも危険。



子ども用机での指詰め

姉弟や友だち同士と一緒に机に使っていると、引き出しの取り合いになり、もめているうちに指をはさむ。

4-25-4. モニターNo.25 (F.Tさん) 家電製品に関する危険



冷蔵庫の転倒

長男が1歳のころ、自分で氷を取り出そうと、椅子を持ってきて製氷室の引き出しを開けていた。身長が足りず、中が見えないまま何とか取ろうとするので、引き出しに体重をかけており、危ないと思った。



電話の受話器を落とす

長男が1歳のころ、受話器を持って電話をする真似をして遊んでいたが、遊び終わると受話器を床に落としたままにするので、音が聞こえにくくなり、故障した。



パソコンキーを取る

長男が0歳のころ、パソコンに近づいてきたと思った瞬間に、キーボードのスペースキーをはぎ取られた。急なことで防ぎようもなく、簡単に外れてしまうキーにも驚いた。

ドライヤーでのやけど

長男が0歳のころ、電源がオンになっていることに気付かないまま、ドライヤーをコンセントに差し込んだ。その瞬間、熱風が吹き出して、やけどしそうになった。

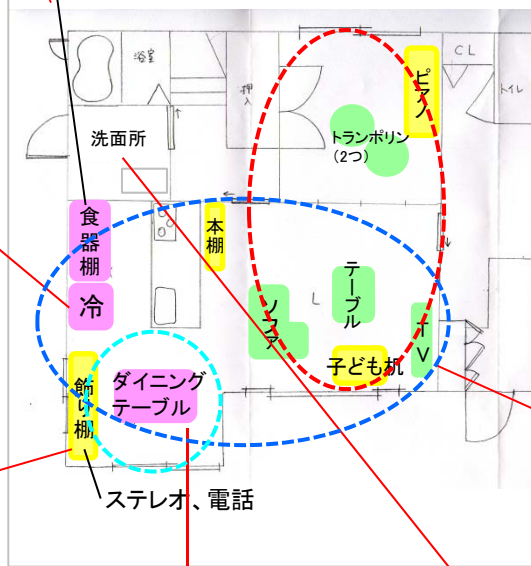


炊飯器・電子レンジ・オーブントースター

■炊飯器: 簡単に子どもの手が届く、低い場所にあるので、保温中にフタが開いたままのことがあった。
■電子・オーブンレンジ: いつも中を見たり、抱っこして見せてやることもあるが、扉を触らないように注意している。また、レンジに限らず、電磁波は人体への影響があるのか気になる。
■オーブントースター: 長男が1歳のころ、「おりょうり」と言って、積木やミニカーなどお気に入りのおもちゃを入れる。もしスイッチを回すとどれだけこわいかを言い聞かせるようにしていた。

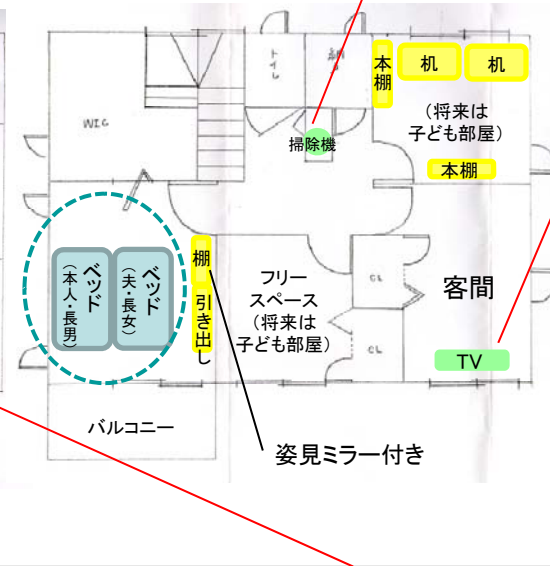


電子レンジ、ホームベーカリー、炊飯器、オーブントースター



1階

2階



掃除機の排気・コード

■長男がコードを巻くのが好きで、稼働中も巻き取りボタンを押したり、コンセントからコードを抜いたりする。
■稼働中は、長男の顔に排気がかかるので、気になる。



客間のテレビ

客間は、子どもが普段入らないようにしているため、危険を感じたことはない。



テレビ、エアコン、リモコン

■TVは角度を変えられるが、子どもが壁にぶつけそうなので、真似しないように、子どもの前で角度を変えないようにしている。
■子どもが画面に映っているものを指さそうとして、持っていたおもちゃが画面に当たり、傷が付いた。
■1階のリモコン類はすべてTV台の引き出しに収納。長男が勝手にエアコンのリモコンを触り、エアコンがオンになっていたことがある。頻繁に起こったので、使わないときは主電源のコンセントを抜いていた。